

# 取扱説明書 詳細版

---

**Qua** tab 01



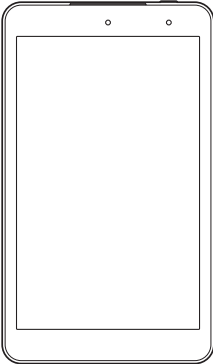
*au*

## ごあいさつ

このたびは、「Qua tab O1 (キュア タブ ゼロイチ)」(以下、「本製品」もしくは「本体」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用前に本製品に付属する「設定ガイド」「取扱説明書」「ご利用にあたっての注意事項」または本書をお読みいただき、正しくお使いください。

## 同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。



本体

- 取扱説明書
- ご利用にあたっての注意事項(保証書含む)
- 設定ガイド

以下のものは同梱されていません。

- microSDメモリーカード
- ACアダプタ
- microUSBケーブル
- イヤホン

### memo

- ◎ 指定の充電用機器(別売)をお買い求めください。
- ◎ 本文中で使用しているイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。
- ◎ 電池は本製品に内蔵されています。

## 操作説明について

### ■「取扱説明書」／「設定ガイド」

主な機能の主な操作のみ説明しています。  
さまざまな機能のより詳しい説明については、本体内で利用できる「取扱説明書アプリケーション」やauホームページより「取扱説明書(詳細版)」「(本書)」をご参照ください。  
<http://www.au.kddi.com/support/mobile/guide/manual/>  
• 本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

### ■「取扱説明書アプリケーション」

本製品では、本体内で詳しい操作方法を確認できる「取扱説明書アプリケーション」を利用できます。

また、機能によっては説明画面からその機能を起動することができます。

ホーム画面→[アプリ一覧]→[取扱説明書]

- 初めてご利用になる場合は、画面の指示に従ってアプリをダウンロードして、インストールする必要があります。

### ■ For Those Requiring an English Instruction Manual 英語版の「取扱説明書」が必要な方へ

You can download the English version of the "Basic Manual", "Notes on Usage" and "Setting Guide" from the au website (available from approximately one month after the product is released).  
「取扱説明書(英語版)」「ご利用にあたっての注意事項(英語版)」「設定ガイド(英語版)」をauホームページに掲載しています(発売約1ヶ月後から)。

Download URL:

<http://www.au.kddi.com/support/mobile/guide/manual/>

Also, you can use the "Instruction Manual application" (English version) on the product to check operational procedures (available from approximately one month after the product is released).

また、本製品では、本体内で操作方法を確認できる「取扱説明書アプリケーション(英語版)」を利用できます(発売約1ヶ月後から)。

Home screen → [Apps] → [Basic Manual].

- To use the application for the first time, you need to download and install it by following on-screen instructions.

## 本製品をご利用いただくにあたって

本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。

故障とお考えになる前に、以下のauホームページのauお客さまサポートで症状をご確認ください。

<http://www.au.kddi.com/support/mobile/trouble/repair>

- 通信中は、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。

- サービスエリア内でも電波が届かない場所(トンネル・地下など)では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
  - 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご注意ください(ただし、4G(LTE/WiMAX 2+)方式は通信上の高い秘話・秘匿機能を備えています)。
  - 本製品は国内でのご利用を前提としています。国外に持ち出しでの使用はできません。(This Product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.)
  - 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があります。その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
  - 「本製品の保守」と「稼動状況の把握」のために、お客様が利用されている本製品のIMEI情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
  - 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
  - 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害(記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
  - 本書の記載内容を守らないことにより、生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
  - 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
  - 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・喪失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
  - 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
  - 本製品に登録された連絡先・メール・お気に入りなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および喪失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
  - 本製品に保存されたコンテンツデータ(有料・無料を問わない)などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
  - 本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
  - 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
  - 撮影などした写真・動画データや音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。
  - 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品の回収にご協力ください。auショップなどで本製品の回収をおこなっております。
- ※ 本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。  
発売元: KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)  
製造元: 京セラ株式会社

### ■ お知らせ

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご連絡ください。

## マナーも携帯する

### ■ こんな場所では、使用禁止!

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画を視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています(自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります)。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気が取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

### ■ 周りの人への配慮も大切

- 映画館や劇場、美術館、図書館などでは、通知音などで周囲の迷惑にならないように電源を切るか、通知音が鳴らないように設定しましょう。
- 街中では、通行の邪魔にならない場所で使しましょう。
- 画面を見ながらの歩行は大変危険です。歩行中または急に立ち止まるとの操作は控えましょう。
- 新幹線の中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかけられない場所へ移動しましょう。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れにご注意ください。
- カメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。事前に本製品の「機内モード」へ切り替える、もしくは電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

# 目次

ごあいさつ	ii	Eメールを送信する	32
同梱品一覧	ii	宛先を追加・削除する	33
操作説明について	ii	送信予約をする	33
本製品をご利用いただくにあたって	ii	Eメールにデータを添付する	33
マナーも携帯する	ii	D絵文字を利用する	33
目次	1	コミコミを利用すること	33
		本文入力中にできること	33
		フォルダモードで本文を装飾する	34
		Eメールを受信する	34
		添付データを受信・再生する	34
		添付画像を保存する	35
		差出人/宛先/件名/電話番号/Eメールアドレス/URLを利用する	35
		新着メールを問い合わせで受信する	35
		Eメールを検索する	35
		Eメールを会話モードで確認する	35
		スレッド一覧画面でできること	35
		スレッド内容表示画面でできること	35
		Eメールを個別に操作する	36
		Eメールをフォルダモードで確認する	36
		Eメール一覧画面でできること	36
		Eメールを個別に操作する	37
		Eメール詳細表示画面でできること	37
		フォルダ一覧画面でできること	37
		フォルダを作成/編集する	38
		Eメールを設定する	39
		受信・表示に関する設定をする	39
		送信・作成に関する設定をする	40
		通知に関する設定をする	40
		個別の通知に関する設定をする	40
		アドレスの変更やその他の設定をする	41
		Eメールをバックアップ/復元する	41
		メールデータをバックアップする	41
		メールデータを復元する	41
		Eメールをまるごとバックアップする	41
		まるごとバックアップデータを復元する	42
		迷惑メールフィルターを設定する	42
		SMSを利用する	43
		SMSを送信する	43
		SMSを受信する	43
		SMSを返信/転送する	44
		電話番号/Eメールアドレス/URLを利用する	44
		SMSを保護/保護解除する	44
		SMSの電話番号を連絡先に登録する	44
		SMSを検索する	44
		SMSを削除する	44
		SMSを設定する	44
		受信フィルターを設定する	44
		SMS安心ブロック機能を設定する	45
		Gmailを利用する	45
		Gmailを起動する	45
		メールのアカウントを設定する	45
		アカウントを削除する	45
		メールを送信する	45
		メールを受信する	45
		メールを返信/転送する	45
		メールを更新する	45
		インターネット	47
		インターネットに接続する	48
		パケット通信を利用する	48
		Chromeを利用する	48
		Webページを表示する	48
		Webページを移動する	48
		Webページのメニューを利用する	48
		ブックマーク/履歴を利用する	48
		ブックマークを利用する	48
		ブックマークに登録する	48
		履歴を利用する	48
		ツール・アプリケーション	49
		連絡先	50
		連絡先に登録する	50
		連絡先を編集/削除する	50
		連絡先を編集する	50
		連絡先を削除する	50
		連絡先をインポート/エクスポートする	51
		インポートする	51
		エクスポートする	51
		カメラ	51
		カメラを利用する	51
		カメラをご利用になる前に	51
		撮影画面の見かた	52
		撮影前の設定をする	52
		静止画/動画を撮影する	52
		バーコードリーダーを利用する	52
		ギャラリーを利用する	53
		データを再生する	53
		静止画を編集する	53
		安全上のご注意	3
		本書の表記方法について	4
		安全上のご注意(必ずお守りください)	4
		取り扱い上のお願ひ	7
		ご利用いただく各種暗証番号について	8
		PINコードについて	8
		防水/防塵性能に関するご注意	9
		ご使用にあたっての重要事項	9
		快適にお使いいただくために	9
		Bluetooth®/無線LAN(Wi-Fi®)機能について	10
		2.4GHz帯ご使用上の注意	10
		5GHz帯ご使用上の注意	10
		パケット通信料についてのご注意	11
		アプリケーションについて	11
		ご利用の準備	13
		ご利用の準備	14
		各部の名称と機能	14
		au Nano IC Card O4 LEについて	15
		au Nano IC Card O4 LEを取り付ける	15
		au Nano IC Card O4 LEを取り外す	15
		充電する	16
		指定のACアダプタ(別売)を使って充電する	16
		パソコンを使って充電する	16
		電源を入れる/切る	17
		電源を入れる	17
		電源を切る	17
		強制的に電源を切り再起動する	17
		スタート画面について	17
		スリープモードについて	17
		初期設定を行う	18
		Googleアカウントをセットアップする	18
		au IDを設定する	18
		基本操作	19
		基本操作	20
		タッチパネルの使いかた	20
		ナビゲーションバーの使いかた	20
		縦/横画面表示を切り替える	20
		ホーム画面を利用する	20
		ホーム画面の壁紙を変更する	20
		ホーム画面にウィジェット/ショートカット/フォルダを追加する	21
		ホームアプリを切り替える	21
		auベーシックホームを利用する	21
		アプリ一覧を利用する	22
		アプリ一覧のメニューを利用する	23
		アプリ一覧のナビゲーションを利用する	23
		インストールされたアプリを削除する	23
		クイック起動エリアを利用する	23
		本製品の状態を知る	23
		アイコンの見かた	23
		通知パネルについて	24
		最近使用したアプリを起動する	24
		メニューを表示する	24
		スクリーンショットを撮影する	24
		通知音の設定をする	24
		文字入力	25
		文字を入力する	25
		iWnn IMEメニューを表示する	25
		キーボードを切り替える	25
		キーボードスタイルを切り替える	25
		フルキー/テンキーで入力する	25
		文字入力の便利な機能を利用する	26
		絵文字/記号/顔文字を入力する	26
		文字を切り取り/コピーしてから貼り付ける	26
		引用入力(マッシュルーム)を利用する	26
		iWnn IMEの各種設定を行う	27
		ユーザー辞書に登録する	27
		メール	29
		メールについて	30
		Eメールを利用する	30
		Eメールの表示モードを切り替える	30
		会話モードでの画面の見かた	30
		フォルダモードでの画面の見かた	31

音楽を聴く	53
音楽データを再生する	53
音楽を再生する	53
曲や曲に関連する情報を検索する	53
プレイリストを作成する	53
ビデオを再生する	53
Androidアプリ	54
Google Playを利用する	54
Google Playをご利用になる前に	54
アプリを検索し、インストールする	54
アプリを管理する	54
提供元不明のアプリのダウンロード	54
インストールされたアプリを削除する	54
YouTube	55
YouTubeを利用する	55
Facebookを利用する	55
Googleサービス	55
ハンガアウトを利用する	55
ハンガアウトにログインする	55
Googleマップを利用する	55
ストリートビューを表示する	55
興味のある場所を検索する	55
周辺のスポットを確認する	56
道案内を取得する	56
カレンダーを利用する	56
予定を新規登録する	56
カレンダーのメニューを利用する	56
時計を利用する	57
アラームを利用する	57
時計を表示する	57
タイマーを利用する	57
ストップウォッチを利用する	57
Keepを利用する	57
メモを追加する	57
メモを確認/編集する	57
メモを削除する	57
電卓を利用する	57
スクリーンショットシェアを利用する	58
スクリーンショットを撮る	58
画像を編集する	58
画像やテキストを他のアプリへ送る	58
auお客さまサポートを利用する	58
auスマートサポートを利用する	58
auスマートサポートでできること	58
位置検索をご利用いただくにあたって	58
Lookout for auを利用する	58
リモートサポートを利用する	58
安心アクセス for Android™を利用する	59
スマートフォン自動診断を利用する	59
au Wi-Fi接続ツールを利用する	60
au災害対策アプリを利用する	60
災害用伝言板を利用する	60
緊急速報メールを利用する	60
災害用音声お届けサービスを利用する	60
災害関連情報を利用する	60
auスマートパスを利用する	61
<b>ファイル管理</b>	<b>63</b>
内部ストレージ	64
microSDメモリーカードを利用する	64
microSDメモリーカードを取り付ける / 取り外す	64
microSDメモリーカードを取り付ける	64
microSDメモリーカードを取り外す	64
microUSBケーブルでパソコンと接続する	65
メモリの使用量を確認する	65
microSDメモリーカードを初期化する	65
ファイルコマンドーを利用する	65
<b>データ通信</b>	<b>67</b>
Bluetooth®機能	68
Bluetooth®機能をオンにする	68
Bluetooth®機器を登録する	68
他のBluetooth®機器から検出可能にする	68
Bluetooth®機器の接続を解除する	68
Bluetooth®機能でデータを送受信する	68
Bluetooth®機能でデータを送信する	68
Bluetooth®機能でデータを受信する	68
無線LAN(Wi-Fi®)機能	69
Wi-Fi®機能をオンにする	69
Wi-Fi®ネットワークに接続する	69
Wi-Fi®ネットワークを簡単に設定する	69
Wi-Fi®ネットワークを手動で追加する	69
Wi-Fi®機能を切断する	69
Wi-Fi®機能のスリープ設定をする	69
Wi-Fi®機能の詳細設定をする	69
Wi-Fi Directを設定する	70

テザリング機能を利用する	70
テザリングについて	70
USBテザリング機能を利用する	70
Wi-Fi®テザリング機能を利用する	70
Bluetooth®テザリング機能を利用する	70

## 機能設定 ..... 71

機能設定	72
設定メニューを表示する	72
au設定メニューを表示する	72
無線とネットワークの設定をする	72
機内モードを設定する	72
VPNを設定する	73
画面の設定をする	73
スクリーンセーバーを設定する	73
音と通知の設定をする	73
各種音量を調節する	73
ストレージに関する設定をする	74
電池使用量を表示する	74
バッテリーセーバーの設定をする	74
位置情報の設定をする	74
スタート画面の設定をする	74
スタート画面のセキュリティをかける	74
スタート画面のセキュリティを解除する	74
スタート画面の背景を設定する	74
セキュリティの設定をする	75
SIMカードロックを設定する	75
アカウントの設定をする	75
アカウントを追加/削除する	75
言語と入力に関する設定をする	75
バックアップとリセット	75
本製品を初期化する	75
日付と時刻の設定をする	76
日付を設定する	76
時刻を設定する	76
ユーザー補助の設定をする	76
ユーザー補助プラグインを利用する	76
印刷に関する設定をする	77
タブレット情報に関する設定をする	77

## 付録 / 索引 ..... 79

付録	80
周辺機器のご紹介	80
故障とお考えになる前に	80
イヤホンを使用する	81
ソフトウェアやOSを更新する	81
ソフトウェアやOSをダウンロードして更新する	81
アフターサービスについて	82
SIMロック解除について	82
利用できるデータの種類	82
主な仕様	83
データ通信端末の比較収率(SAR)について	83
au Wi-Fi SPOT利用規約	84
知的財産権について	84
OpenSSL License	85
索引	86

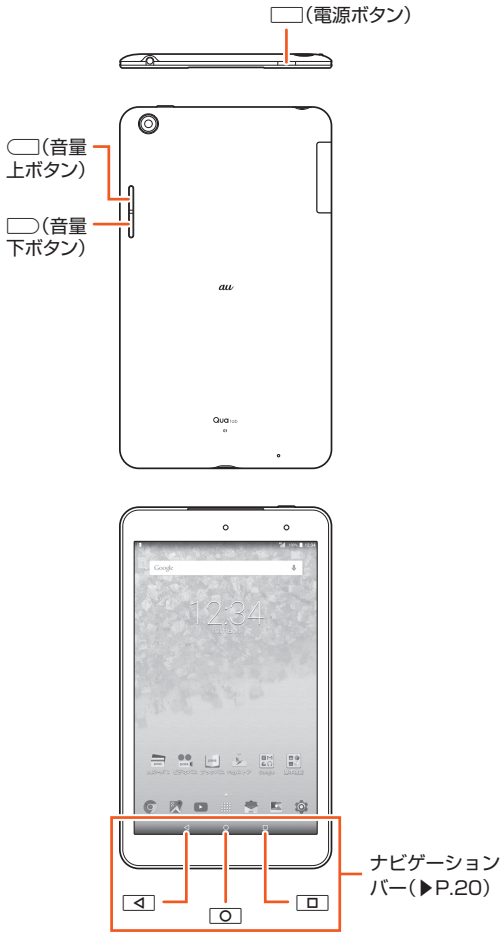
# 安全上のご注意

本書の表記方法について .....	4
安全上のご注意 (必ずお守りください) .....	4
取り扱い上のお願い .....	7
防水／防塵性能に関するご注意 .....	9
Bluetooth®／無線LAN (Wi-Fi®) 機能について .....	10
パケット通信料についてのご注意 .....	11
アプリケーションについて .....	11

## 本書の表記方法について

### ■ 掲載されているボタン表示について

本書では、ボタンの図を次のように簡略化しています。



### ■ 項目／アイコン／ボタンなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を以下のように表記しています。タップとは、ディスプレイに表示されているキーやアイコンを指で軽く叩いて選択する動作です(▶P.20)。

表記例	意味
ホーム画面→[設定]→[Wi-Fi]	ホーム画面下部の「[設定]」をタップします。続けて「[Wi-Fi]」をタップします。
スリープモード中に□(電源ボタン)	スリープモード中に□(電源ボタン)を押します。

※ 本書で明記していない場合は、操作手順はキーを使用した操作を説明しています。

### ■ 掲載されているイラスト・画面表示について

本書はau Nano IC Card O4 LEを取り付けた状態の画面表示・操作方法となります。本書に記載されているイラスト・画面は、実際の製品・画面とは異なる場合があります。また、画面の一部などを省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。



### memo

- 本書では縦表示からの操作を基準に説明しています。横表示では、メニューの項目／アイコン／画面上のボタンなどが異なる場合があります。
- 本書に記載されているメニューの項目や階層、アイコンはご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。
- 本書では本体カラー「ホワイト」の表示を例に説明しています。
- 本書では「microSD™メモリカード」および「microSDHC™メモリカード」、「microSDXC™メモリカード」の名称を、「microSDメモリカード」もしくは「microSD」と省略しています。
- 本書に表記の金額は、特に記載のある場合を除きすべて税抜です。

## 安全上のご注意(必ずお守りください)

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- この「安全上のご注意」には、本製品を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が「取扱説明書(詳細版)」(本書)をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
- 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

### ■ 表示の説明

	<b>危険</b>	この表示は「取り扱いを誤った場合に人が死亡または重傷(*1)を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
	<b>警告</b>	この表示は「取り扱いを誤った場合に人が死亡または重傷(*1)を負うことが想定される内容」を示しています。
	<b>注意</b>	この表示は「取り扱いを誤った場合に人が軽傷(*2)を負うことが想定される内容や物的損害(*3)の発生が想定される内容」を示しています。

※1 重傷: 失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

※2 軽傷: 治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。

※3 物的損害: 家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

### ■ 図記号の説明

	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。		水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。		必ず実行していただくこと(強制)を示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。		電源プラグをコンセントから抜いていただく(強制)内容を示しています。

■ 本体、内蔵電池、充電用機器、au Nano IC Card 04 LE、周辺機器共通

**危険** 必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

- 必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。
- 高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れてください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。
- 火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。
- お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などにより本製品や周辺機器などに不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。本製品の改造は電波法違反になります。
- 本製品の電池は内蔵されており、お客様自身では交換できません。電池の交換については、auショップもしくはお客様センターまでお問い合わせください。

**警告** 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

- ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。ガスに引火するおそれがあります。
- 金属製のアクセサリーなどをご使用になる場合は、充電の際に接続端子、イヤホンマイク端子、コンセントなどに触れないように十分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。
- 落下させる、投げつけるなどの強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・故障の原因となります。
- 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
- 接続端子やイヤホンマイク端子をショートさせないため、指などの身体の一部や導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)が触れたり、それらの異物が内部に入らないようにしてください。発熱・火災・故障・感電・やけどの原因となります。
- 本製品が落下などによって破損し、ディスプレイが割れたり、機器内部が露出した場合、割れたディスプレイや露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部だけがをすることがあります。
- 本製品が濡れている状態で充電を行うと、感電や回路のショート、腐食が発生し、発熱による火災・故障・やけどの原因となります。
- 本製品は防水性能を有する機種ですが、万一、水などの液体がカードスロットカバーなどから本製品などに入った場合には、ご使用をやめて、auショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご相談ください。そのまま使用すると、発熱・発火・火災・感電・故障の原因となります。
- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中や歩きながらの使用はしないでください。交通事故や転倒・転落事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をおやめください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。
- 乳幼児の手が届く場所には置かないでください。小さな部品などの誤飲や窒息したり、誤って落下させたりするなど、事故や傷害の原因となる場合があります。
- 使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。火災・故障・傷害の原因となります。
- 充電用機器や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。正しい方向で抜き差ししないと、発熱・発火・破損・故障の原因となります。

**注意** 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

- カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災・故障の原因となります。
- 直射日光の当たる場所(自動車内など)や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管・放置しないでください。発熱・発火・変形・故障の原因となる場合があります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置いたり充電をしないでください。落下しつづけるや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。故障・傷害の原因となります。
- 本製品を長時間使用したり、外部電源と接続した状態では熱くなる場合があります。本製品や指定の充電用機器(別売)に長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。また、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。火災・傷害・故障の原因となる場合があります。
- 本製品を充電する際は、コンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。
- 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。
- 使用中に煙が出たり、臭異や異音がある、過剰に発熱しているなどの異常が起きたときは使用をやめてください。充電中であれば、指定の充電用機器(別売)をコンセントから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り、auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。また、落下したり、破損した場合なども、そのまま使用せず、auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。

- イヤホンなどを本製品に挿入して使用する場合は、少しずつ音量を上げて適度な音量に調節してください。始めから音量を上げすぎて突然大きな音が出たり、音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると耳に悪い影響を与えるおそれがあります。また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。

■ 本体について


**危険** 必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。


- 本体にきずをさしたり、ハンマーでたたいたり、踏みついたりしないでください。発火や破損の原因となります。
- ペットが本体に噛みつかないようにご注意ください。内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火・火災・傷害などの原因となります。

**警告** 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

- 航空機へのご搭乗にあたり、本製品の電源を切るか、機内モードに設定してください。航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。
- 病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。使用を禁止されている場所では本製品の電源を切ってください。電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。
- ごくまれに、点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋力のいけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に医師とご相談ください。
- 本製品のディスプレイ部には化学強化ガラスを使用していますが、万一、破損してしまった場合は破損部に触れないでください。破損部だけがをすることがあります。auショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。


## **注意** 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。


 自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。


 皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。本製品で使用している各部品の材質は以下の通りです。


### ■「Qua tab 01」本体


使用場所	使用材料	表面処理
外装ケース	PC樹脂+GF樹脂	アクリル系UV硬化塗装(ホワイト、ピンク)、ウレタン系熱硬化塗装(ネイビー)
ディスプレイ	強化ガラス	化学強化処理
電源ボタン、外装パネル(全周側面)	PC樹脂	アクリル系熱硬化塗装+アクリル系UV硬化塗装(ホワイト、ピンク)、金属蒸着+アクリル系UV硬化塗装(ネイビー)
音量上/下ボタン	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装
カメラレンズ	PMMA樹脂	化学硬化処理
カメラレンズ周囲部	アルミ合金	アルマイト処理
カードスロットカバー	PC+GF樹脂/TPE樹脂	アクリル系UV硬化塗装(ホワイト、ピンク)、ウレタン系熱硬化塗装(ネイビー)

 キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけたりしないでください。記録内容が消失される場合があります。

 イヤホンマイク端子、外部接続端子、microSDメモリアダプタスロット、au Nano IC Card 04 LEスロットに液体、金属体、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障・傷害の原因となります。

 通常はカードスロットカバーなどを閉めた状態で使用してください。カバーを開けずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

 本体の吸着物にご注意ください。スピーカー部などには磁石を使用しているため、画鋲やピン・カッターの刃、ホチキス針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、スピーカー部などに異物がないかを必ず確かめてください。

 砂浜などの上に直に置かないでください。マイク、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、本製品内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

## ■ 内蔵電池について





(本製品の内蔵電池は、リチウムイオン電池です。)

内蔵電池はお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。また、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。

Li-ion 00


## **危険** 必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。


 液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、傷害を起こすおそれがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますのでさすらずに水で洗った後、直ちに医師の診断を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。


 内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。電池は内蔵型のため、auショップなどでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。


## ■ 充電用機器について


### **警告** 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。


 指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。  
・ACアダプタ(別売): AC100~240V


 指定の充電用機器(別売)の電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電・発熱・発火・火災・傷害の原因となります。指定の充電用機器(別売)が傷んでいるときや、コンセントの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。


 指定の充電用機器(別売)のケーブルを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだケーブルは使用しないでください。感電・ショート・火災・傷害の原因となります。


 雷が鳴り出したら指定の充電用機器(別売)に触れないようにしてください。落雷による感電などの原因となります。


 お手入れをするときは、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電や回路のショートの原因となります。

 電源プラグに付いたほこりは、拭き取ってください。火災、やけど、感電の原因となります。


 長時間使用しない場合は指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから抜いておいてください。火災・故障の原因となります。


 水やペットの尿など液体が直接かからない場所でご使用ください。発熱・火災・感電・電子回路のショートによる故障・傷害の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに指定の充電用機器(別売)の電源プラグを抜いてください。

 ご使用にならないときは、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントに接続したままにしないでください。また、指定の充電用機器(別売)の電源コードをアダプタ本体に巻きつけないでください。感電・発熱・火災・故障・傷害の原因となります。

 充電用機器のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電・発熱・火災・故障・傷害の原因となります。

### **注意** 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

 風呂場などの湿気が多い場所で使用したり、濡れた手で指定の充電用機器(別売)を抜き差ししないでください。感電・故障・傷害の原因となります。

 指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。



**注意** 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

- au Nano IC Card O4 LEの取り付け・取り外しの際にご注意ください。手や指を傷つける可能性があります。
- au Nano IC Card O4 LEに損傷を与えるようなこと（高温の場所での使用、火中投下、金属部への異物の接触、衝撃を与える、曲げたり荷重をかける、濡らすなど）はしないでください。データの消失や故障の原因となります。
- au Nano IC Card O4 LEは、直射日光が当たったり高温となる場所やほとりの多い場所には保管・放置しないでください。故障の原因となります。
- au Nano IC Card O4 LEは、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込むと、窒息や傷害などの原因となります。

■ 医療機器近くおよび医療機関内でのご使用について

**警告** 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

- 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器や医用電気機器の近くで本製品を使用する場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。
  1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、本製品を植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の装着部位から15cm以上離して携行および使用してください。
  2. 身動きが自由に取れない状況など、15cm以上の離隔距離が確保できないおそれがある場合、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している人がいる可能性がありますので、事前に本製品の「機内モード」へ切り替える、もしくは電源を切ってください。
  3. 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
  4. 医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。

**取り扱い上のお願**

製品の故障を防ぎ、性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体、内蔵電池、充電用機器、au Nano IC Card O4 LE、周辺機器共通

- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れて、中で重い物の下になつたりしないよう、ご注意ください。ディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。
- また、外部機器を外部接続端子やイヤホンマイク端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 本製品の防水性能(IPX5、IPX7相当)を発揮するために、カードスロットカバーをしっかり取り付けた状態でご使用ください。ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本製品内部に水を浸入させたり、充電用機器、オプショングループに水をかけたりしないでください。雨の中や水滴が付いたままカードスロットカバーの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください(周囲温度5℃~35℃、湿度35%~85%の範囲内でご使用ください)。
  - 充電用機器
  - 周辺機器
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください(周囲温度5℃~35℃、湿度35%~90%の範囲内でご使用ください)。ただし、36℃~40℃であれば一時的な使用は可能です。
  - 本製品本体
  - au Nano IC Card O4 LE(本製品本体装着状態)
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 外部接続端子、イヤホンマイク端子をときどき乾いた綿布などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となります。また、このとき強い力を加えてそれぞれの接続端子を変形させないでください。
- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷が付く場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジンなどの有機溶剤などで拭くと、外装の印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなる場合がありますが異常ではありません。
- 本製品には、シールなどを貼り付けしないでください。音が出なくなる場合があります。

■ 本体について

- 強く押す、叩くなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。
- ボタンやディスプレイの表面に爪や鋭い物、硬い物などを強く押し付けしないでください。傷の発生や破損の原因となります。タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押しつたり、先のとがったもの(爪/ボールペン/ピンなど)を押し付けたりしないでください。以下の場合にはタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
  - ・ 爪の先での操作
  - ・ 異物を操作面に乗せたままでの操作
  - ・ 保護シートやシールなどを貼つての操作
  - ・ ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
  - ・ 水中での操作
- カードスロットカバーを開けたところに貼ってあるIMEIの印刷されたシールをはがさないでください。
- 改造されたauの端末は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法に抵触します。本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として、「技術マーク」がauの端末本体内で確認できるようになっております。ホーム画面→[設定]→[タブレット情報]→[認証情報]本製品本体を分解して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。
- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- かばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります(結露といえます)。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。濡らした布やガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。
- 外部接続端子やイヤホンマイク端子に外部機器を接続するときは、接続端子に対して外部機器のコネクタやプラグがまっすぐになるように抜き差ししてください。
- 外部接続端子やイヤホンマイク端子に外部機器を接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- microSDメモリーカードの取り付け・取り外しの際に、必要以上の方を入れないでください。手や指を傷つける場合があります。
- microSDメモリーカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電源を切ったりしないでください。データの消失、故障の原因となります。
- センサーを指でふさいだり、センサーの上にシールなどを貼ると、周囲の状況にセンサーが反応できず、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。

### ■ タッチパネルについて

- タッチ操作は指で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作しないでください。正しく動作しただけでなく、ディスプレイへの傷の発生や、破損の原因となる場合があります。
- ディスプレイにシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼ると、タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- ディスプレイ表面が汚れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でディスプレイ表面を乾拭きしてください。
- かばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

### ■ 内蔵電池について

- 夏期、閉めきった(自動車)車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。
- 内蔵電池は充電後、本製品を使わなくても少しずつ放電します。長い間使わないでいると、内蔵電池が放電してしまっている場合があるため、使う前に充電することをおすすめします。

### ■ au Nano IC Card O4 LEについて

- au Nano IC Card O4 LEの取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるauの端末への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー/ライターなどに、au Nano IC Card O4 LEを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au Nano IC Card O4 LEのIC(金属)部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)などで拭いてください。
- au Nano IC Card O4 LEにシールなどを貼らないでください。

### ■ カメラ機能について

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご利用ください。
- 大切な撮影(結婚式など)をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない情報の記録には使用しないでください。
- 低温下ではカメラが起動しない等、性能を発揮できない場合があります。

### ■ 著作権・肖像権について

- お客様が本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどのほかは、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影した静止画などをインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

### ■ 本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化する場合があります。

### ■ ご利用いただく各種暗証番号について

本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただけます。ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。なお、初期値は必ずお客様の独自の番号に変更のうえお使いください。

#### ■ 暗証番号

使用例	auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

#### ■ スタート画面のセキュリティの設定

使用例	セキュリティの解除をする場合
初期値	スライド

#### ■ PINコード

使用例	第三者によるau Nano IC Card O4 LEの無断使用を防ぐ場合
初期値	1234

なお、初期値は必ずお客様の独自の番号に変更のうえお使いください。

### ■ PINコードについて

#### ■ PINコード

第三者によるau Nano IC Card O4 LEの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力が必要にすることができます。また、PINコードの入力可否を設定する場合にも入力が必要となります。

PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時のPINコードは「1234」、入力可否は「入力不要」に設定されていますが、お客様の必要に応じてPINコードは4～8桁のお好きな番号、入力可否は「入力必要」に変更できます。「入力必要」で使用する場合は、必ずお客様独自の番号に変更のうえご利用ください。

#### ■ PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、au Nano IC Card O4 LEが取り付けられていたプラスチックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPINコードを設定してください。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはお客様センターまでお問い合わせください。
- PINコードはデータの初期化を行ってもリセットされません。

<この部分をコピーしてご利用ください>

【パスワード記載欄】	
GoogleアカウントID	セキュリティ(スタート画面):ロックNo.
<input type="text" value="@gmail.com"/>	<input type="text"/>
Googleアカウントパスワード	セキュリティ(スタート画面):パスワード
<input type="text"/>	<input type="text"/>
au IDアカウントID	セキュリティ(スタート画面):パターン
<input type="text"/>	<input type="text"/>
au IDアカウントパスワード	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>
FacebookアカウントID	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>
Facebookアカウントパスワード	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>

## 防水／防塵性能に関するご注意

本製品はカードスロットカバーが完全に装着された状態でIPX5\*<sup>1</sup>相当、IPX7\*<sup>2</sup>相当の防水性能およびIP5X\*<sup>3</sup>相当の防塵性能を有しております。

\*<sup>1</sup> IPX5相当とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、通信端末としての性能を保つことです。

\*<sup>2</sup> IPX7相当とは、常温で水道水、かつ静水の水深1mの水槽に静かに本製品を沈めた状態で約30分間、水底に放置しても本製品内部に浸水せず、通信端末としての性能を保つことです。

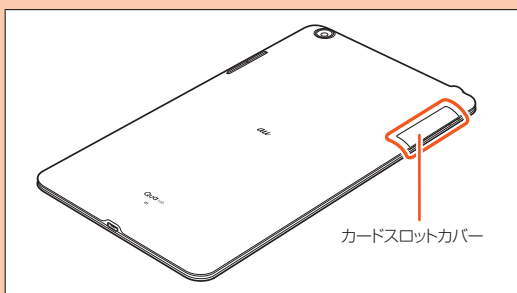
\*<sup>3</sup> IP5X相当とは、直径75μm以下の塵埃(じんあい)が入った装置に通信端末を8時間入れて攪拌(かくはん)させ、取り出したときに通信端末の機能を有し、かつ安全に維持することを意味します。

正しくお使いいただくために、「ご使用にあたっての重要事項」「快適にお使いいただくために」の内容をよくお読みになってからご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障のおそれがあります。

利用シーンは、上記条件で確認しており、実際の使用時、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

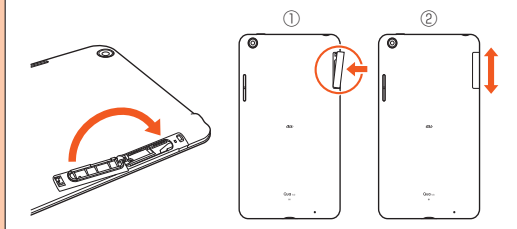
## ご使用にあたっての重要事項

- カードスロットカバーをしっかり閉じてください。
- 完全に閉まっていることで防水／防塵性能が発揮されます。
- 接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- 手や本製品が濡れている状態でのカードスロットカバーの開閉は絶対にしないでください。また、イヤホンマイク端子に水が入った状態で、イヤホンを差し込まないでください。
- イヤホンを挿したまま水に浸けないでください。



### カードスロットカバーの閉じかた

カバーのヒンジを収納してから①カバー全体を指の腹で押し込んでください。②矢印の方向にそって、カバーが浮いていることのないように確実に閉じてください。



- 石けん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けないでください。
- 海水、プール、温泉の中に浸けないでください。
- 水以外の液体(アルコールなど)に浸けないでください。
- 砂浜などの上に置かないでください。マイク、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、本製品内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。
- 直射日光のあたる砂浜等、高温になる場所に放置しないでください。
- 水中で使用しないでください。
- お風呂、台所など、湿気の多い場所には長時間放置しないでください。



## 快適にお使いいただくために

- 水濡れ後は本製品の隙間に水がたまっている場合があります。よく振って水を抜いてください。特に外部接続端子部、イヤホンマイク端子部の水を抜いてください。
- 水抜き後も、水分が残っている場合があります。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るもの(そば)には置かないでください。また、服やかばんの中などを濡らすおそれがありますのでご注意ください。
- マイクなどに水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行ってください。

## ■ 利用シーン別注意事項

### <雨の中>

雨の中、傘をささずに濡れた手で持って操作できます。

- 雨とは、「やや強い雨」の場合(1時間の雨量が20mm未満まで)を指します。
- ディスプレイに水滴が付着している、タッチパネルが誤動作する場合があります。
- 雨がかかっている最中、または手が濡れている状態でのカードスロットカバーの開閉は絶対にしないでください。

### <シャワー>

シャワーを浴びた濡れた手で持って操作できます。

- 耐水圧設計ではないので高い水圧が直接かかるようなご使用はしないでください。

### <洗う>

やや弱めの水流(6リットル／分以下)で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温(5℃～35℃)の水道水で洗えます。

耐水圧設計ではないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。

- 洗うときはカードスロットカバーが開かないように押さえたま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 石けん、洗剤などの水道水以外のものをかけたり浸けたりしないでください。

### <お風呂>

お風呂で使用できます。

- 濡れた手で操作できますが、湯船には浸けないでください。耐熱設計ではありません。
- お風呂場で長時間のご使用はおやめください。防湿仕様ではありません。
- 温泉や石けん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けないでください。また、水中で使用しないでください。故障の原因となります。

- 急激な温度変化は、結露の原因となります。寒い場所から暖かいお風呂場などに本製品を持ち込むときは、本製品が常温になってから持ち込んでください。
- ディスプレイの内側に結露が発生した場合、結露が取れるまで常温で放置してください。
- 高温のお湯をかけないでください。耐熱設計ではありません。

### <キッチン>

キッチンなど水を使う場所でも使用できます。

- 石けん、洗剤、調味料、ジュースなど水道水以外のものをかけたり浸けたりしないでください。
- 熱湯に浸けたり、かけたりしないでください。耐熱設計ではありません。
- コントロのそばや冷蔵庫の中など、極端に高温・低温になる場所に置かないでください。

## ■ 共通注意事項

### カードスロットカバーについて

カードスロットカバーはしっかりと閉じてください。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると水や粉塵が侵入する原因となります。

カードスロットカバーを開閉する際は手袋などをしたまま操作しないでください。接触面は微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。カバーを閉じる際、わずかでも水濡れ・汚れなどが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。

カードスロットカバーに劣化・破損があるときは、防水／防塵性能を維持できません。これらのときは、お近くのauショップまでご連絡ください。

### 水以外が付着した場合

万一、水以外(海水・洗剤・アルコールなど)が付着してしまった場合、すぐに水で洗い流してください。

やや弱めの水流(6リットル／分以下)で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温(5℃～35℃)の水道水で洗えます。

汚れた場合、ブラシなどは使用せず、カードスロットカバーが開かないように押さえながら手で洗ってください。

### 水に濡れた後は

水濡れ後は水抜きをし、乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。寒冷地では本製品に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したまま使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください(本製品は、結露に関しては特別な対策を実施していません)。

### ゴムパッキンについて

カードスロットカバー周囲のゴムパッキンは、防水／防塵性能を維持するため大切な役割をします。傷付けたり、はがしたりしないでください。

カードスロットカバーを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないようご注意ください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水／防塵性能が維持できなくなる場合があります。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると水や粉塵が侵入する原因となります。

洗剤、アルコールなどの薬品類が付着した場合は耐久性を維持できなくなる場合があります。

カードスロットカバーの隙間に、先のとがったものを差し込まないでください。本製品が破損・変形したり、ゴムパッキンが傷付くおそれがあり、水や粉塵が侵入する原因となります。

防水／防塵性能を維持するための部品は、異常の有無にかかわらず2年ごとに交換することをおすすめします。部品の交換については、お近くのauショップまでご連絡ください。

### 充電について

本製品が濡れている状態では、絶対に充電しないでください。

オプション品は防水／防塵性能を有していません。

### 防水性能について

耐水圧設計ではありませんので、高い水圧がかかる場所(蛇口・シャワーなど)でのご使用や、水中に長時間沈めることはおやめください。また、規定以上の強い水流(6リットル／分以上の水流:例えば、蛇口やシャワーから肌当たりに当たって痛みを感じるほどの強さの水流)を直接当たらないでください。本製品はIPX5相当の防水性能を有しておりますが、故障の原因となります。洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。本製品は水に浮きません。

### 耐熱性について

熱湯・サウナ・熱風(ドライヤーなど)は使用しないでください。本製品は耐熱設計ではありません。

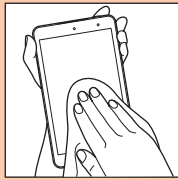
### 衝撃について

本製品は耐衝撃性能を有していません。落下させたり、衝撃を与えないでください。また、スピーカーなどを綿棒やとがったものでつつかないでください。本体が破損・変形するおそれがあり、水や粉塵が侵入する原因となります。

## ■ 水に濡れたときの水抜きについて

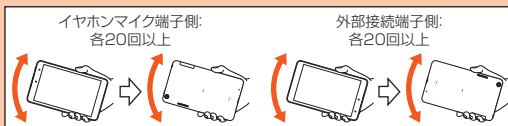
本製品を水に濡らした場合は、非防水エリアがありますので、そのまま使用すると衣服やかばんなどを濡らす場合や音が聞こえにくくなる場合があります。次の手順で水抜きを行ってください。

### 1 本製品表面の水分を繊維くずの出ない乾いた清潔な布などでよく拭き取ってください。



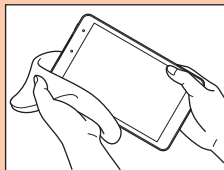
### 2 振りかたについて

- ① 本製品をしっかり持ち、水が出なくなるまで本製品を矢印方向に振ります。
- ※ 振る際は周りに危険がないことを確認してください。
- ※ 本製品が飛び出さないように、しっかりと持ち水抜きをしてください。



- ② 出てきた水分を拭き取ります。
- ※ マイク、スピーカー、外部接続端子部、イヤホンマイク端子部は特に水が抜けにくいので、押し付けるように各部分を下側にして拭き取ってください。
- ③ 乾いたタオルや布の上に置き、常温でしばらく放置します。

### 3 繊維くずの出ない乾いた清潔な布などに本製品を軽く押し当て、マイク、スピーカー、外部接続端子部、イヤホンマイク端子部などの隙間に入った水分を拭き取ってください。



### 4 本製品から出た水分を十分に取り除いてから常温で1時間以上放置して乾燥させてください。

上記手順を行った後でも、本製品に水分が残っている場合があります。濡れて困るものそばには置かないでください。また、衣服やかばんなどを濡らしてしまうおそれがありますのでご注意ください。

## ■ 充電のときは

オプション品は防水/防塵性能を有しておりません。充電時、および充電後は次の点をご確認ください。

- 本製品が濡れている状態では絶対に充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる火災・故障・けだのの原因となります。
- 本製品が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってから、外部接続端子にmicroUSBプラグを接続してください。
- 濡れた手で指定の充電用機器(別売)に触れないでください。感電の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)は、水のかからない状態で使用し、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水まわりでは使用しないでください。火災・感電・故障・傷害の原因となります。また、充電しないときでも、お風呂場などに持ち込まないでください。火災・感電・故障・傷害の原因となります。

## Bluetooth®/無線LAN(Wi-Fi®)機能について

- 本製品のBluetooth®機能は日本国内でご使用ください。本製品のBluetooth®機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。
- 本製品の無線LAN(Wi-Fi®)機能は日本国内でご使用ください。本製品の無線LAN(Wi-Fi®)機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。
- 無線LAN(Wi-Fi®)やBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります(特に電子レンジ使用時は影響を受けることがあります)。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線LAN(Wi-Fi®)アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

## 2.4GHz帯ご使用上の注意

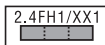
本製品のBluetooth®機能/無線LAN(Wi-Fi®)機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

- 本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)対応機器との動作を保証するものではありません。
- 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)の標準仕様で準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)によるデータ通信を行う際はご注意ください。
- 無線LAN(Wi-Fi®)は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- Bluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- Bluetooth®と無線LAN(Wi-Fi®)は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用するとも電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)のいずれかの使用を中止してください。

本製品のBluetooth®機能および無線LAN(Wi-Fi®)機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

• Bluetooth®機能: 2.4FH1/XX1



本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式等を採用し、与干渉距離は約10m以下です。移動体識別装置の帯域を回避することはできません。

• 無線LAN(Wi-Fi®)機能: 2.4DS4/OF4



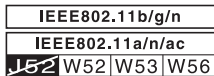
本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。利用可能なチャンネルは、国により異なります。航空機内での使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

## 5GHz帯ご使用上の注意

本製品の無線LAN(Wi-Fi®)機能は5GHz帯を使用します。電波法により5.2GHz帯および5.3GHz帯の屋外利用は禁止されております。

本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。

- W52(5.2GHz帯/36, 38, 40, 42, 44, 46, 48ch)
- W53(5.3GHz帯/52, 54, 56, 58, 60, 62, 64ch)
- W56(5.6GHz帯/100, 102, 104, 106, 108, 110, 112, 116, 118, 120, 122, 124, 126, 128, 132, 134, 136, 140ch)



## パケット通信料についてのご注意

- ・本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリなどにより自動的にパケット通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はパケット通信料が高額になる場合がありますので、パケット通信料定額/割引サービスへのご加入をおすすめします。
- ・本製品でのホームページ閲覧や、アプリなどのダウンロード、アプリによる通信、Eメールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、パケット通信は有料となります。  
※ 無線LAN(Wi-Fi®)の場合はパケット通信料はかかりません。

## アプリケーションについて

- ・アプリのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、本製品内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- ・万一、お客様がインストールを行ったアプリなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・お客様がインストールを行ったアプリなどによりお客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- ・アプリによっては、microSDメモリーカードをセットしていないとご利用できない場合があります。
- ・アプリの中には動作中スリープモードにならなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなるものがあります。
- ・本製品に搭載されているアプリやインストールしたアプリはアプリのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

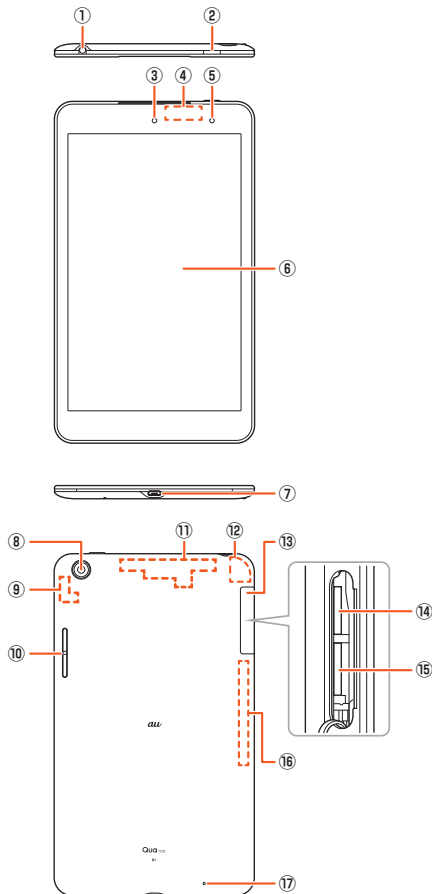


# ご利用の準備

ご利用の準備 .....	14
各部の名称と機能 .....	14
au Nano IC Card 04 LEについて .....	15
充電する .....	16
電源を入れる／切る .....	17
スタート画面について .....	17
初期設定を行う .....	18

## ご利用の準備

### 各部の名称と機能



- ① イヤホンマイク端子
- ② 電源ボタン  
電源のオン/オフやスリープモードの移行/解除などに使用します。
- ③ インカメラ(レンズ部)
- ④ スピーカー  
通知音やアラーム音などが聞こえます。
- ⑤ 光センサー  
周囲の明るさを検出して、ディスプレイの明るさを調整します。
- ⑥ ディスプレイ(タッチパネル)
- ⑦ 外部接続端子  
共通ACアダプタO5(別売)やmicroUSBケーブルL01(別売)などの接続時に使用します。
- ⑧ アウトカメラ(レンズ部)
- ⑨ 内蔵Wi-Fi®アンテナ部\*
- ⑩ 音量上/下ボタン  
音量を調整します。
- ⑪ 内蔵メインアンテナ部\*
- ⑫ 内蔵GPSアンテナ部\*
- ⑬ カードスロットカバー
- ⑭ au Nano IC Card O4 LEスロット
- ⑮ microSDメモリカードスロット
- ⑯ 内蔵サブアンテナ部\*
- ⑰ マイク(送話口)  
音声を録音するときなどに使用します。  
\*アンテナ部付近を手でおいたり、シールなどを貼ったりしないでください。通信品質に影響を及ぼす場合があります。

### memo

- 光センサー上にシールなどを貼らないでください。
- 本製品の背面カバーは取り外せません。背面カバーを無理に取り外そうとすると、破損や故障の原因となります。
- 本製品の電池は内蔵されており、お客様による取り外しはできません。強制的に電源を切り再起動する場合は、「強制的に電源を切り再起動する」(▶P.17)をご参照ください。



## au Nano IC Card 04 LEについて

au Nano IC Card 04 LEにはお客様の電話番号などが記録されています。本製品はau Nano IC Card 04 LEのみ対応しております。au Nano IC Card 04 LE以外のICカードはご利用できません。

au Nano IC Card 04 LE



### memo

- ◎ au Nano IC Card 04 LEを取り扱うときは、カードやトレイ、本製品の故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
  - ・ au Nano IC Card 04 LEのIC(金属)部分や、本製品のICカード用端子には触れないでください。
  - ・ 正しい挿入方向をご確認ください。
  - ・ 無理な取り付け/取り外しはしないでください。
- ◎ au Nano IC Card 04 LE着脱時は、必ず指定のACアダプタなどの電源プラグを本製品から抜いてください。
- ◎ au Nano IC Card 04 LEの取り付け/取り外しは、電源を切ってから行ってください。
- ◎ au Nano IC Card 04 LEを正しく取り付けしていない場合やau Nano IC Card 04 LEに異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。
- ◎ 取り外したau Nano IC Card 04 LEはなくさないようご注意ください。

### ■ au Nano IC Card 04 LEが挿入されていない場合

au Nano IC Card 04 LE以外のカードを挿入して本製品を使用することはできません。

au Nano IC Card 04 LEを挿入しないで電源を入れた場合は、次の操作\*を行うことができません。また、ステータスバーに「**■**」が表示されます。

- ・ パケット通信
- ・ SMSの送受信
- ・ Eメール(@ezweb.ne.jp)の初期設定および送受信
- ・ SIMカードロック設定

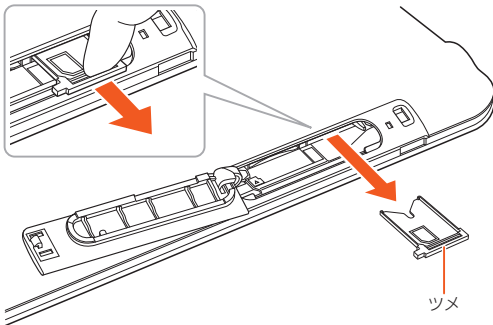
\*上記の操作以外にも、お客様の電話番号などが必要な機能がご利用できない場合があります。

### ■ PINコードによる制限設定

au Nano IC Card 04 LEをお使いになるうえで、お客様の貴重な個人情報を守るために、PINコードの変更やSIMカードのロックにより他人の使用を制限できます(▶P.8「PINコードについて」)。

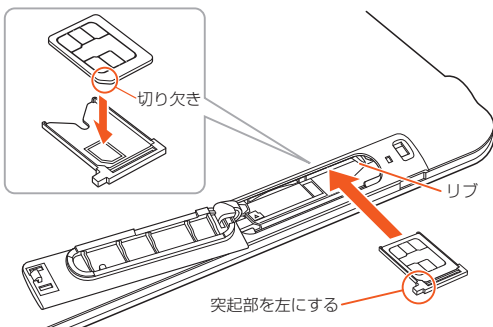
## au Nano IC Card 04 LEを取り付ける

- 1 本製品の電源を切り、カードスロットカバーを開ける
- 2 ツメに指をかけたトレイをまっすぐに引き出す



- 3 トレイの上にIC面を上にしてau Nano IC Card 04 LEのをせ、トレイとau Nano IC Card 04 LEを挿込口右側のリブに沿わせながらまっすぐ奥まで押し込む

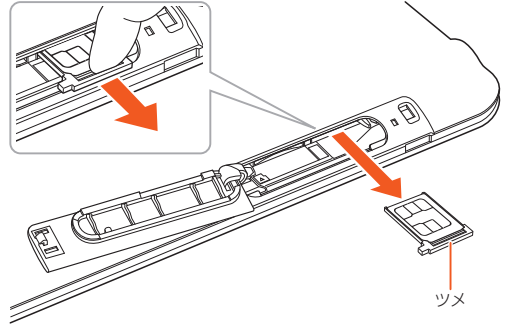
切り欠きの方向にご注意ください。



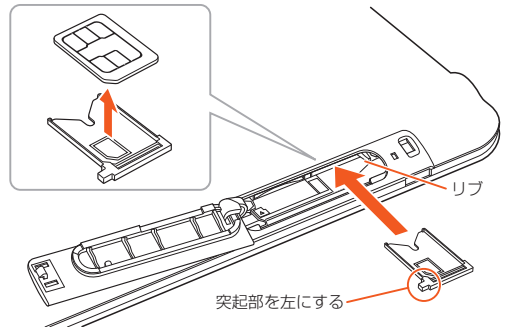
- 4 カードスロットカバーを閉じる

## au Nano IC Card 04 LEを取り外す

- 1 本製品の電源を切り、カードスロットカバーを開ける
- 2 ツメに指をかけたトレイをまっすぐに引き出す



- 3 au Nano IC Card 04 LEを取り出し、トレイをau Nano IC Card 04 LE挿込口右側のリブに沿わせながらまっすぐ挿入する



- 4 カードスロットカバーを閉じる

## 充電する

お買い上げ時には、内蔵電池は十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。



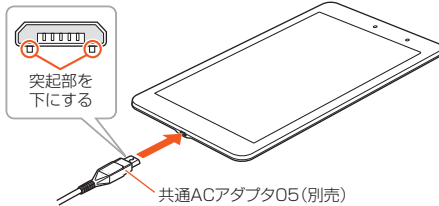
### memo

- ◎ 充電中、本製品が温かくなる場合がありますが異常ではありません。
- ◎ カメラ機能などを使用しながら充電した場合、充電時間は長くなる場合があります。
- ◎ 指定の充電用機器(別売)を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電/放電を繰り返す場合があります。電池のもちが悪くなります。
- ◎ 周囲温度や本製品の温度が、極端に高温や低温になっている場合には、充電が停止することがあります。できるだけ常温の環境で充電してください。
- ◎ 接続端子に金属製のアクセサリや導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。
- ◎ 充電中は電流による磁気の影響し、地磁気センサーが正常に動作しないことがあります。

## 指定のACアダプタ(別売)を使って充電する

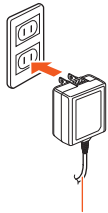
共通ACアダプタ05(別売)を接続して充電する方法を説明します。指定のACアダプタ(別売)については、「周辺機器のご紹介」(▶P.80)をご参照ください。

- 1 共通ACアダプタ05(別売)のmicroUSBプラグの向きを確認し、外部接続端子にまっすぐに差し込む



- 2 共通ACアダプタ05(別売)の電源プラグをコンセント(AC100V~240V)に差し込む

本製品の電源が入っている場合は、ステータスバーに「」が表示されます。



共通ACアダプタ05(別売)

- 3 充電が完了したら、外部接続端子から共通ACアダプタ05(別売)のmicroUSBプラグをまっすぐに引き抜く

- 4 共通ACアダプタ05(別売)の電源プラグをコンセントから抜く



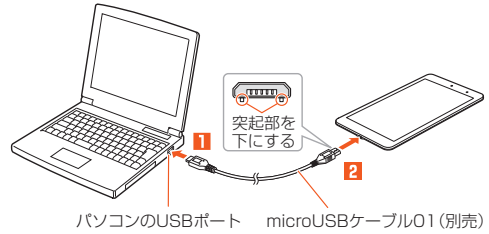
### memo

- ◎ 外部接続端子に外部機器を接続した状態で無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。

## パソコンを使って充電する

microUSBケーブル01(別売)を利用して、本製品をパソコンの充電可能なUSBポートに接続して充電する方法を説明します。

- 1 パソコンが完全に起動している状態で、microUSBケーブル01(別売)をパソコンのUSBポートに接続
- 2 microUSBケーブル01(別売)のmicroUSBプラグの向きを確認し、外部接続端子にまっすぐに差し込む
  - ・パソコン上に新しいハードウェアの検索などの画面が表示された場合は、「キャンセル」を選択してください。



- 3 充電が完了したら、microUSBケーブル01(別売)を外部接続端子とパソコンから取り外す



### memo

- ◎ 指定のACアダプタでの充電と比べて時間が長くなる場合があります。また、お使いのパソコンによっても充電時間は変動します。

## 電源を入れる／切る

### 電源を入れる

#### 1 (電源ボタン) (2秒以上長押し)

スタート画面が表示されます(▶P.17「スタート画面について」)。

- ・初めて電源を入れたときは、「auかんたん設定」などの初期設定が起動します。「初期設定を行う」(▶P.18)を参照して、必要に応じて設定を行ってください。

#### memo

- ◎ 電源を入れてから各種ロゴが表示されている間は、タッチパネルの初期設定を行っているため、画面に触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。
- ◎ 初回起動時に「auかんたん設定」の操作をスキップしても、後から設定することができます(▶P.72)。

### 電源を切る

#### 1 (電源ボタン) (1秒以上長押し)

#### 2 [電源を切る]

### 強制的に電源を切り再起動する

画面が動かなくなったり、電源が切れなくなったりした場合に、強制的に本製品の電源を切り再起動することができます。

#### 1 (電源ボタン) (11秒以上長押し)

#### memo

- ◎ 強制的に電源を切り再起動すると、保存されていないデータは消失します。本製品が操作できなくなったとき以外は行わないでください。

## スタート画面について




スタート画面は、電源を入れたときやスリープモードを解除したときに表示されません。

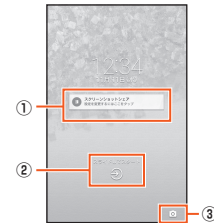
### ■ スタート画面からホーム画面を表示する

スタート画面が表示されたときは、次の操作でホーム画面を表示できます。

#### 1 「」をスライド／フリック

ホーム画面が表示されます(▶P.20)。またはスリープモードに移行する前の画面が表示されます。

- ・「」をスライド／フリックした場合は、カメラ(▶P.51)が起動します。
- ・画面上部に「」が表示されている場合は、スタート画面の「セキュリティの種類」(▶P.74)が「パターン」／「ロックNo.」／「パスワード」に設定されています。セキュリティを解除するとホーム画面が表示されます。
- ・Smart Lock(▶P.74)が設定されている場合は、画面上部の「」をタップすると、Smart Lockが一時的に解除され、設定しているセキュリティが有効になります。
- ・ホーム画面の説明が表示された場合は、内容を確認し「OK」をタップしてください。



(スタート画面)

#### ① 通知表示

お知らせを表示します。

- ・通知をダブルタップすると該当のアプリを起動します。

#### ② スタートアイコン

#### ③ カメラ起動アイコン

#### memo

- ◎ 「セキュリティの種類」(▶P.74)が「なし」の場合は、スタート画面は表示されません。

## スリープモードについて

画面のバックライト点灯中に (電源ボタン)を押すか、一定時間操作しないと画面が一時的に消え、スリープモードに移行します。次の操作を行うと、スリープモードを解除できます。

#### 1 スリープモード中に (電源ボタン)

スタート画面が表示されます(▶P.17「スタート画面について」)。

#### memo

- ◎ スリープモード中に (電源ボタン)を押して画面を表示する際は、画面に触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。

## 初期設定を行う

お買い上げ後、初めて本製品の電源を入れたときは、画面の指示に従って、言語や各機能、サービスなどの設定を行ってください。  
詳しくは、同梱の「設定ガイド」をご参照ください。

- 1 「日本語」を選択して [OK]
- 2 Wi-Fi®ネットワークを選択し設定  
設定しない場合は「スキップ」をタップします。
- 3 Googleアカウントの設定を行う
- 4 タブレットの保護の設定を行う
- 5 「auかんたん設定」を必要に応じて設定

## Googleアカウントをセットアップする

Googleアカウントをセットアップすると、Googleが提供するオンラインサービスを利用できます。  
GoogleアカウントがセットアップされていないときにGoogleアカウントが必要なアプリや機能を起動すると、セットアップ画面が表示されます。

- 1 Googleアカウントのセットアップ画面
  - Googleアカウントをすでにお持ちの場合
    - 2 [メールアドレスを入力してください]→メールアドレスを入力→[次へ]
    - 3 画面の指示に従って操作
  - Googleアカウントをお持ちではない場合
    - 2 [または新しいアカウントを作成]→画面の指示に従って操作し、Googleアカウントを登録
  - ログインできない場合
    - 1 ホーム画面→[Chrome]→URL表示欄を選択→「http://www.google.com/accounts/recovery/」を入力→[実行]
    - 2 ログインできない理由を選択→必要に応じてメールアドレスを入力→[続行]
    - 3 画面の指示に従って操作



- ◎ Googleアカウントをセットアップしない場合でも本製品をお使いになれますが、ハンアウト、Gmail、Google PlayなどのGoogleサービスがご利用になれません。
- ◎ ログインするためにはGoogleアカウントおよびパスワードが必要です。

## au IDを設定する

au IDを設定すると、auスマートパスやGoogle Playに掲載されているアプリの購入ができる「auかんたん決済」の利用をはじめとする、au提供のさまざまなサービスがご利用になれます。

- 1 ホーム画面→[設定]→[au設定メニュー]→[au ID]
- 2 [au IDの設定・保存]  
認証を開始します。
- 3 画面の指示に従って操作し、au IDを設定  
au IDをすでに取得されている場合は、お持ちのau IDを設定します。  
au IDをお持ちでない場合は、新規登録を行います。  
画面の指示に従って操作してください。

# 基本操作

<b>基本操作</b> .....	<b>20</b>
タッチパネルの使いかた .....	20
ナビゲーションバーの使いかた .....	20
縦／横画面表示を切り替える .....	20
ホーム画面を利用する .....	20
ホームアプリを切り替える .....	21
アプリ一覧を利用する .....	22
アプリ一覧のメニューを利用する .....	23
アプリ一覧のナビゲーションを利用する .....	23
クイック起動エリアを利用する .....	23
本製品の状態を知る .....	23
最近使用したアプリを起動する .....	24
メニューを表示する .....	24
スクリーンショットを撮影する .....	24
通知音の設定をする .....	24
<b>文字入力</b> .....	<b>25</b>
文字を入力する .....	25
文字入力の便利な機能を利用する .....	26
iWnn IMEの各種設定を行う .....	27

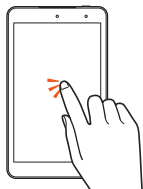
## 基本操作

### タッチパネルの使いかた

- 本製品のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。
- ・タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押ししたり、先のとがったもの(爪/ボールペン/ピンなど)を押し付けたりしないでください。
  - ・以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
    - 爪の先での操作
    - 異物を操作面に乗せたままでの操作
    - 保護シートやシールなどを貼った操作
    - ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
    - 水中での操作

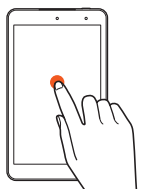
#### ■ タップ / ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。



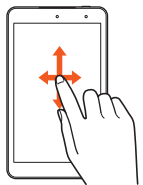
#### ■ ロングタッチ

項目やキーなどに指を触れた状態を保ちます。



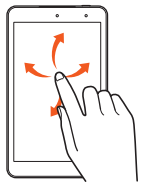
#### ■ スライド

画面内で表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。



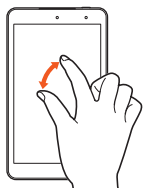
#### ■ フリック

画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。



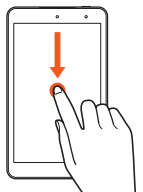
#### ■ スームイン / スームアウト

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり、閉じたりします。



#### ■ ドラッグ

画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。



### memo

◎ 本製品のディスプレイは濡れた指での操作ができます。

### ナビゲーションバーの使いかた

画面下部のナビゲーションバーには次のボタンが表示されます。

- ◀: 1つ前の画面に戻ります。
- 🏠: ホーム画面を表示します。
- 📄: 最近使用したアプリの一覧を表示します。

### memo

- ◎ [🏠]をロングタッチし、表示されるGoogleアイコンまでドラッグすると、Google Nowを起動できます。
- ◎ ナビゲーションバーが表示されていない画面では、画面下部をタップすると表示されます。
- ◎ ご利用になる機能や条件などにより、[🏠]が[📄]になるなど、一部表示が異なる場合があります。本書では[🏠][📄][📄]の表記に統一して説明していますので、あらかじめご了承ください。

### 縦 / 横画面表示を切り替える

本製品の向きに合わせて、自動的に縦 / 横画面表示を切り替えることができます。

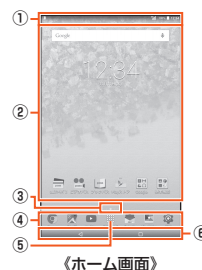
### memo

- ◎ 本製品を垂直に立てた状態で操作してください。本製品を水平に寝かせると画面表示が切り替わらない場合があります。
- ◎ 縦 / 横画面表示を切り替えるかどうかは、「端末が回転したとき」(▶ P.73)で設定できます。
- ◎ アプリによっては、本製品の向きや設定にかかわらず画面表示が切り替わらない場合があります。

### ホーム画面を利用する

ホーム画面は、複数の画面で構成されており、左右にスライド / フリックすると画面を切り替えることができます。

また、[🏠]をタップすると、いつでもホーム画面を表示できます。



《ホーム画面》

- ① ステータスバー
- ② ショートカット / ウィジェット / フォルダ
- ③ インジケータ
- ④ クイック起動エリア
- ⑤ アプリ一覧
- ⑥ ナビゲーションバー

### ホーム画面の壁紙を変更する

- 1 ホーム画面→空きスペースをロングタッチ→[壁紙]
- 2 画面下部のサムネイル画像をスライドして壁紙を選択→[壁紙に設定]
  - ・「画像を選択」をタップすると、本製品に保存されている画像を壁紙に設定できます。

### memo

- ◎ 壁紙にライブ壁紙を設定すると、電池の消耗が激しくなる場合があります。また、ライブ壁紙に設定するデータによっては、正しく設定できない場合がありますので、ご注意ください。

## ホーム画面にウィジェット／ショートカット／フォルダを追加する

アプリのウィジェットやショートカット、フォルダをホーム画面に追加できます。

### ■ ウィジェットを追加する場合

- 1 ホーム画面→空きスペースをロングタッチ→[ウィジェット]
- 2 ウィジェットをロングタッチ→追加する位置へドラッグして、指を離す

### ■ ショートカットを追加する場合

- 1 ホーム画面→空きスペースをロングタッチ→[アプリ]
- 2 アプリをロングタッチ→追加する位置へドラッグして、指を離す

### ■ フォルダを作成する場合

ショートカットをドラッグして他のショートカットに重ねるとフォルダが作成され、複数のアイコンを収納できます。

### memo

- ◎ 表示しているホーム画面に空きスペースがない場合などは追加できません。
- ◎ アプリ一覧(▶P.22)からも、アイコンをロングタッチして、ホーム画面にアイコンを追加することができます。

#### フォルダについて

- ◎ フォルダを選択→フォルダ上部のフォルダ名欄をダブルタップ→フォルダ名を入力→[OK]と操作すると、フォルダ名を変更できます。
- ◎ フォルダを選択→[+]→アプリを選択→[OK]と操作すると、フォルダ内にショートカットを追加できます。
- ◎ フォルダをタップして、表示されるショートカットをドラッグしてフォルダの外に移動すると、フォルダから移動することができます。
- ◎ ショートカットが1つになると、フォルダ表示は解除されます。

## ■ ウィジェット／ショートカット／フォルダを移動または削除する

- 1 移動または削除するウィジェット／ショートカット／フォルダをロングタッチ


### ■ 移動する場合

- 2 移動する位置へドラッグして、指を離す

### ■ 削除する場合

- 2 画面上部の「削除」にドラッグして、指を離す

### memo

- ◎ クイック起動エリアの「 (アプリ一覧)」は移動および削除できません。

## ホームアプリを切り替える

本製品のホームアプリを切り替えることができます。

- 1 ホーム画面→[設定]→[ホーム切替]

ホーム切替画面が表示されます。

2 標準ホーム	▶P.20「ホーム画面を利用する」
auベーシックホーム	▶P.21「auベーシックホームを利用する」

- 3 

## ■ auベーシックホームを利用する

タブレットをよりシンプルに使えるよう、よく使うアプリをメインに表示したホームアプリです。

- 1 ホーム切替画面→[auベーシックホーム]を選択→

auベーシックホーム画面が表示されます。



左右にスライド／フリックすると画面を切り替えることができます。

- ・初回起動時には、利用確認画面が表示されます。内容をご確認の上、画面の指示に従って操作してください。



《auベーシックホーム画面》

### memo

- ◎ auベーシックホームからお買い上げ時のホーム画面に戻すには、auベーシックホーム画面→→[ホーム切替]→[標準ホーム]を選択→と操作します。
- ◎ 表示されていないアプリは、「パス」「au サポート」「その他アプリ」フォルダに収納されています。

## アプリ一覧を利用する

インストールされているアプリの一覧が表示されます。

### 1 ホーム画面→[アプリ一覧]

アプリ一覧が表示されます。



《アプリ一覧》

#### ① カテゴリ名

表示しているアプリ一覧のカテゴリ名が表示されます。カテゴリ名をタップすると、アプリ一覧のナビゲーションが表示されます。

#### ② メニューアイコン

アプリ一覧のメニューを表示します。

#### ③ インジケータ

アプリ一覧の現在位置表示を確認できます。

### ■「アプリ一覧」の主なアプリ

アイコンの表示名	ページ
アニメパス*1 アニメ動画見放題サービスです。人気のアニメや機かしアニメなどさまざまなアニメを楽しむことができます。	—
うたパス 最新J-POPやCMで流れるあの曲からアニソン、懐かしのヒット曲まで100万曲以上。 150以上の多彩なチャンネル・プログラムから選んで音楽を楽しむ月額制のラジオ型音楽サービスです。	—
カメラ	P.51
カレンダー	P.56
ギャラリー	P.53
ゲームギフト*1*2 大人気ゲームのアイテム無料配信を中心に、攻略情報や新作ゲーム事前登録情報など、さまざまなお得(ギフト)を提供するアプリです。	—
スクリーンショットシェア 表示中の画面を、カンタンな操作で撮影、保存することができます。撮影したスクリーンショットにスタンプを押ししたり編集して、Facebook・TwitterなどのSNSやEメールで友達と共有できます。	P.58
ダウンロード ダウンロードしたデータの管理を行うことができます。	—
データお預かり タブレットで撮影した写真やアドレス帳など様々なデータをauスマートパスに預けたり、microSDメモリカードへのバックアップやタブレットへの復元もできるアプリです。また機種変更時のデータ移行にもご利用できます。	—
デジラアプリ データ通信の残データ容量を手軽に確認できるアプリです。データチャージ・データギフトを利用したり、ご家族へデータギフトをおねだりすることもできます。	—
ドライブ	—
ナビウォーク*1*2 乗物・徒歩を組み合わせた最適なルートナビゲーションするアプリです。	—
ニュースと天気	—
バーコードリーダー バーコードリーダー「アイコニット」は、QRコードやJANコードを読み取るだけで、動画・音声・画像・テキストなどのさまざまなアクションがタブレットならではのクオリティで再生されます。	P.52
ハンガアウト	P.55
ビデオパス*1 幅広いジャンルの映画やドラマ、アニメなどの人気作品が見放題でお楽しみいただけるアプリです。	—
ファイルコマンドー	P.65
フォト	—
ブックパス コミック・小説・写真集など多くの電子書籍を楽しむことができます。	—
マップ	P.55
リモートサポート タブレットの操作で困ったとき、お客様のタブレットの画面を共有し、お客様の操作をサポートするアプリです。	P.58
安心アクセス お客様がauの端末を安心してご利用いただけるよう、不適切と思われるウェブページへのアクセスやアプリのご利用を制限するフィルタリングアプリです。	P.59
音声検索	—
使い方ガイド	—
時計	P.57
取扱説明書*2 「取扱説明書アプリケーション」を利用できます。	P.ii
設定	P.72
朝日新聞 朝日新聞の電子版「朝日新聞デジタル」は事件・事故から政治、経済、スポーツなど最新ニュースはもちろん、新聞紙面を閲覧できる紙面ビューアーや、好きな記事を保存できるスクラップブック、記事検索機能などをそなえた、便利なニュースサービスです。	—

アイコンの表示名	ページ
電卓	P.57
連絡先	P.50
au ID 設定	P.18
au Market auスマートパスのアプリ取り放題に対応したAndroidアプリをインストールできます。	—
au WALLEET au WALLEET カードをより便利に使いこなすためのアプリです。カードへのチャージのほか、カード残高・ポイント残高・特典の確認などを、タブレットに最適化した画面でご利用いただけます。	—
au Wi-Fi接続ツール ご自宅にてHOME SPOT CUBE等のWi-Fi親機と簡単に接続できます。外出先ではすべてのau Wi-Fi SPOTがご利用いただけるようになります。スポット検索も可能です。	P.60
auお客さまサポート データ通信量や月々の利用状況などを簡単に確認できるほか、auお客さまサポートウェブサイトへアクセスして、料金プランやオプションサービスなどの申込変更手続きができます。	P.58
auシェアリンク スマホとタブレットを便利に使えるようにするアプリです。スマホへの電話着信やEメール(@ezweb.ne.jp)などの通知をタブレットに表示したり、スマホをタブレット画面から操作するといった使いかたが可能です。	—
auショッピングモール 日用品・スマートフォングッズ・グルメ・ファッションなど、お買いものが楽しめるau公式のショッピングアプリです。	—
auスマートパス 最新ニュースや古い、乗換案内などのデイトoolsはもちろん、「auスマートパス」を最大限活用するためのポータルアプリ。アプリ取り放題、お得なクーポンやプレゼント、データのお預かりサービスやセキュリティソフトなど、安心・快適なタブレットライフを楽しめます。	P.61
au災害対策 災害用伝言板や、緊急速報メール(緊急地震速報、災害・避難情報、津波警報)、災害用音声お届けサービス、災害関連情報を利用することができます。	P.60
Chrome	—
Eメール	P.30
Facebook 友達の近況チェックや写真のアップロード、知り合いとのメッセージのやりとりができる無料のコミュニケーションアプリです。	P.55
Gmail	P.45
Google	—
Google+	—
Google設定	—
Keep	P.57
LISMO 音楽を再生したり、最新の音楽情報を調べたりできます。また、楽曲の試聴・購入も可能なアプリです。	—
Lookout for au 端末を紛失したり、盗難にあったときにKDDIオペレーターがリモートで端末の位置検索やロックをかけることができるアプリです。	P.58
OfficeSuite Word、Excelなどのファイルを開覧できます。	—
PCメール メール機能はGmailに統合されました。Gmailに接続されます。	P.30
Play ゲーム	—
Playストア	P.54
Playブックス コミック・小説・写真集など多くの電子書籍を楽しむことができます。	—
Playミュージック	P.53
Playムービー&TV	P.53
SMS	P.43
YouTube	P.55

\*1 「データの初期化」(▶P.75)を行うと削除されます。

\*2 利用するにはダウンロード/インストールが必要です。



◎ 各アプリからそれぞれの機能を使用すると、機能によっては通信料が発生する場合があります。  
◎ アイコンの表示名は、予告なく変更される場合があります。



## アプリ一覧のメニューを利用する

### 1 アプリ一覧→[目]

表示形式	アプリ一覧の表示形式を選択します。
編集	アプリ一覧内でアイコンを移動できます。 アイコンをロングタッチ→移動する位置*までアイコンをドラッグして指を離す→[OK] *移動する位置にあるアイコンに、アイコンを重ねると、フォルダが作成されます。
並び順をリセット	アプリのアイコンの並び順をリセットします。

## アプリ一覧のナビゲーションを利用する

### 1 アプリ一覧→カテゴリ名をタップ

アプリ一覧のナビゲーションが表示されます。  
• アプリ一覧で画面左端を右にスライドまたはフリックしても表示できます。

すべて	すべてのアプリをアプリ一覧に表示します。
よく使う	よく使うアプリのみをアプリ一覧に表示します。
ダウンロード	ダウンロードしたアプリをアプリ一覧に表示します。
Playストア	Playストアを起動して、アプリをダウンロードできます。
ホーム画面表示	ホーム画面表示のON/OFFを設定できます。
アンインストール	▶P.23「アンインストールされたアプリを削除する」

## インストールされたアプリを削除する

### 1 アプリ一覧のナビゲーションで[アンインストール]

アンインストールできるアプリに、チェックボックス(☐)が表示されます。

### 2 アンインストールするアプリを選択→[OK]→[OK]

アプリを選択するとチェックボックスが有効(☑)になります。  
• 複数のアプリを同時にアンインストールできます。  
• 「すべて選択」をタップするとアンインストール可能なアプリをすべて選択できます。

## クイック起動エリアを利用する

よく使うアプリをホーム画面のクイック起動エリアに配置できます。  
クイック起動エリアは、ホーム画面のどの画面でも固定で表示されます。

### 1 アプリ一覧→アイコンをロングタッチ→追加する位置で指を離す

### 2 ホーム画面に移動したアイコンをロングタッチ→クイック起動エリアにアイコンをドラッグして、指を離す



#### memo

- ◎ クイック起動エリアのアイコン(フォルダ)は移動または削除できます。詳しくは、「ウィジェット/ショートカット/フォルダを移動または削除する」(▶P.21)をご参照ください。
- ◎ クイック起動エリアに空きスペースがない場合でも、すでにあるアイコンに追加したいアイコンを重ねてフォルダを作成することもできます。

## 本製品の状態を知る

### アイコンの見かた

ステータスバーの左側には新着メールや実行中の動作などをお知らせする通知アイコン、右側には本製品の状態を表すステータスアイコンが表示されます。

#### ■ 主な通知アイコンの例

アイコン	概要
	新着メールあり(SMS)
	新着メールあり(Eメール)
	新着メールあり(Gmail)
	緊急速報メールあり
	スヌーズ中のアラームまたは解除せずに終了したアラームあり
	カレンダーの予定通知あり
	音楽再生中
	本体の空き容量が少ないとき
	他のBluetooth®機器からファイル受信リクエストあり
	データを送信/アップロード
	データを受信/ダウンロード
	インストール完了
	インストール済みアプリのアップデート通知
	VPN接続中
	アップデート(OS用)またはソフトウェア更新あり
	USBテザリング中
	Wi-Fi®テザリング中
	Bluetooth®テザリング中
	Wi-Fi®テザリングまたはBluetooth®テザリングとUSBテザリングを同時に使用中
	スクリーンショット完了
	microSDメモリーカードのマウント解除中
	スクリーンショット設定を有効に設定中

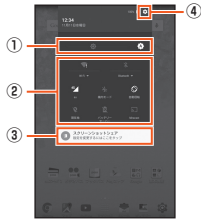
#### ■ 主なステータスアイコンの例

アイコン	概要
	時刻
	電池レベル状態 ■ 100% / ■ 残量なし / ■ 充電中
	電波の強さ・通信状態(LTE/WiMAX 2+) ■ レベル4 / ■ 圏外 / ■ 通信中 ■ LTE/WiMAX 2+使用可能*
	機内モード設定中
	au Nano IC Card Q4 LE未挿入
	Wi-Fi®の電波の強さ ▼ レベル4 / ■ レベル0
	アラーム設定あり
	通知音を鳴らないように設定中
	通知音を重要な通知のみに設定中
	Bluetooth®機能利用中 ■ 待機中 / ■ 接続中
	GPS利用中

\*いずれの場合も画面表示は「4G」となります。回線の混雑状況等に応じ、より混雑が少ないと当社が判断したネットワークに接続します。

## 通知パネルについて

ステータスバーを下にスライドすると、通知パネルのお知らせエリアが表示されます。さらに通知パネルを下にスライドすると、通知パネル全体が表示されます。通知パネルでは、お知らせの確認や対応するアプリの起動ができます。また、よく使う機能のオン/オフを設定できます。



### ① 明るさ調整

画面の明るさを設定します。自動調整中は「」が表示され、周囲の明るさに合わせて画面の明るさが自動的に調整されます。「」をタップすると自動調整がオフになります。

### ② ON/OFF設定アイコン

よく使う機能のオン/オフを設定します。「Wi-Fi」/「Bluetooth」の「」/「」をタップすると、利用可能なWi-Fi®ネットワーク/Bluetooth®デバイス名の一覧画面が表示されます。

### ③ お知らせエリア

本製品の状態やお知らせの内容を確認できます。情報によっては、タップすると対応するアプリを起動できます。

### ④ 設定メニューアイコン

「」をタップすると、設定メニュー(▶P.72)を表示します。

### memo

- ◎ 通知パネルを上スライドすると、通知パネルを非表示にすることができます。
- ◎ 新しいお知らせがあると、画面上部に通知が表示されます。
- ◎ 消去できる通知がある場合は、通知パネル右下の「」をタップします。
- ◎ 2本の指でステータスバーを下にスライドすると通知パネル全体を表示します。

## 最近使用したアプリを起動する

「」をタップすると、最近使用したアプリ表示の一覧が重なって表示されます。

### 1 「」

最近使用したアプリ表示一覧画面が表示されます。  
・上下フリックすると、アプリ表示の一覧をスクロールできます。

### 2 使用するアプリ表示をタップ

タップしたアプリ表示の画面から、アプリが起動されます。

### memo

- ◎ アプリ表示一覧画面からアプリ表示を削除するには、操作2で削除したいアプリ表示を左右フリックまたは「」をタップします。
- ◎ 「画面の固定」(▶P.75)がオンの場合、「」をタップすると、画面を固定できます。「」と「」を同時にロングタッチすると、固定を解除できます。

## メニューを表示する

画面のメニューを表示する方法には、「」をタップして表示する方法と、入力欄や項目をロングタッチして表示する2種類があります。

## スクリーンショットを撮影する

「」(電源ボタン)と「」(音量下ボタン)を同時に1秒以上長く押し、現在表示されている画面を画像として保存(スクリーンショット)できます。保存完了後に通知パネルを開くと保存した画像を確認できます。

### memo

- ◎ 「スクリーンショットシェア」(▶P.58)を利用して、スクリーンショットを撮影することができます。
- ◎ スクリーンショットを行った画像は、内部ストレージに保存されます。保存された画像は「フォト」、「ギャラリー」(▶P.53)、「ファイルコマンドー」(▶P.65)などで確認できます。
- ◎ カメラのご利用中など、アプリや機能によってはスクリーンショットが動作しない場合があります。

## 通知音の設定をする

通知音が鳴らないようにしたり、重要な通知音だけ鳴るように設定できます。

### 1 「」(音量上/下ボタン)

### 2 なし

すべての通知音が鳴らないように設定します。アラーム音も鳴りません。  
【制限なし】/【時間を選択】  
・時間の横にある「」/「」で制限する時間を変更できます。

### 重要

重要な通知以外の音が鳴らないように設定します。  
【制限なし】/【時間を選択】  
・時間の横にある「」/「」で制限する時間を変更できます。

### すべて

すべての通知音が鳴ります。

## 文字入力

### 文字を入力する

文字入力には、ソフトウェアキーボードを使用します。ソフトウェアキーボードは、連絡先の登録時やメール作成時などの文字入力画面で入力欄をタップすると表示されます。

### iWnn IMEメニューを表示する

#### 1 文字入力画面(テンキー／フルキー)→[ ]

iWnn IMEメニューが表示されます。

2 各種設定	▶P.27「iWnn IMEの各種設定を行う」
テンキー⇄フルキー	▶P.25「テンキー／フルキーを切り替えるには」
入力モード切替	入力する文字種を切り替えることができます。
引用入力(マッシュルーム)	▶P.26「引用入力(マッシュルーム)を利用する」
フローティングモードへ変更	▶P.25「キーボードスタイルを切り替える」
入力方法	入力方法を切り替えます。
キャンセル	iWnn IMEメニュー表示を消去します。

### キーボードを切り替える

#### ■ テンキー／フルキーを切り替えるには

#### 1 iWnn IMEメニュー→[テンキー⇄フルキー]

#### ■ キーボードスタイルを切り替える

キーボードスタイルには、通常モードとフローティングモードがあります。フローティングモードに切り替えると、キーボードの表示位置や透過度、サイズを設定できます。

#### 1 iWnn IMEメニュー→[フローティングモードへ変更]

#### ■ フローティングモード



- 1 モード切り替えキー**  
フローティングモードから通常モードに切り替えます。
- 2 位置移動キー**  
移動する位置へドラッグすることで、キーボードの表示位置を移動できます。
- 3 透過キー**  
タップして表示されるスライダを左右にドラッグすると、キーボードの透過度を変更できます。  
・透過度を上げる／下げるにはスライダを左／右にドラッグします。
- 4 サイズ変更キー**  
ロングタッチしてドラッグすると、キーボードのサイズを変更できます。  
・ドラッグする際に、変更前のサイズがガイド枠として表示されます。



○ フローティングモード起動中に[ ]→[通常モードへ変更]と操作すると、通常モードに戻すことができます。

### フルキー／テンキーで入力する

#### ■ 文字入力画面(フルキー)

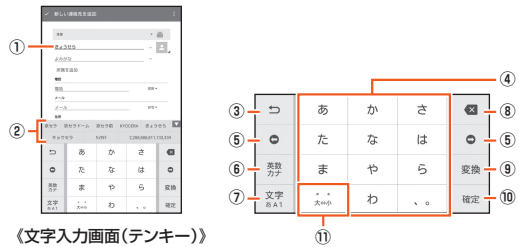
一般的なパソコンと同じ順序で文字が並んでいるキーボードです。キーボードをタップすると、キーに表示されている文字が入力されます。日本語は「ローマ字」で入力します。



《文字入力画面(フルキー)》

#### ■ 文字入力画面(テンキー)

一般的な携帯電話と同じ順序で文字が並んでいるキーボードです。キーボードをタップするたびに文字が切り替わります。また、「フリック入力」を行うこともできます。詳しくは「フリック入力について」(▶P.26)をご参照ください。



《文字入力画面(テンキー)》

- 1 文字入力エリア**
- 2 通常変換候補リスト／予測変換候補リスト**  
文字を入力して「」をタップすると、通常変換候補リストが表示されます。「予測変換」を有効に設定している場合は、文字を入力すると予測変換候補リストが表示されるたびに文字が切り替わります。また、「フリック入力」を行うこともできます。  
・「」をタップすると候補リストの表示エリアを拡大できます。元の表示に戻すには、「」をタップします。
- 3 設定キー／バックキー／戻すキー**  
  - ◉ iWnn IMEメニューを表示します(▶P.25)。
  - ◉ 同じキーに割り当てられた文字を逆の順に表示します。  
Undo: 文字入力確定後にタップして未確定の状態に戻すなど、直前の操作をキャンセルします。
  - ・テンキーで入力中に表示されます。
- 4 ソフトウェアキーボード**  
各キーに割り当てられた文字を入力できます。
- 5 カーソルキー**  
カーソルを左／右に移動します。文字入力中／変換時は、文字の区切りを変更します。
- 6 絵文字・記号・顔文字キー／英数・カナキー**  
  - 総称: 絵文字／記号／顔文字一覧を表示します。ロングタッチすると、引用入力(マッシュルーム)(▶P.26)を利用できます。
  - 英数: 入力したキーに割り当てられているひらがな、カタカナ、英字、数字、予測される日付や時間が変換候補に表示されます。
  - ※ 操作する画面やアプリなどによっては、入力できない文字種があります。
- 7 文字種切替キー**  
  - 入力する文字種を切り替えます。タップするたびに、表示が次のように変更されます。
  - 漢字: ひらがな漢字入力
  - 英数: 半角数字入力
  - 英数: 半角英字入力
  - ・iWnn IMEメニューの「入力モード切替」では、カタカナや全角文字など他の文字種に切り替えることもできます。
  - 英数: 全角英字入力
  - 英数: 全角数字入力
  - 英数: 全角カタカナ入力
  - 英数: 半角カタカナ入力
  - ※ 操作する画面やアプリなどによっては、入力できない文字種があります。
- 8 削除キー**  
選択した文字やカーソルの左の文字を削除します。
- 9 変換キー／スペースキー**  
  - 漢字: 通常変換候補リストを表示します。
  - ・ひらがな入力中に表示されます。
  - 英数: スペースを入力します。
  - ・文字未入力時や数字／英字入力中などに表示されます。
- 10 確定キー／Enterキー**  
  - 漢字: 入力中の文字を確認します。
  - 英数: カーソルの位置で改行します。
  - ・アプリや入力中の項目によって、表示が切り替わります。

- ⑪ **大文字／小文字切替キー／音声入力キー**  
 ひらがな／カタカナ入力時に「**変換**」をタップすると、入力した文字を大文字／小文字に切り替えたり、濁点／半濁点を付けたりします。  
 英字入力時に「**変換**」をタップすると、入力した英字を大文字／小文字に切り替えます。  
 テンキーで文字未入力時やフルキーで「**変換**」をタップすると、音声入力ができます。
- ⑫ **シフトキー**  
 シフトキーをタップすると、大文字／小文字入力を切り替えます。  
 タップするたびに、表示が次のように変更されます。  
 ● (矢印・アンダーバー共にグレー): 小文字入力  
 ● (矢印=緑、アンダーバー=グレー): 大文字入力  
 ● (矢印・アンダーバー共に緑): 大文字入力ロック  
 また、フルキーで全角数字入力／半角数字入力時にタップすると、入力できる記号を切り替えられます。

## memo

### 予測変換について

- ひらがな入力中に「**変換**」をタップすると通常予測変換候補リストに切り替えられます。「**変換**」をタップすると、再度予測変換候補リストに切り替えられます。
- 「日本語ワイルドカード予測」(▶P.27)または「ワイルドカード予測」(▶P.27)を設定している場合は、字数を指定して変換させることができます。カーソルが文末または未確定の文字の右位置にあるとき、「**変換**」(テンキーでは「**変換**」)をタップするたびに「○」が表示されます。「○」は任意の1文字とし、変換候補には入力文字数以上の候補を表示します。

### フリック入力について

ソフトウェアキーボードが「テンキー」の場合、キーを上下左右にフリックすることで、キーを繰り返してタップすることなく、入力したい文字を入力することができます。

キーをロングタッチすると、フリック入力を入力できる候補が表示されます。そのまま入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字入力エリアに文字が入力されます。例えば「あ」を入力する場合は「**あ**」をタップするだけで入力でき、「**あ**」を入力する場合は「**あ**」を下にフリックすると入力されます。



## 文字入力の便利な機能を利用する

### 絵文字／記号／顔文字を入力する

テンキーまたはフルキーでは、絵文字／記号／顔文字を利用できません。

#### 1 文字入力画面(テンキー／フルキー)→**絵文字**

絵文字／記号／顔文字一覧画面が表示されます。  
 文字入力画面に変換対象がない状態で表示されます。

#### 2 [絵文字]／[記号]／**顔文字**を選択

### 絵文字／記号／顔文字一覧画面の操作

- 戻る: 文字入力画面に戻る
- 選択した文字やカーソルの左の文字の削除
- ▲/▼: 前/次のカテゴリやページの表示

## memo

- 操作するアプリや画面によっては、一覧画面の表示方法が異なる場合や、絵文字／記号／顔文字の表示や入力ができない場合があります。

## 文字を切り取り／コピーしてから貼り付ける

#### 1 文字入力画面→文字入力エリアをロングタッチ→**切り取り**／**コピー**をドラッグして、範囲を選択

#### 2 [切り取り]／[コピー]

#### 3 貼り付ける位置をタップしてカーソルを移動→カーソルをロングタッチ→**貼り付け**

## 引用入力(マッシュルーム)を利用する

引用入力(マッシュルーム)を利用すると、引用入力など、いろいろな文字入力に関する機能を拡張できます。

#### 1 文字入力画面(テンキー／フルキー)→**引用入力**をロングタッチ

iWnn IMEメニュー→[引用入力(マッシュルーム)]と操作しても、引用入力(マッシュルーム)を利用できます。

### 引用入力(マッシュルーム)を設定する

引用入力(マッシュルーム)を利用するかどうかの設定を行います。  
 お買い上げ時は、「使用する」に設定されています。

#### 1 iWnn IMEメニュー→**各種設定**




#### 2 [外部アプリ連携]→**引用入力(マッシュルーム)**→**使用する**

## iWnn IMEの各種設定を行う

iWnn IMEでのキー操作時の操作音などを設定できます。

### 1 iWnn IMEメニュー→[各種設定]

iWnn IMEの各種設定画面が表示されます。

2 表示	キーボードタイプ	ソフトウェアキーボードのタイプを変更します。	
	キーサイズ	画面の向きごとにキーボードの高さを設定します。	
	他の入力方法に切り替え	ソフトウェアキーボードを変更するキーを表示するかどうかを設定します。オンにすると、キーボードに「  」が表示され、ロングタッチするとソフトウェアキーボードを切り替えることができます。 ※本機能を利用するには、他のキーボードアプリをインストールする必要があります。	
	音声入力キーを表示	音声入力キーを表示するかどうかを設定します。	
	フルスクリーンモード	フルスクリーンモードを有効にするかどうかを設定します。	
	候補表示行数	ソフトウェアキーボードで文字入力する際に、予測変換などの変換候補リストを表示する行数を変更します。	
入力	日本語候補学習	日本語入力時、変換候補リストから確定した文字を学習するかどうかを設定します。	
	日本語予測変換	日本語入力時、よく使う言葉や過去に変換・確定した文節を途中で入力したときに変換候補を予測表示するかどうかを設定します。	
	日本語ワイルドカード予測候補学習	日本語入力時、ワイルドカード予測機能(▶P.26)を利用するかどうかを設定します。 日本語以外を入力時、変換候補リストから確定した文字を学習するかどうかを設定します。	
	予測変換	日本語以外を入力時、よく使う言葉や過去に変換・確定した文節を途中で入力したときに変換候補を予測表示するかどうかを設定します。	
	ワイルドカード予測	日本語以外を入力時、ワイルドカード予測機能(▶P.26)を利用するかどうかを設定します。	
	入力ミス補正	フルキーで半角英字入力時、入力ミスの修正候補を表示するかどうかを設定します。	
	自動スペース入力	半角英字入力時に、変換候補の単語を選択するとスペースを自動入力するかどうかを設定します。	
	自動大文字変換	半角英字入力時に、文頭の文字を自動的に大文字に変換するかどうかを設定します。	
	キー操作	キー操作音	キーをタップしたときにキー操作音を鳴らすかどうかを設定します。
		キーポップアップ	タップしたキーを拡大表示させるかどうか、フリック入力のガイドを表示させるかどうかを設定します。
フリック入力		フリック入力機能(▶P.26)を利用するかどうかを設定します。	
フリック感度		フリック入力時のフリックの感度を設定します。 ・「フリック感度自動補正」を選択すると、フリックの感度を自動的に調整します。	
トグル入力		フリック入力が有効のとき、同じキーに割り当てられた文字を、そのキーを繰り返しタップすることによって切り替えるかどうかを設定します。	
自動カーソル移動		文字入力後、自動でカーソルが移動するまでの間隔を設定します。 ・カーソル移動後でも、  /  の付加や、大文字/小文字の変換を行うことができます。	
外部アプリ連携	引用入力(マッシュルーム) ▶P.26「引用入力(マッシュルーム)」を利用する		
辞書	日本語	▶P.27「ユーザー辞書に登録する」	
	英語/その他		
その他	学習辞書リセット	学習辞書の登録内容をすべて削除します。 ・絵文字/記号/顔文字の入力履歴も削除されます。	
	設定リセット	iWnn IMEの設定を初期化します。	
	iWnn IME	iWnn IMEの情報が表示されます。	


## ユーザー辞書に登録する




よく利用する単語などの読みと単語を、日本語と英語をそれぞれ最大500件まで登録できます。文字の入力時に登録した単語などの読みを入力すると、変換候補リストに表示されます。

### 1 iWnn IMEの各種設定画面→[辞書]→[日本語]/[英語/その他] ユーザー辞書単語一覧画面が表示されます。

### 2 →[編集]

### 3 読み/表記を入力→[保存]

 memo

- ◎ 登録した単語を編集する場合は、ユーザー辞書単語一覧画面→編集する単語を選択→→[編集]と操作します。
- ◎ ユーザー辞書単語一覧画面→削除する単語を選択→→[削除]→[OK]と操作すると、選択した単語を削除できます。また、ユーザー辞書単語一覧画面→→[ユーザー辞書全消去]→[OK]と操作すると、すべての単語を削除できます。



メールについて.....	30
<b>Eメールを利用する.....</b>	<b>30</b>
Eメールの表示モードを切り替える.....	30
Eメールを送信する.....	32
Eメールを受信する.....	34
新着メールを問い合わせで受信する.....	35
Eメールを検索する.....	35
Eメールを会話モードで確認する.....	35
Eメールをフォルダモードで確認する.....	36
Eメールを設定する.....	39
Eメールをバックアップ／復元する.....	41
迷惑メールフィルターを設定する.....	42
<b>SMSを利用する.....</b>	<b>43</b>
SMSを送信する.....	43
SMSを受信する.....	43
SMSを検索する.....	44
SMSを削除する.....	44
SMSを設定する.....	44
SMS安心ブロック機能を設定する.....	45
<b>Gmailを利用する.....</b>	<b>45</b>
Gmailを起動する.....	45
メールのアカウントを設定する.....	45
メールを送信する.....	45
メールを受信する.....	45

## メールについて

本製品では、次のメールが利用できます。

### ■ Eメール

(@ezweb.ne.jp)のアドレスを利用してメールの送受信ができるサービスです。絵文字やデコレーションメールに対応し、文章のほか、静止画や動画などのデータを送ることができます(▶P.30)。

### ■ SMS

電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです。他社携帯電話との間でもSMSの送信および受信をご利用いただけます(▶P.43)。

### ■ PCメール

[Gmail]アプリまたは[PCメール]アプリからGmailを介して、Microsoft Exchange ActiveSyncアカウントや一般のISP(プロバイダ)が提供するPOP3やIMAPに対応したメールアカウントなどを設定し、パソコンと同じように本製品からメールを送受信できます(▶P.45)。

### ■ Gmail

Googleが提供するメールサービスです。Gmailのアカウントだけでなく、PCメールのアカウントも設定できますので、統合してメールの確認・送信をしたり、アカウントを切り替えながら利用したりできます(▶P.45)。

## Eメールを利用する

Eメール(@ezweb.ne.jp)はEメールに対応した携帯電話やパソコンとメールのやりとりができるサービスです。文章のほか、静止画や動画などのデータを送ることができます。

- Eメールアプリを利用するには、あらかじめEメールアドレスの初期設定を行う必要があります。Eメールアプリの初回起動時に、画面の指示に従って初期設定を行ってください。詳しくは、同梱の「設定ガイド」をご参照ください。
- Eメールを利用するには、LTE NETのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップまたはお客さまセンターまでお問い合わせください。

### memo

- Eメールの送受信は無線LAN(Wi-Fi®)通信で利用できますが、初期設定は4G(LTE/WiMAX 2+)ネットワークで行ってください。
- Eメールの送受信には、データ量に応じて変わるパケット通信料がかかります。
- 添付データが含まれている場合やご使用エリアの電波状態によって、Eメールの送受信に時間がかかることがあります。

## Eメールの表示モードを切り替える

相手先ごとにEメールをスレッドとしてまとめて表示する会話モードと指定した条件ごとにEメールをまとめるフォルダモードの、2つの表示モードを切り替えることができます。

### 1 ホーム画面→[Eメール]

### 2 [切替]

表示モードが切り替わります。



### memo

○ 本書では会話モードでの操作を基準に説明しています。フォルダモードでは、メニューの項目/アイコン/画面上のボタンなどが異なる場合があります。

## 会話モードでの画面の見かた

### ■ スレッド一覧画面の見かた

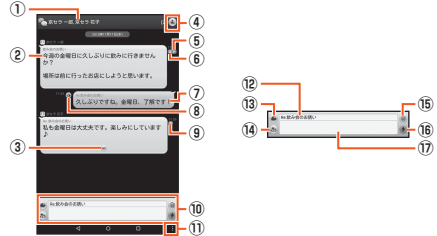
Eメールは、相手先ごとにまとめられたスレッドが一覧表示されます。



《スレッド一覧画面》

- 1 **すべて表示/お気に入り表示切替タブ**  
すべてのスレッド一覧と、お気に入りのスレッド一覧を切り替えて表示できます。
- 2 **スレッド**  
[ ] : 連絡先に登録があるアドレスと送受信した場合  
[ ] : 連絡先未登録のアドレスと送受信した場合  
\* アイコンの色はランダムで配色されます。
- 3 [ ] (赤色): 新着Eメールあり  
[ ] (青色): 未読Eメールあり
- 4 **インフォボックス**  
インフォボックスメールを表示できます。  
\* 新着/未読メールがある場合は、「インフォボックス」タブの右上に合計の件数が表示されます。
- 5 [ ] (黄色): お気に入り  
[ ] (灰色): お気に入り解除
- 6 **アクションバー**
- 7 **メニューボタン**

### ■ スレッド内容表示画面の見かた



《スレッド内容表示画面》

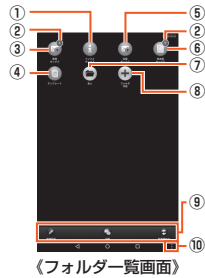
- 1 **スレッド名称(相手先)**  
連絡先未登録の場合は、Eメールアドレスが表示されます。
- 2 **受信したEメール**
- 3 **続き表示ボタン**  
本文をすべて表示するときに使用します。  
閉じるときは「[ ]」をタップします。
- 4 **宛先一覧表示ボタン**  
送受信しているアドレスを一覧で表示します。宛先を追加・削除すると別のスレッドとして表示されます。
- 5 **フラグ付きEメール**
- 6 **保護されたEメール**
- 7 **送信したEメール**
- 8 [ ] : 送信予約Eメール  
[ ] : 自動再送信Eメール
- 9 送信者がBccやメーリングリストのアドレスを使用して送信した場合に表示されるアイコンです。
- 10 **メール作成バー**
- 11 **メニューボタン**
- 12 **件名入力欄**  
「件名を非表示」に設定している場合は表示されません。
- 13 **コミコミボタン**  
「コミコミ」アプリを起動するときに使用します。
- 14 **絵文字ボタン**  
絵文字やピクチャを入力するときに使用します。
- 15 **添付ボタン**  
データを添付するときに使用します。
- 16 **送信ボタン**
- 17 **本文入力欄**



## フォルダモードでの画面の見かた

### ■ フォルダ一覧画面の見かた

フォルダ一覧画面には、受信ボックスや送信ボックス、フォルダなどが表示されます。フォルダは、「フォルダ作成」をタップしてフォルダを作成すると表示されます。



- ① インフォボックス
- ② フォルダに未読メールや未送信メールがある場合は、アイコンの右上に合計の件数が表示されます。
- ③ 受信ボックス
- ④ テンプレート
- ⑤ 送信ボックス
- ⑥ 未送信ボックス
- ⑦ フォルダ
- ⑧ フォルダ作成
- ⑨ アクションバー
- ⑩ メニューボタン

## ■ Eメール一覧画面の見かた



《受信メール一覧画面》

《送信メール一覧画面》



《未送信メール一覧画面》

《フォルダメール一覧画面》

- ① :未読のEメール  
 :本文を未受信のEメール
- ② 件名
- ③ 宛先/差出人の名前またはEメールアドレス  
  - :連絡先に登録があるアドレスと送受信した場合
  - :連絡先未登録のアドレスと送受信した場合

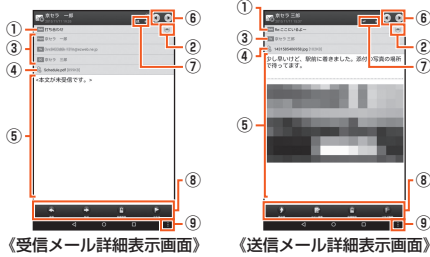
※アイコンの色はランダムで配色されます。  
Eメールアドレスが連絡先に登録されている場合は、連絡先に登録されている名前が表示されます。  
受信したEメールに差出人名称が設定されている場合は、設定されている名前が表示されます。  
連絡先に登録されていない場合で、差出人名称も設定されていない場合は、Eメールアドレスが表示されます。  
※連絡先にEメールアドレスが登録されている場合は、連絡先に登録されている名前が優先して表示されます。
- ④ 2行表示/本文プレビュー表示切替ボタン
- ⑤ アイコン  
  - :サーバーにメールがなく本文を受信できないEメール
  - :返信したEメール
  - :転送したEメール
  - :返信/転送したEメール
  - :添付データあり
  - :保護されたEメール
  - :フラグ付きEメール
  - :送信に失敗したEメール
  - :送信予約Eメール
  - :自動再送信Eメール
- ⑥ アクションバー
- ⑦ メニューボタン
- ⑧ 受信/送信切替スライダー  
フォルダ内の受信メール一覧と、送信メール一覧を切り替えて表示できます。



### memo

○ 横画面表示に切り替えた場合は、本文プレビュー表示固定になります。

## ■ Eメール詳細表示画面の見かた



- ① **Sub** : 件名
- ② **▼** / **▲** : 詳細情報の表示 / 非表示
- ③ **受信メール**  
From : 差出人の名前またはEメールアドレス  
To / Cc : 宛先の名前またはEメールアドレス
- 送信メール**  
To / Cc / Bcc : 宛先の名前またはEメールアドレス
- ④ **添付データ (本体メモリ保存)**  
添付データ (内部ストレージ保存)  
添付データ (内部ストレージ保存失敗)  
インライン添付データ (本体メモリ保存)  
インライン添付データ (内部ストレージ保存)  
未受信の添付データ
- ⑤ **本文**
- ⑥ **次のEメール / 前のEメールを表示**  
※本文表示エリアを左右にフリックすることで、次のメール / 前のメールを表示することもできます。
- ⑦ **アイコン**  
送信に失敗したEメール  
返信したEメール  
転送したEメール  
返信 / 転送したEメール  
複数の宛先あり  
Bcc : Bccの宛先で受信したEメール  
保護されたEメール  
フラグ付きEメール  
送信予約Eメール  
自動再送信Eメール
- ⑧ **アクションバー**
- ⑨ **メニューボタン**

## Eメールを送信する

- 1 **ホーム画面→[Eメール]**
  - 2 **[新規作成]**  
宛先入力画面が表示されます。  
過去に送受信した相手先にEメールを送信する場合はスレッドをタップしてEメールを送信することができます。その場合は、操作6へ進みます。
  - 3 **[✎]**  
アドレス入力欄をタップしてアドレスを直接入力することもできます。  
入力中のアドレスを含むスレッドの候補が表示されます。
  - 4 

アドレス帳引用	連絡先のEメールアドレスを宛先に入力します。
アドレス帳グループ引用	連絡先のグループに登録されたすべてのEメールアドレスを宛先に入力します。 グループに登録されているEメールアドレスが宛先の上限を超えている場合は、上限まで宛先に入力します。
メール受信履歴引用	受信メール履歴 / 送信メール履歴の一覧から選択して、Eメールアドレスを宛先に入力します。
メール送信履歴引用	<b>Eメールアドレスを選択→[選択]</b> ・ <b>[✎]</b> → [削除] → Eメールアドレスを選択 → [削除] → [削除] と操作すると、履歴を削除できます。
プロフィール引用	プロフィールに登録されているEメールアドレスを宛先に入力します。
貼り付け*	クリップボードに記憶されたEメールアドレスを貼り付けます。

  
\* クリップボードに文字が記憶されている場合にのみ表示されます。
  - 5 **[作成]**  
スレッド内容表示画面が表示されます。
  - 6 **件名入力欄をタップ→件名を入力**
  - 7 **本文入力欄をタップ→本文を入力**
  - 8 **[📧]→[送信]**
- フォルダモードでEメールを送信する場合
- 1 **フォルダ一覧画面→[新規作成]**  
送信メール作成画面が表示されます。
  - 2 **[✎]**  
宛先の入力方法を選択するサブメニューが表示されます。「Eメールを送信する」(▶P.32)の操作4をご参照ください。  
アドレス入力欄をタップしてアドレスを直接入力することもできます。
  - 3 **件名入力欄をタップ→件名を入力**
  - 4 **本文入力欄をタップ→本文を入力**
  - 5 **[完了]→[送信]→[送信]**



- デコレーションアニメには対応していません。
- 件名や本文には、半角カナおよび半角記号「- (長音) \* (濁点) \* (半濁点) . . 「」」は入力できません。
- 1日に送信できるEメールの件数は、宛先数の合計で最大1,000通までです。
- 一度に送信できるEメールの宛先の件数は、最大30件 (To / Cc / Bccを含む) 1件につき半角64文字以内)までです。
- 絵文字を他社携帯電話やパソコンなどに送信すると、一部他社の絵文字に変換されたり、受信側で正しく表示されないことがあります。また、異なるauの端末に送信した場合、auの旧絵文字に変換されることがあります。
- 「送信時確認表示」は非表示に設定することもできます (▶P.40)。
- フォルダモードでは送信メール作成画面で「保存」をタップすると、作成中のEメールを未送信ボックスに保存できます。
- あらかじめ「自動再送信」(▶P.40)をオンにしておくと、メールの送信に失敗した際に自動で再送信することができます。また、「送信予約」ボタンをタップすると、日時指定送信か、あるいは本製品が電波の届かない場所でメールを送信したい場合に圏内復帰時に自動送信することができます。

## 宛先を追加・削除する

### ■宛先を追加する場合

- 1 **宛先入力画面→未入力のアドレス入力欄の「+」をタップ**  
宛先の入力方法を選択するサブメニューが表示されます。「Eメールを送信する」(▶P.32)の操作4をご参照ください。  
アドレス入力欄をタップしてアドレスを直接入力することもできます。

### ■宛先を削除する場合

- 1 **宛先入力画面→入力済みのアドレスの「x」をタップ→[OK]**



### memo

◎フォルダモードではアドレス入力欄の「to」をタップすると宛先の種類を変更することができます。一番上の宛先(To)の種類を変更することはできません。

## 送信予約をする

### ■会話モードで送信予約する場合

- 1 **スレッド内容表示画面→本文入力欄をタップ→本文を入力**
- 2 **[<]→[⌂]→[送信予約]→[OK]**
- 3 **送信する日付を入力→[設定]**
- 4 **送信する時間を入力→[設定]**  
スレッド内容表示画面に「@」が付いた送信予定のEメールが表示されます。

### ■フォルダモードで送信予約する場合

- 1 **送信メール作成画面→[+]**  
宛先の入力方法を選択するサブメニューが表示されます。「Eメールを送信する」(▶P.32)の操作4をご参照ください。  
アドレス入力欄をタップしてアドレスを直接入力することもできます。
- 2 **本文入力欄をタップ→本文を入力→[完了]**
- 3 **[送信予約]→[OK]**
- 4 **送信する日付を入力→[設定]**
- 5 **送信する時間を入力→[設定]**  
未送信ボックスに「@」が付いた送信予定のEメールが保存されます。



### memo

- ◎メールの自動送信は20件まで設定できます。
- ◎送信予約が設定されているメールを編集しようとしたり、指定した日時を変更しようすると、一度送信予約が解除されます。
- ◎電波状況などにより、予約した日時に送信できないことがあります。
- ◎送信予約(日時指定)された日時に、電波が届かない状態や電源が切れていた場合には、送信失敗になります。
- ◎電波が届かない状態で送信予約をすると、日時指定送信が圏内復帰時に自動送信するかを選択することができます。

## Eメールにデータを添付する

送信メールには、最大5件(合計2MB以下)のデータを添付できます。

- 1 **スレッド内容表示画面→[📎]**

2	ストレージ	内部ストレージやmicroSDメモリカードに保存しているデータを添付します。
	ギャラリー(静止画)	ギャラリーやフォトから静止画データを選択して添付します。
	ギャラリー(動画)	ギャラリーやフォトから動画データを選択して添付します。
	カメラ(静止画)	静止画を撮影して添付します。
	カメラ(動画)	動画を撮影して添付します。
	その他	他のアプリを利用してデータを添付します。

### ■静止画データを添付する場合

- 3 **リサイズするサイズをタップ**

静止画データをリサイズして添付することができます。



### memo

- ◎1データあたり2MBまでのデータを添付できます。
- ◎フォルダモードではデータを添付した後に、添付データ欄をタップすると添付したデータを再生できます。
- ◎添付データを削除するには、削除する添付データの「x」→[OK]と操作します。

## D絵文字を利用する

Eメール作成中に、デコレーションメールの素材を簡単に探すことができます。

- 1 **スレッド内容表示画面→[🎨]**

- 2 **[D絵文字を探す]**

3	メニューリストから探す	auスマートパスに接続して、デコレーションメールアプリを検索できます。
	お気に入りからコンテンツを探す	他のアプリを利用して、デコレーションメールの素材を検索できます。

### ■本体メモリの絵文字を利用する場合

- 2 **[ストレージ]**

### ■D絵文字パレットのカテゴリを追加する場合

- 2 **[カテゴリ追加]**

- 3 **カテゴリ名称を入力→[作成]**

- 4 **デコレーション絵文字を選択→[追加]**

### ■カテゴリ順序の入れ替えや編集を行う場合

- 2 **[カテゴリ設定]→[編集]**

- 3 **「三」をドラッグして、カテゴリの順序を変更→[完了]**

- ・追加したカテゴリは「削除」により削除ができます。
- ※カテゴリを削除してもデコレーション素材の元データは削除されません。

## コミコミを利用する

コミコミは漫画のフキダシにあるセリフを自由に書き換えてメールで送信できるアプリです。コミコミを利用するには、あらかじめauスマートパスに対応するアプリをダウンロードしてください。

- 1 **スレッド内容表示画面/送信メール作成画面→[📎]**

コミコミアプリで画像を選択し、Eメールアイコンをタップすると添付画像として作成画面に登録されます。  
送信メール作成画面の場合は「コミコミ」をタップします。

## 本文入力中にできること

- 1 **スレッド内容表示画面→本文入力欄をタップ→[<]→[📎]**

2	検索	▶P.35「Eメールを検索する」
	削除	Eメールを削除します。
	送信予約	▶P.33「送信予約をする」
	アドレス帳引用	連絡先から、電話番号やEメールアドレスなどを呼び出して挿入します。
	プロフィール引用	プロフィールに登録している電話番号やEメールアドレスを呼び出して挿入します。
	挿入	定型文/冒頭文/署名を挿入します。 [定型文][冒頭文][署名] ・冒頭文/署名はあらかじめ登録してください(▶P.40)。 ※会話モードでは「その他」と操作すると選択できます。
	装飾全解除	すべての装飾を解除します。
	文字サイズ	文字サイズを一時的に切り替えます。 [特大][大][中][小][極小] ※会話モードでは「その他」と操作すると選択できます。
	完了	本文の入力を終了し、送信メール作成画面に戻ります。

※表示モードにより表示される項目は異なります。

## フォルダモードで本文を装飾する

フォルダモードでは本文を装飾したり、テンプレートを使用して装飾メールを作成することができます。

### ■ 本文を装飾する

本文を装飾したEメールを送付できます(デコレーションメール)。

#### 1 送信メール作成画面→本文入力欄をタップ→本文を入力

#### 2 [装飾]

デコレーションメニューが表示されます。

#### 3 装飾の開始位置を選択→[選択開始]→[ ]/[ ]で終了位置を選択

[全選択]をタップして、すべての文字を選択することもできます。  
[ ]→[装飾全解除]→[解除]と操作すると、装飾を解除できます。

文字サイズ	文字の大きさを変更します。 [小さい]「標準」[大きい]
文字位置/効果	文字の位置や動きを指定します。 [左寄せ]「センタリング」[右寄せ]「点滅表示」[テロップ]「スウィング」
文字色	24色のカラーパレットから文字の色を選択します。
背景色*	24色のカラーパレットから背景の色を選択します。
挿入	内部ストレージやmicroSDメモリカードに保存しているデータや、カメラで撮影した画像を挿入したり、行と行の間にラインを挿入したりします。 [画像挿入]「ライン挿入」

\*「冒頭文」「署名」編集時は選択できません。

#### 5 [完了]→[送信]→[送信]



- ◎ 本文には、最大20件(合計100KB以下)の画像/デコレーション絵文字を挿入できます。  
※一度挿入した画像/デコレーション絵文字は、件数に関係なく繰り返し挿入できます。  
※挿入できる画像/デコレーション絵文字は、拡張子が「.jpg」「.gif」のファイルです。
- ◎ 「Eメールにデータを添付する」(▶P.33)の操作でデータを添付した場合は、添付データと画像/デコレーション絵文字を合計して2MBまで添付できます。
- ◎ 装飾した文字を削除しても、装飾情報のみが残り、入力可能文字数が少なくなる場合があります。
- ◎ 異なる機種の携帯電話やパソコンなどの間で送受信したデコレーションメールは、受信側で一部正しく表示されないことがあります。
- ◎ デコレーションメール非対応機種やパソコンなどに送信すると、通常のEメールとして受信・表示される場合があります。
- ◎ 会話モードでは、本文を装飾できません。

### ■ 速デコを利用する

本文を入力後に、自動的に絵文字を挿入したり、フォント/背景色を変更し、本文を装飾することができます。速デコを利用するには、あらかじめauスマートパスから対応するアプリをダウンロードしてください。

・フォルダモードでのみ利用できます。

#### 1 送信メール作成画面→本文入力欄をタップ→本文を入力

#### 2 [速デコ]

装飾結果プレビュー画面が表示されます。  
「次候補」をタップするたびに次の装飾候補が表示されます。

#### 3 [確定]



- ◎ 装飾結果プレビュー画面→[ ]→[設定]と操作すると、速デコの設定を変更できます。

### ■ テンプレートを利用する

テンプレートにメッセージを挿入することで、簡単に装飾メールを作成して送信することができます。

・フォルダモードでのみ利用できます。


#### 1 フォルダー一覧画面→[テンプレート]

テンプレート一覧画面が表示されます。  
[ ]→[ストレージから読み込み]と操作すると、内部ストレージおよびmicroSDメモリカード内のテンプレート一覧を表示できます。本体メモリに読み込んでからご利用ください。

#### 2 テンプレートをタップ→[メール作成]

## Eメールを受信する



### 1 Eメールを受信

Eメールの受信が終了すると、以下の方法で到着メールをお知らせします。いずれの通知もEメール設定の「基本通知設定」(▶P.40)または「個別通知設定」(▶P.40)でオフにすることができます。  
・スリープモード中にEメールを受信すると画面が点灯します。  
・スタート画面上に通知ポップアップを表示することができます。  
※お買い上げ時はオフになっています。  
・ステータスバーに「」が表示され、Eメール受信音が鳴ります。ステータスバーにEメールアドレス、名前、件名が表示されます。受信したEメールに差出人名称が設定されている場合は、設定されている名前が表示されます。Eメールアドレスが連絡先に登録されている場合は、連絡先に登録されている名前が優先して表示されます。



(通知ポップアップ)



### 2 ホーム画面→[Eメール]

Eメールのスレッド一覧画面が表示されます。  
・到着Eメールがあるスレッドには「」(赤色)、未読Eメールがあるスレッドには「」(青色)が表示されます。

### 3 確認するスレッドをタップ

受信したEメールを含むスレッド内容表示画面が表示されます。  
・確認するEメールをロングタッチ→[詳細表示]と操作するとEメール詳細表示画面が表示されます。



- ◎ Eメールやその他の機能の操作中でもバックグラウンドでEメールを受信します。ステータスバーに「」が表示され、Eメール受信音が鳴ります。ただし、「メール自動受信」(▶P.39)を自動受信しない設定にしている場合は、バックグラウンド受信しません。
- ◎ 「メール自動受信」(▶P.39)を自動受信しない設定にしている場合や、受信に失敗した場合は、Eメール受信音が鳴り「」が表示されます。「到着メールを問い合わせる」(▶P.35)の操作を行い、Eメールを受信してください。
- ◎ 受信状態および受信データにより、正しく受信されなかった場合でもパケット通信料がかかることがあります。
- ◎ 受信できる本文の最大データ量は、1件につき約1MBまでです。それを超える場合は、本文の最後に、以降の内容を受信できなかった旨のメッセージが表示されます。
- ◎ 受信したEメールの内容によっては、正しく表示されない場合があります。

## 添付データを受信・再生する

### 1 スレッド内容表示画面→添付データをタップ→[表示]

未受信の添付データは、添付データのファイル名をタップすると受信が開始されます。  
受信完了後、もう一度添付データをタップ→[表示]と操作してください。  
・「アプリで開く」画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。



- ◎ 添付データをタップ→[ストレージへ保存]→保存先を選択→[保存]と操作すると、添付データを内部ストレージやmicroSDメモリカードに保存できます。
- ◎ 通常のEメール(テキストメール)では、添付データがインライン再生される場合があります。再生されるデータの種類の、拡張子が「.png」「.jpg」「.gif」「.bmp」のファイルです。  
※データによっては、インライン再生されない場合があります。

## 添付画像を保存する

Eメールに添付された画像を内部ストレージやmicroSDメモ리카ードに保存できます。

### 1 スレッド内容表示画面→本文をロングタッチ

### 2 [画像保存]

### 3 保存する画像を選択

「全選択」をタップすると、表示されている画像をすべて選択できます。

### 4 [保存先選択]

保存先選択画面が表示されます。

### 5 [保存]

選択した画像が保存されます。microSDメモ리카ードが取り付けられている場合はmicroSDメモ리카ードに、取り付けられていない場合は内部ストレージに保存されます。

## memo

- ◎ 保存先選択画面で「Up」をタップすると、1つ上の階層のフォルダを選択できます。
- ◎ 未受信の添付画像は保存できません。サーバーから画像を受信してから操作してください(▶P.34)。

## 差出人/宛先/件名/電話番号/Eメールアドレス/URLを利用する

### 1 スレッド内容表示画面/Eメール詳細表示画面を表示

#### ■ 差出人/宛先/本文中のEメールアドレスを利用する場合

### 2 差出人/宛先/本文中のEメールアドレスをタップ

Eメール作成	選択したEメールアドレスを宛先にしてEメールを作成します。
アドレス帳登録	選択したEメールアドレスを連絡先に登録します。
アドレスコピー	選択したEメールアドレスをコピーします。
振分け条件に追加*	選択したEメールアドレスをフォルダの振分け条件に登録します。 [新規振分けフォルダ作成]/[××××](××××はフォルダ名)に追加→[保存] ・ロックされたフォルダを選択した場合は、フォルダロック解除(パスワードを入力)します。 ・「保存」をタップした後、すぐに再振分けを行う場合は「再振分けする」をタップします。 ▶P.38「フォルダを作成/編集する」
拒否リスト登録	選択したEメールアドレスを迷惑メールフィルターの指定拒否リストに登録します。 ▶P.42「迷惑メールフィルターを設定する」
迷惑メール報告*	選択したEメールアドレスを迷惑メールとして報告します。

\* フォルダモードのときのみ選択できます。

#### ■ 件名をコピーする場合

### 2 Eメール詳細表示画面→件名をタップ→[コピー]

フォルダモードのときのみコピーできます。

#### ■ 本文中の電話番号を利用する場合

### 2 本文中の電話番号をタップ

音声発信	通話アプリなどがインストールされていない場合は、エラーメッセージが表示されます。
特番付加184	
特番付加186	
au国際電話サービス	
SMS作成	選択した電話番号を宛先としたSMSを作成します。 ▶P.43「SMSを送信する」
アドレス帳登録	選択した電話番号を連絡先に登録します。
電話番号コピー	選択した電話番号をコピーします。

#### ■ 本文中のURLを利用する場合

### 2 本文中のURLをタップ

開く	選択したURLのページをChromeなどで表示します。
URLをコピー	選択したURLをコピーします。

## memo

◎ 本文中のEメールアドレス、電話番号、URLは、表記のしかたによって正しく認識されない場合があります。

## 新着メールを問い合わせで受信する

「メール自動受信」(▶P.39)を「自動受信しない」に設定した場合や、Eメールの受信に失敗した場合は、新着メールを問い合わせで受信することができます。

### 1 ホーム画面→[Eメール]

### 2 [新着問合せ]

新着のEメールがあるかどうかを確認します。

## memo

◎ スレッド内容表示画面で、メール作成バーより上の部分を上方向へスクロールさせ、指を離しても新着メールを問い合わせで受信することができます。

## Eメールを検索する

### 1 ホーム画面→[Eメール]

### 2 [🔍]→[全検索]/[検索]

### 3 キーワードを入力

半角と全角を区別して入力してください。

### 4 [🔍]

検索結果一覧画面が表示されます。  
日時が新しいEメールから順に表示されます。  
フォルダ一覧画面から検索する場合、ロックされたフォルダ内のEメールは検索対象から外されます。

## memo

◎ キーワード検索以外にも「🔍」をタップし、検索条件のアイコンをタップしたり、日付を指定して検索することができます。検索条件は複数選択できます。

## Eメールを会話モードで確認する

受信したEメールは、相手先ごとにスレッドにまとめて表示できます。新着Eメールが既存のEメールへの返信Eメールであれば、それらは同じスレッドにまとめられます。

### 1 ホーム画面→[Eメール]

Eメールのスレッド一覧画面が表示されます。  
・新着Eメールがあるスレッドには「🔴」(赤色)、未読Eメールがあるスレッドには「🟢」(青色)が表示されます。

### 2 確認するスレッドをタップ

スレッド内容表示画面が表示されEメールが確認できます。

## スレッド一覧画面でできること

### 1 スレッド一覧画面→[🔍]

件名を表示/件名を非表示	件名の表示/非表示を設定します。
全検索	▶P.35「Eメールを検索する」
削除	選択したスレッドをすべて削除します。 削除するスレッドを選択→[削除]→[削除] Eメールのスレッド内のEメールはすべて削除されます。 ・「全選択」ですべてのスレッドを選択することもできます。 ・スレッド内に保護されたEメールがある場合は、保護されたEメールの削除を確認する画面が表示されます。「削除しない」をタップすると、保護されたEメールが残り、スレッドは削除されません。 ・削除するスレッドをロングタッチ→[削除]→[削除]と操作しても削除できます。
Eメール設定	▶P.39「Eメールを設定する」
ヘルプ	「サービス概要」や「更新情報」を確認できます。

## スレッド内容表示画面でできること

### 1 スレッド内容表示画面→[🔍]

検索	▶P.35「Eメールを検索する」
削除	Eメールを削除します。

## Eメールを個別に操作する

### 1 スレッド内容表示画面→操作するEメールをロングタッチ

2 詳細表示	Eメール詳細表示画面を表示します。
転送	転送するEメールを作成します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>送信メール作成画面が表示されます。</li> <li>件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。</li> <li>元のEメールにファイルが添付されている場合は、転送メールにも添付されます。</li> </ul>
保護/保護解除	Eメールを保護します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>保護されているEメールでは「保護解除」をタップして保護を解除します。</li> </ul>
フラグ/フラグ解除	Eメールにフラグを付けます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>フラグ付きEメールでは「フラグ解除」をタップしてフラグを外します。</li> </ul>
削除	Eメールを削除します。
コピー	テキストをコピーします。
画像保存	インライン画像を保存します。
迷惑メール報告	Eメールを迷惑メールとして報告します。
文字コード	文字コードを変更します。
共有	データをBluetooth®やメール添付などで送信したり、SNSなどにアップロードしたりできます。

\*Eメールにより選択できる項目は異なります。

## Eメールをフォルダモードで確認する

受信したEメールは、受信ボックスに保存されます。送信済みのEメールは送信ボックスに保存されます。受信したEメールや送信したEメールが振分け条件に一致した場合は、設定したフォルダに保存されます。送信せずに保存したEメール、送信に失敗したEメールは未送信ボックスに保存されます。

### 1 ホーム画面→[Eメール]→[切替]

Eメールのフォルダ一覧画面が表示されます。  
 • 受信ボックスに到着メールがある場合は赤丸と件数が表示され、到着メールを確認すると青丸に変わります。  
 • 未送信ボックスにEメールがある場合は、青丸と件数が表示されます(送信に失敗したEメールがある場合は、赤丸に変わります)。

#### ■受信メールを確認する場合

### 2 [受信ボックス]/フォルダを選択

受信メール一覧画面が表示されます。

### 3 Eメールをタップ

受信メール詳細表示画面が表示されます。  
 「返信」:返信のEメールを作成  
 「転送」:転送のEメールを作成  
 「保護」/「保護解除」:Eメールを保護/保護解除  
 「フラグ」/「フラグ解除」:Eメールにフラグを付ける/外す  
 ▶:前のEメールを表示  
 ◀:次のEメールを表示

#### ■送信メールを確認する場合

### 2 [送信ボックス]/フォルダを選択

送信メール一覧画面が表示されます。  
 フォルダを選択した場合は「送信」をタップします。

### 3 Eメールをタップ

送信メール詳細表示画面が表示されます。  
 「再送信」:同じEメールをもう一度送信  
 「コピー編集」:コピーして編集  
 「保護」/「保護解除」:Eメールを保護/保護解除  
 「フラグ」/「フラグ解除」:Eメールにフラグを付ける/外す  
 ▶:前のEメールを表示  
 ◀:次のEメールを表示

#### ■未送信ボックスのEメールを確認する場合

### 2 [未送信ボックス]

未送信メール一覧画面が表示されます。  
 • 送信に失敗したEメールをロングタッチ→[送信失敗理由]と操作すると、送信に失敗した理由を確認できます。  
 • 日時指定した送信予約メールをロングタッチ→[送信予約情報]と操作すると、送信日時を確認できます。「編集」をタップして送信日時を編集すると、一度送信予約は解除されます。  
 • 送信予約メールをロングタッチ→[送信予約解除]→[解除]と操作すると、送信予約が解除されます。

### 3 Eメールをタップ

未送信メール詳細表示画面が表示されます。  
 「送信」:Eメールを送信  
 「編集」:Eメールを編集  
 「コピー編集」:保護されたEメールをコピーして編集  
 「保護」/「保護解除」:Eメールを保護/保護解除  
 「フラグ」/「フラグ解除」:Eメールにフラグを付ける/外す  
 ▶:前のEメールを表示  
 ◀:次のEメールを表示

送信予約メールをタップした場合、送信予約メール詳細表示画面が表示されます。

• [E]→[その他]→[送信予約情報]と操作すると、送信予約日時が表示されます。「編集」をタップして日時を編集できます。

• [E]→[その他]→[送信予約解除]→[解除]と操作すると、送信予約が解除されます。

## memo

- 宛先が不明で相手に届かなかったEメールは、送信ボックスに保存されます。
- 受信ボックスの容量を超えると、最も古い既読メールが自動的に削除されます。ただし、未読のEメール、保護されたEメール、本文を未受信のEメールは削除されません。
- 受信ボックスのすべてのメールが未読の状態でも受信ボックスの容量を超えると、到着メールを受信できません。
- 送信ボックス・未送信ボックスの容量を超えると、最も古い送信済みメールが自動的に削除されます。削除できる送信済みメールがない場合は、送信失敗メール、未送信メールの順に削除されます。ただし、保護されたEメール、送信予約メールは削除されません。

## Eメール一覧画面でできること

### 1 受信メール一覧画面/送信メール一覧画面/未送信メール一覧画面/検索結果一覧画面→[E]

2 検索	▶P.35「Eメールを検索する」								
移動	Eメールを移動します。 <b>移動するEメールを選択→[移動]→移動先のフォルダを選択</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>あらかじめフォルダを作成してください(▶P.38)。</li> <li>「全選択」をタップすると、一覧表示しているEメールをすべて選択できます。</li> </ul>								
削除	Eメールを削除します。 <b>削除するEメールを選択→[削除]→[削除]</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>「全選択」をタップすると、一覧表示している削除可能なEメールをすべて選択できます。</li> <li>保護されたEメールは選択できません。</li> </ul>								
迷惑メール報告	Eメールを迷惑メールとして報告します。								
保護/解除	Eメールが自動的に削除されないように保護したり、保護を解除します。 <b>保護/解除するEメールを選択→[保護]/[解除]</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>「全選択」をタップすると、一覧表示しているEメールをすべて選択できます。</li> <li>受信メールは、受信ボックス容量の50%または1,000件まで保護できます。</li> <li>送信・未送信メールは、送信ボックス容量の50%または500件まで保護できます。</li> </ul>								
フラグ	Eメールにフラグを付けたり、フラグを外します。 <b>フラグを付ける/外すEメールを選択→[つける]/[解除]</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>「全選択」をタップすると、一覧表示しているEメールをすべて選択できます。</li> </ul>								
その他	<table border="1"> <tr> <td>ストレージへ保存</td> <td>Eメールを保存します。microSDメモリカードが取り付けられている場合はmicroSDメモリカードに、取り付けられていない場合は内部ストレージに保存します。  <b>保存するEメールを選択→[保存]</b>  <ul style="list-style-type: none"> <li>「全選択」をタップすると、一覧表示しているEメールをすべて選択できます。</li> <li>保存したEメールは、「Eメール設定」の「バックアップ・復元」で本製品に読み込むことができます(▶P.41)。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>フォルダ編集</td> <td>表示中の受信ボックス/フォルダを編集します。                      ▶P.38「フォルダを作成/編集する」</td> </tr> <tr> <td>選択受信</td> <td>本文が未受信のEメールの本文を取得します。  <b>本文を受信するEメールを選択→[受信]</b>  <ul style="list-style-type: none"> <li>「全選択」をタップすると、一覧表示している本文受信可能なEメールをすべて選択できます。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>Eメール設定</td> <td>▶P.39「Eメールを設定する」</td> </tr> </table>	ストレージへ保存	Eメールを保存します。microSDメモリカードが取り付けられている場合はmicroSDメモリカードに、取り付けられていない場合は内部ストレージに保存します。 <b>保存するEメールを選択→[保存]</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>「全選択」をタップすると、一覧表示しているEメールをすべて選択できます。</li> <li>保存したEメールは、「Eメール設定」の「バックアップ・復元」で本製品に読み込むことができます(▶P.41)。</li> </ul>	フォルダ編集	表示中の受信ボックス/フォルダを編集します。 ▶P.38「フォルダを作成/編集する」	選択受信	本文が未受信のEメールの本文を取得します。 <b>本文を受信するEメールを選択→[受信]</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>「全選択」をタップすると、一覧表示している本文受信可能なEメールをすべて選択できます。</li> </ul>	Eメール設定	▶P.39「Eメールを設定する」
ストレージへ保存	Eメールを保存します。microSDメモリカードが取り付けられている場合はmicroSDメモリカードに、取り付けられていない場合は内部ストレージに保存します。 <b>保存するEメールを選択→[保存]</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>「全選択」をタップすると、一覧表示しているEメールをすべて選択できます。</li> <li>保存したEメールは、「Eメール設定」の「バックアップ・復元」で本製品に読み込むことができます(▶P.41)。</li> </ul>								
フォルダ編集	表示中の受信ボックス/フォルダを編集します。 ▶P.38「フォルダを作成/編集する」								
選択受信	本文が未受信のEメールの本文を取得します。 <b>本文を受信するEメールを選択→[受信]</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>「全選択」をタップすると、一覧表示している本文受信可能なEメールをすべて選択できます。</li> </ul>								
Eメール設定	▶P.39「Eメールを設定する」								

\*画面により選択できる項目は異なります。

## Eメールを個別に操作する

### 1 受信メール一覧画面／送信メール一覧画面／未送信メール一覧画面／検索結果一覧画面→操作するEメールをロングタッチ

返信	Eメールに返信します。 • 送信メール作成画面が表示されます。 • 件名には、元のEメールの件名に「Re:」を付けた件名が入力されます。 • 宛先には、差出人／返信先のEメールアドレスが入力されます。
全員に返信	同報されている全員に返信します。 • 送信メール作成画面が表示されます。 • 宛先が複数ある場合のみ選択できます。
転送	転送するEメールを作成します。 • 送信メール作成画面が表示されます。 • 件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。 • 元のEメールにファイルが添付されている場合は、転送メールにも添付されます。
送信	未送信のEメールを送信します。 • 宛先がないEメールでは表示されません。
編集	未送信のEメールを編集して送信します。 • 送信メール作成画面が表示されます。
コピー編集	送信したEメールや保護されている未送信のEメールをコピーして編集し、送信します。 • 送信メール作成画面が表示されます。
保護／保護解除	Eメールを保護します。 • 保護されているEメールでは「保護解除」をタップして保護を解除します。
フラグ／フラグ解除	Eメールにフラグを付けます。 • フラグ付きEメールでは「フラグ解除」をタップしてフラグを外します。
送信失敗理由	送信に失敗したEメールの送信失敗理由を表示します。
送信予約情報	送信予約日時を確認／編集します。
送信予約解除	送信予約を解除します。
削除	Eメールを削除します。
移動	Eメールを移動します。 <b>移動先のフォルダを選択</b> • あらかじめフォルダを作成してください(▶P.38)。
拒否リスト登録	差出人のEメールアドレスを迷惑メールフィルターの指定拒否リストに登録します。 ▶P.42「迷惑メールフィルターを設定する」
迷惑メール報告	Eメールを迷惑メールとして報告します。

※画面により選択できる項目は異なります。

## Eメール詳細表示画面でできること

### 1 受信メール詳細表示画面／送信メール詳細表示画面／未送信メール詳細表示画面／検索結果メール詳細表示画面→[■]

転送	転送するEメールを作成します。 • 送信メール作成画面が表示されます。 • 件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。 • 元のEメールにファイルが添付されている場合は、転送メールにも添付されます。
移動	Eメールを移動します。 <b>移動先のフォルダを選択</b> • あらかじめフォルダを作成してください(▶P.38)。
削除	Eメールを削除します。
本文選択	Eメールの本文を選択してコピーします。 表示される本文選択画面でコピーする文字列の開始位置をタップする、または「◀」／「▶」でカーソルを移動→「選択開始」→「◀」／「▶」で選択範囲を指定→「コピー」 • Eメール詳細表示画面→本文をロングタッチ→「本文選択」と操作しても本文選択画面を表示できます。 • 本文選択画面をロングタッチ→「▶」／「◀」をドラッグして選択範囲を指定→「コピー」と操作することもできます。 • 「全選択」をタップすると、本文全体を選択できます。 • 絵文字やインライン画像もコピーできます。 • 一部の装飾(文字位置／効果、背景色)はコピーされません。
迷惑メール報告	Eメールを迷惑メールとして報告します。
その他	文字サイズ 本文の文字サイズを一時的に切り替えます。 「特大」「大」「中」「小」「極小」 • Eメール詳細表示画面を閉じると、「受信・表示設定」で設定した文字サイズに戻ります。  ストレージへ保存 Eメールを保存します。microSDメモリカードが取り付けられている場合はmicroSDメモリカードに、取り付けられていない場合は内部ストレージに保存します。 • 保存したEメールは、「Eメール設定」の「バックアップ・復元」で本製品に読み込むことができます(▶P.41)。  文字コード 本文を表示する文字コードを一時的に切り替えます。 「ISO-2022-JP」「Shift-JIS」「UTF-8」「EUC-JP」「ASCII」 • 変更した文字コードは、表示中のEメール詳細表示画面でのみ一時的に適用されます。  本文受信 本文未受信メールを表示した際、本文受信を開始します。  共有 データをBluetooth®やメール添付などで送信したり、SNSなどにアップロードしたりできます。  送信予約情報 送信予約日時を確認します。 送信予約解除 送信予約を解除します。

※画面により選択できる項目は異なります。

## フォルダ一覧画面でできること

### 1 フォルダ一覧画面→[■]

検索	▶P.35「Eメールを検索する」
フォルダ編集	▶P.38「フォルダを作成／編集する」
フォルダ削除	選択したフォルダとフォルダ内のメールをすべて削除します。 <b>削除するフォルダを選択→「削除」→「削除」</b> • ロックされたフォルダは選択できません。 • フォルダ内に保護されたEメールがある場合は、保護されたメールの削除を確認する画面が表示されます。「削除しない」をタップすると、保護されたメールが残り、フォルダは削除されません。
再振分け	現在設定されているフォルダの振分け条件で、Eメールの再振分けを行います。 • ロックされたフォルダがある場合は、フォルダロック解除パスワードを入力します。
Eメール設定	▶P.39「Eメールを設定する」
ヘルプ	「サービス概要」や「更新情報」を確認できます。

## フォルダを作成／編集する

フォルダを作成して、フォルダごとにEメールの振り分け条件や着信通知を設定したり、フォルダにロックをかけたりすることができます。

- 1 **フォルダー一覧画面→[フォルダ作成]**  
フォルダ編集画面が表示されます。
- 2 **フォルダ名称欄をタップ→フォルダ名を入力**  
フォルダ名は、全角8／半角16文字まで入力できます。

■フォルダアイコンを変更する場合

- 3 **画面左上のフォルダアイコンをタップ**
- 4 **アイコンを選択→カラーを選択→[OK]→[保存]**

■フォルダ画像を設定する場合

- 3 **画面左上のフォルダアイコンをタップ→[ギャラリーから写真を選択]**
- 4 **画像を選択→切り抜き範囲を指定→[切り抜き]→[OK]→[保存]**



◎最大20個のフォルダを作成できます。

## ■フォルダに振り分け条件を設定する

作成したフォルダに「メールアドレス」「ドメイン」「件名」「アドレス帳登録外」「不正なメールアドレス」の振り分け条件を設定できます。設定した振り分け条件に該当するEメールを受信／送信すると、自動的に設定フォルダにEメールが振り分けられます。

- 1 **フォルダー一覧画面→[ ]→[フォルダ編集]→フォルダを選択**  
フォルダ編集画面が表示されます。  
ロックされたフォルダを選択した場合は、フォルダロック解除パスワードを入力します。

■振り分け条件を追加する場合

- 2 **[振り分け条件追加]→[ ]**

3	メールアドレス	Eメールアドレスを振り分け条件に登録します。 <b>Eメールアドレスを入力→[OK]→[保存]</b> ・「」をタップすると、「アドレス帳引用」「アドレス帳グループ引用」「メール受信履歴引用」「メール送信履歴引用」「プロフィール引用」「貼り付け*」から入力方法を選択して、Eメールアドレスを登録できます。
	ドメイン	ドメインを振り分け条件に登録します。 <b>ドメインを入力→[OK]→[保存]</b> ・「」をタップすると、「アドレス帳引用」「メール受信履歴引用」「メール送信履歴引用」「プロフィール引用」「貼り付け*」から入力方法を選択して、ドメインを登録できます。
	件名	件名を振り分け条件に登録します。 <b>件名を入力→[OK]→[保存]</b> ・件名の一部が一致する場合も振り分けられます。

※クリップボードに文字が記憶されている場合に表示されます。

■アドレス帳登録外／不正なメールアドレスを振り分け条件に設定する場合

- 2 **[「アドレス帳登録外」／「不正なメールアドレス」を選択]→[保存]**



- ◎振り分け条件を設定／編集して「保存」をタップすると、フォルダの再振り分けを行うかどうかの確認画面が表示されます。すぐに再振り分けを行う場合は、「再振り分けする」をタップします。
- ◎全フォルダで「メールアドレス」「ドメイン」「件名」を合わせて最大400件登録できます。
- ◎同一の振り分け条件を複数のフォルダに設定することはできません。
- ◎「振り分け条件設定」の一覧で、追加した条件の右横にある「」をタップして、条件を編集したり削除することができます。
- ◎振り分けの対象となるEメールアドレスは、受信メールの場合は差出人、送信メールの場合は宛先です。
- ◎一致する振り分け条件が複数あるEメールの場合は、メールアドレス>ドメイン>件名>その他の優先順位で振り分けられます。送信メールのメールアドレスは、To>Cc>Bccの優先順位で振り分けられ、先頭のメールアドレス／ドメイン>2番目のメールアドレス／ドメイン>...>最後のメールアドレス／ドメインの優先順位で振り分けられます。

## ■フォルダごとに着信通知を設定する

受信ボックスや作成したフォルダごとにEメール受信時の着信音や通知方法を設定できます。

- 1 **フォルダー一覧画面→[ ]→[フォルダ編集]→受信ボックス／フォルダを選択**  
フォルダ編集画面が表示されます。  
ロックされた受信ボックス／フォルダを選択した場合は、フォルダロック解除パスワードを入力します。

2 **[フォルダ別設定]**

3	着信音	OFF Eメールプリセット 着信音 通知音 ストレージから探す その他	着信音が鳴りません。 Eメールアプリにプリセットされている着信音を設定します。 アプリを利用して着信音／通知音を設定します。 内部ストレージやmicroSDメモリーカードの音楽を着信音に設定します。 他のアプリを利用して着信音を設定します。
	着信音鳴動時間	受信ボックス／選択したフォルダに振り分けられるEメールを受信したときの着信音の鳴動時間を設定します。 「一曲鳴動」「時間設定」 ・「時間設定」を選択した場合は、1～60秒の範囲で指定します。	
	通知ポップアップ	スタート画面上に新着Eメールをポップアップ表示するかどうかを設定します。 ▶P.34「Eメールを受信する」	
	メール受信時の画面点灯	Eメール受信時にスリープモードを解除し、画面を点灯させるかどうかを設定します。 ▶P.34「Eメールを受信する」	

- 4 **[OK]→[保存]**

## ■フォルダにロックをかける

受信ボックスや作成したフォルダにロックをかけて、フォルダロック解除パスワードを入力しないとフォルダを開いたり編集や削除ができないように設定できます。あらかじめ「Eメール設定」の「パスワード設定」でフォルダロック解除パスワードを設定してください(▶P.39)。

- 1 **フォルダー一覧画面→[ ]→[フォルダ編集]→受信ボックス／フォルダを選択**  
フォルダ編集画面が表示されます。
- 2 **[フォルダロック]→フォルダロック解除パスワードを入力→[OK]**  
「フォルダロック」が選択されます。  
フォルダ編集画面で「フォルダロック」の選択を解除すると、フォルダロック設定が解除されます。
- 3 **[保存]**

## ■フォルダを並べ替える

- 1 **フォルダー一覧画面→移動するフォルダをロングタッチ**  
画面上部に「選択したフォルダの場所を移動できます。」が表示されます。
- 2 **移動する位置にドラッグ**



◎作成したフォルダ以外は移動できません。



## Eメールを設定する

### 1 ホーム画面→[Eメール]

### 2 [Eメール]→[Eメール設定]



Eメール設定画面が表示されます。

受信・表示設定	▶P.39「受信・表示に関する設定をする」	
送信・作成設定	▶P.40「送信・作成に関する設定をする」	
通知設定	基本通知設定	▶P.40「通知に関する設定をする」
	個別通知設定	▶P.40「個別の通知に関する設定をする」
添付ファイル保存設定*	保存場所の設定	Eメールにファイルが添付されているとき、添付ファイルが自動的に保存される場所を選択します。 <b>本体メモリに保存:</b> 本体メモリに保存します。 <b>ストレージに保存:</b> 内部ストレージに保存します。
	添付ファイル一括移動	自動的に保存された添付ファイルを別の場所にまとめて移動します。 <b>ストレージへ一括移動:</b> 本体メモリから内部ストレージに移動します。 <b>本体メモリへ一括移動:</b> 内部ストレージから本体メモリに移動します。
プライバシー設定	パスワード設定/パスワード変更	フォルダロック、シークレット機能のパスワードを設定/変更します。 <b>フォルダロック解除パスワード(4~16文字の英数字)を入力→[OK]→同じパスワードを再度入力→[OK]→ひみつの質問を選択→[OK]→ひみつの質問の回答を入力→[OK]</b> ・パスワードを設定すると「パスワード変更」が表示されます。 ・フォルダロックを解除時に、パスワードの入力を連続3回間違えるとひみつの質問画面が表示されます。[表示する]→回答を入力→[OK]と操作すると、新しいパスワードを設定できます。
	パスワードリセット	パスワードをリセットします。 <b>フォルダロック解除パスワードを入力→[OK]→[リセット]</b> ・パスワード未設定の場合は選択できません。 ・パスワードをリセットすると、フォルダロック、シークレット機能も解除されます。
	シークレット	シークレット機能の有効/無効を設定します。 <b>パスワードを入力→[OK]</b> ・表示されるシークレットモードの説明をよくお読みになりご利用ください。 ・パスワード未設定の場合は設定できません。 ・シークレット機能を有効/無効にする場合やシークレット機能を一時解除する場合に誤ったパスワードを入力しても、ポップアップなどは表示されません。
アドレス変更/その他の設定	▶P.41「アドレスの変更やその他の設定をする」	
設定更新	Eメールアドレスの再初期設定を行います。	
バックアップ/復元	▶P.41「Eメールをバックアップ/復元する」	
Eメール改善情報送信設定	Eメールや連携するサービスの品質向上のために、Eメール改善情報を送信するかどうかを設定します。 <b>[Eメール改善情報送信設定]→[同意する] / [同意しない]→[完了]</b> ・「同意しない」を選択した場合は「送信しない」をタップします。	
Eメール情報	自分のEメールアドレスやEメール保存件数/使用容量、ソフトウェアバージョンを表示します。 ・Eメールアドレス欄をタップ→[アドレスコピー]と操作すると、Eメールアドレスをコピーできます。	

\* 受信/送信/未送信メールに添付されているファイルの保存場所を設定します。設定によりシステムメモリの負担を軽減させることができます。本操作の「添付データ」はファイル検索を行ってもデータを確認することができません。また、削除するメールにファイルが添付されている場合、添付ファイルも一緒に削除されます。残しておきたい添付ファイルの保存方法は、「添付データを受信・再生する」(▶P.34)をご確認ください。

## 受信・表示に関する設定をする

### 1 Eメール設定画面→[受信・表示設定]

メール自動受信	サーバーに届いたEメールを自動的に受信するかどうかを設定します。オフに設定すると、受信せずに新しいEメールがサーバーに到着したことをお知らせします。	
メール受信方法	全受信 指定全受信*1	差出人・件名と本文を受信します。 指定したアドレスからのEメールは、差出人・件名と本文を受信します。指定していないアドレスからのEメールは、差出人・件名のみを受信します。 <b>アドレス帳:</b> 連絡先に登録されているアドレスからのEメールは差出人・件名と本文を受信します。 <b>個別アドレスリスト:</b> 「個別アドレスリスト編集」で登録したアドレスからのEメールは差出人・件名と本文を受信します。 <b>個別アドレスリスト編集:</b> 個別アドレスを登録します。 ・「  」をタップすると、「アドレス帳引用」「アドレス帳グループ引用」「メール受信履歴引用」「メール送信履歴引用」「プロフィール引用」「貼り付け*2」から入力方法を選択して、個別アドレスを登録できます。 ・登録した個別アドレスを削除するには、削除するアドレスの「  」→[削除]と操作します。
	差出人・件名受信*1	差出人・件名のみを受信します。
添付自動受信	受信メールの添付データを自動的に受信するかどうかを設定します。オンに設定すると、Eメールの受信と同時に添付データを受信します。オフに設定すると、添付データを別途取得します。	
添付自動受信サイズ	自動受信する添付データの上限サイズを設定します。 「100KB」「500KB」「1MB」「2MB」	
アドレス帳登録名表示	連絡先に登録された名前を表示するかどうかを設定します。	
文字サイズ	Eメール詳細表示画面/送信メール作成画面の本文の文字サイズを設定します。 「特大」「大」「中」「小」「極小」	
外部画像表示	外部のWebサイトに表示された画像を常に表示するアドレスの確認、削除をします。	
テーマ設定	Eメールアプリの画面デザインを設定します。	
背景画像設定	背景画像(縦画面) 背景画像(横画面)	背景画像を設定します。 <b>[設定する]→アプリを選択→画像を選択→[切り抜き]</b>

\*1 差出人・件名のみを受信したEメールは、受信メール一覧画面でEメールをタップすると、本文を取得できます。本文未受信のままEメール詳細表示画面が表示されたときは、**[Eメール]→[その他]→[本文受信]**と操作すると、本文を取得できます。本文受信は、電波状態の良いところで行ってください。

\*2 クリップボードに文字が記憶されている場合に表示されます。

## 送信・作成に関する設定をする

### 1 Eメール設定画面→[送信・作成設定]

2 返信先アドレス	Eメールを受信した相手の方が返信する場合に、宛先に設定されるアドレスを設定します。 【設定する】→ <b>返信先のEメールアドレス(半角64文字まで)を入力</b> →[OK]
差出人名称	送信先で表示される名前を設定します。 【設定する】→ <b>差出人名称を入力</b> →[OK]
冒頭文	本文の冒頭に挿入する文を設定します。 【設定する】→ <b>冒頭文(全角833 / 半角2,500文字まで。装飾する場合は約2.5KBまで)を入力</b> →[完了]→[設定] <ul style="list-style-type: none"> <li>冒頭文には、最大10種類の画像 / デコレーション絵文字を挿入できます。</li> <li>冒頭文 / 署名を挿入しただけで、画像 / デコレーション絵文字の制限(最大20種類、または合計100KB以下)に達した場合は、本文入力時に画像 / デコレーション絵文字を挿入できません。</li> <li>冒頭文と署名に同じ画像を挿入した場合でも、冒頭文と署名が本文に挿入されると、画像は異なるファイルとして扱われます。</li> <li>会話モードでご利用の場合、自動的に挿入されませんので、スレッド内容表示画面の本文入力欄→[☐]→[F]→[その他]→[挿入]→[冒頭文]と操作して挿入してください。</li> </ul>
署名	本文の末尾に挿入する文を設定します。 【設定する】→ <b>署名(全角833 / 半角2,500文字まで。装飾する場合は約2.5KBまで)を入力</b> →[完了]→[設定] <ul style="list-style-type: none"> <li>署名には、最大10種類の画像 / デコレーション絵文字を挿入できます。</li> <li>冒頭文 / 署名を挿入しただけで、画像 / デコレーション絵文字の制限(最大20種類、または合計100KB以下)に達した場合は、本文入力時に画像 / デコレーション絵文字を挿入できません。</li> <li>冒頭文と署名に同じ画像を挿入した場合でも、冒頭文と署名が本文に挿入されると、画像は異なるファイルとして扱われます。</li> <li>会話モードでご利用の場合、自動的に挿入されませんので、スレッド内容表示画面の本文入力欄→[☐]→[F]→[その他]→[挿入]→[署名]と操作して挿入してください。</li> </ul>
返信メール引用	返信時、受信メールの内容を本文に引用するかどうかを設定します。オンに設定すると、受信メールの行頭に「>」を付けて引用します。受信メールがデコレーションメールの場合は、1行目の行頭のみ「>」を付けて引用します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>会話モードでご利用の場合、オンに設定していても受信メールの内容は引用されません。</li> </ul>
送信時確認表示	誤送信を防ぐために、送信時に確認画面を表示するかどうかを設定します。
自動再送信	送信に失敗したEメールを自動的に再送信するかどうかを設定します。
宛先候補表示	宛先入力時に入力候補を表示するかどうかを設定します。

## 通知に関する設定をする

### 1 Eメール設定画面→[通知設定]→[基本通知設定]

2 着信音	OFF Eメールプリセット 着信音 通知音 ストレージから探す その他	着信音が鳴りません。 Eメールアプリにプリセットされている着信音を設定します。 アプリを利用して着信音 / 通知音を設定します。 内部ストレージやmicroSDメモリーカードの音楽を着信音に設定します。 他のアプリを利用して着信音を設定します。
着信音鳴動時間	Eメール着信音の鳴動時間を設定します。 「一曲鳴動」「時間設定」 <ul style="list-style-type: none"> <li>「時間設定」を選択した場合は、1~60秒の範囲で指定します。</li> </ul>	
ステータスバー通知	Eメール受信時、ステータスバーに通知アイコンとともに差出人・件名または差出人を表示するか、または通知アイコンのみ表示するかを設定します。 「差出人・件名」「差出人」「通知のみ」「OFF」	
送信失敗通知	Eメール送信失敗時にバイブレーションでお知らせするかどうかを設定します。 ※本製品はバイブレーション機能を搭載していないため、この設定は無効です。	
通知ポップアップ	スタート画面上に新着Eメールをポップアップ表示するかどうかを設定します。 ▶P.34[Eメールを受信する]	
メール受信時の画面点灯	Eメール受信時にスリープモードを解除し、画面を点灯させるかどうかを設定します。 ▶P.34[Eメールを受信する]	
電源キー押下による着信音鳴動停止	着信音鳴動中に、☐(電源ボタン)を押すことによって鳴動を停止するかどうかを設定します。	

## 個別の通知に関する設定をする

### 1 Eメール設定画面→[通知設定]→[個別通知設定]

#### 2 [新規設定]

### 3 [アドレス帳引用] / [メール受信履歴引用] / [メール送信履歴引用] →設定するアドレスを選択→[選択]

4 着信音	OFF Eメールプリセット 着信音 通知音 ストレージから探す その他	着信音が鳴りません。 Eメールアプリにプリセットされている着信音を設定します。 アプリを利用して着信音 / 通知音を設定します。 内部ストレージやmicroSDメモリーカードの音楽を着信音に設定します。 他のアプリを利用して着信音を設定します。
着信音鳴動時間	Eメール着信音の鳴動時間を設定します。 「一曲鳴動」「時間設定」 <ul style="list-style-type: none"> <li>「時間設定」を選択した場合は、1~60秒の範囲で指定します。</li> </ul>	
通知ポップアップ	スタート画面上に新着Eメールをポップアップ表示するかどうかを設定します。 ▶P.34[Eメールを受信する]	
メール受信時の画面点灯	Eメール受信時にスリープモードを解除し、画面を点灯させるかどうかを設定します。 ▶P.34[Eメールを受信する]	

## アドレスの変更やその他の設定をする

### 1 Eメール設定画面→[アドレス変更・その他の設定]→[接続する]

Eメールアドレスの変更へ	EメールアドレスはEメールアドレスの初期設定を行うと自動的に決まりますが、変更できます。 1. 暗証番号入力欄をタップ→暗証番号を入力→[送信] 2. [承諾する] 3. Eメールアドレス入力欄をタップ→Eメールアドレスの「@」の左側の部分(変更可能部分)を入力→[送信]→[OK] • Eメールアドレスの変更可能部分は、半角英数字小文字、「[ ]」を含め、半角30文字まで入力できます。ただし、「[ ]」を連続して使用したり、最初と最後に使用したりすることはできません。また、最初に数字の「0」を使用することもできません。 • 変更直後は、しばらくの間Eメールを受信できないことがありますので、あらかじめご了承ください。 • 入力したEメールアドレスがすでに使用されている場合は、他のEメールアドレスの入力を求めるメッセージが表示されますので、再入力してください。 • Eメールアドレスの変更は1日3回まで可能です。
迷惑メールフィルターの設定/確認へ	オスメの設定はこちら ▶P.42「迷惑メールフィルターを設定する」
自動転送先の設定へ	受信したEメールを自動的に転送するEメールアドレスを登録します。 1. 暗証番号入力欄をタップ→暗証番号を入力→[送信] 2. 入力欄をタップ→Eメールアドレスを入力→[送信]→[閉じる] • 自動転送先のEメールアドレスは2件まで登録できます。 • 自動転送先の変更・登録は、1日3回まで可能です。 ※設定をクリアする操作は、回数には含まれません。 • 「エラー！ Eメールアドレスを確認してください。」と表示された場合は、自動転送先のEメールアドレスとして使用できない文字を入力しているか、指定のEメールアドレスが規制されている可能性があります。 • Eメールアドレスを間違えて設定すると、転送先の方に迷惑をかける場合がありますのでご注意ください。 • 自動転送メールが送信エラーとなった場合、自動転送先のEメールアドレスを含むエラーメッセージが送信元に戻る場合がありますのでご注意ください。



#### memo

◎ 暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。

## Eメールをバックアップ/復元する

Eメールを2つの方法でバックアップすることができます。また、バックアップしたメールデータは本製品へ読み込むことができます。



#### memo

◎ バックアップしたデータは、microSDメモリカードが取り付けられている場合はmicroSDメモリカード(/storage/sdcard1/private/au/email/BU/)に、取り付けられていない場合は内部ストレージ(/storage/emulated/0/private/au/email/BU/)に保存されます。

### メールデータをバックアップする

メールデータ(メール本文・添付ファイル)をバックアップすることができます。

#### 1 Eメール設定画面→[バックアップ・復元]

#### 2 [メールデータバックアップ]→[OK]

#### 3 バックアップデータを作成するための文字コードを選択→[OK]

文字コードについては「ヘルプ」をタップして確認してください。

#### 4 バックアップするメール種別にチェックを付ける→[OK]

フォルダモードではバックアップするフォルダを選択します。ロックされた受信ボックス/フォルダを選択した場合は、フォルダロック解除パスワードを入力します。

### メールデータを復元する

バックアップしたメールデータ(メール本文・添付ファイル)を復元することができます。

#### 1 Eメール設定画面→[バックアップ・復元]

#### 2 [メールデータ復元]

#### 3 [受信メール]/[送信メール]/[未送信メール]/[ストレージから探す]→[OK]

#### 4 復元するバックアップデータを選択→[OK]

「全選択」をタップすると、一覧表示しているデータをすべて選択できます。「Up」をタップすると1つ上の階層のフォルダを選択できます。「MyFolder」をタップするとMyFolderを開くことができます。

#### 5 [追加保存]/[上書き保存]→[OK]

「上書き保存」を選択した場合は、確認画面で「OK」をタップします。



#### memo

- ◎ 添付されたデータもバックアップできます。  
※ バックアップしたファイルサイズが本製品に保存可能なサイズを超過した場合はバックアップできません。不要な添付ファイル付きメールを削除したうえで再度バックアップを行ってください。
- ◎ メールデータのバックアップでは、シークレット機能を有効にし、シークレット機能が一時解除されている状態ではバックアップ、復元がご利用いただけません。シークレット機能を無効にしたうえでバックアップ、復元の操作を行うか、まるごとバックアップをご利用ください。
- ◎ シークレット機能を有効にしてメールデータのバックアップを行うと、シークレット対象のメールデータはバックアップされませんのでご注意ください。
- ◎ バックアップしたメールデータを復元する際に「上書き保存」を選択した場合は、選択したメール種別に応じて、「受信ボックス」/「送信ボックス」/「未送信ボックス」に保存されているすべてのEメールを削除して(保護されているEメールや未読メールも削除されます)、バックアップしたメールデータを復元します。
- ◎ 復元したEメールから未受信の本文や添付ファイルを取得することはできません。

### Eメールをまるごとバックアップする

Eメールアプリに保存されているメールデータ(メール本文・添付ファイル)、Eメール設定、振り分け条件を、まるごとバックアップすることができます。シークレット対象のメールデータもバックアップできます。

#### 1 Eメール設定画面→[バックアップ・復元]

#### 2 [まるごとバックアップ]

バックアップしたデータは、microSDメモリカードが取り付けられている場合はmicroSDメモリカードに保存されます。

## まるごとバックアップデータを復元する

まるごと復元を実施すると、現在Eメールアプリに保存されているメールデータ(本文・添付ファイル)、Eメール設定、振分け条件をすべて消去し、復元します。

### 1 Eメール設定画面→[バックアップ・復元]

### 2 [まるごと復元]

### 3 復元するバックアップデータを選択→[OK]

■復元前にメールデータがない場合

### 4 [OK]

■復元前にメールデータをバックアップする場合

### 4 [バックアップ]→[OK]

シークレット機能を有効にしてメールデータのバックアップを行うと、シークレット対象のメールデータはバックアップされません。

### 5 バックアップデータを作成するための文字コードを選択→[OK]

文字コードについては「ヘルプ」をタップして確認してください。

### 6 バックアップするメール種別を選択→[OK]

ロックされた受信ボックス/フォルダを選択した場合は、フォルダロック解除パスワードを入力します。

### 7 [OK]→[OK]→[OK]

■復元前にメールデータをバックアップしない場合

### 4 [まるごと復元]→[OK]→[OK]



◎ まるごと復元が完了するとEメールアプリが再起動されます。

## 迷惑メールフィルターを設定する

迷惑メールフィルターには、特定のEメールを受信/拒否する機能と、携帯電話・PHS などになりすましてくるEメールを拒否する機能があります。

・迷惑メールフィルターの各種機能の詳細については、迷惑メールフィルター画面で「ヘルプ」をタップしてヘルプをご参照ください。

### 1 Eメール設定画面→[アドレス変更・その他の設定]→[接続する]

■おすすめの設定にする場合

### 2 [オススメの設定はこちら]→[OK]

なりすましメール・自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否します。本設定により大幅に迷惑メールを削減できます。

■詳細を設定する場合

### 2 [迷惑メールフィルターの設定/確認へ]→暗証番号入力欄をタップ→暗証番号を入力→[送信]

3	オススメ設定	オススメ設定へ	とにかく迷惑メールでお悩みの方にオススメします。なりすましメール・自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否します。
	個別設定	受信リスト・アドレス帳受信設定へ	個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールを優先受信します。 ・受信リストに登録したメールアドレス以外のEメールをすべてブロックする場合は、「個別設定」の「携帯/PHSのみ受信設定へ」で「設定する」に設定し、「携帯/PHS等の事業者毎に受信/拒否設定する場合はコチラ」の「事業者毎の設定」ですべての事業者を「受信しない」に設定してください。 <b>アドレス帳受信設定へ:</b> 「auアドレス帳」、「Friends Note」もしくは「データお預かり」に保存したメールアドレスからのメールを受信することができません。
	拒否リスト設定へ		個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールの受信を拒否します。
	携帯/PHSのみ受信設定へ		PCメールは拒否し、携帯電話とPHSからのメールのみ受信します。また、携帯/PHS事業者ごとにメールを一括で受信/拒否します。
	上記以外の個別設定へ		<b>迷惑メールおまかせ規制:</b> メールサーバーで受信したPCメールの中で、迷惑メールの疑いのあるメールを自動検知して規制します。 <b>なりすまし規制:</b> 送信元のアドレスを偽って送信してくるメールの受信を拒否します。(高)(低)の2つの設定を選択いただけます。 ※以前ご利用の携帯電話で(中)を設定されている場合も(高)(低)のみ選択可能です。 ※なりすまし規制回避リスト設定により「なりすまし規制」を回避して、自動転送メールを受信することができます。 <b>HTMLメール規制:</b> メール本文がHTML形式で記述されているメールを拒否することができます。 <b>URLリンク規制:</b> 本文中にURLが含まれるメールを拒否することができます。 <b>ウイルスメール規制:</b> 添付ファイルがウイルスに感染している送受信メールをメールサーバーで規制します。 <b>拒否通知メール返信設定:</b> 迷惑メールフィルターで拒否されたメールに対して、受信エラー(宛先不明)メールを返信するための設定項目です。 ※以前ご利用の携帯電話で「返信しない」に設定している場合にのみ表示され、「返信する」の選択のみ可能です。
	一括解除	迷惑メールフィルターの設定を一括で解除できます。	
	閉じる	迷惑メールフィルターの設定画面を閉じます。	

※「ヘルプ」をタップすると迷惑メールフィルターの各種機能の説明が表示されます。

※最新の設定機能は、auのホームページでご確認ください。

<http://www.au.kddi.com/> → [迷惑メールでお困りの方へ]

- ◎ 暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
- ◎ 迷惑メールフィルターの設定により、受信しなかったEメールをもう一度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。
- ◎ 迷惑メールフィルターは、以下の優先順位にて判定されます。  
なりすまし規制回避リスト>なりすまし規制>拒否リスト設定>受信リスト設定>アドレス帳受信設定>HTMLメール規制>URLリンク規制>携帯/PHSのみ受信設定>迷惑メールおまかせ規制>ウィルスメール規制
- ◎ 「なりすまし規制回避リスト」は、自動転送されてきたEメールが「なりすまし規制」の設定時に受信できなくなるのを回避する機能です。自動転送設定元のメールアドレスを「なりすまし規制回避リスト」に登録することにより、そのメールアドレスがTo(宛先)もしくはCc(同報)に含まれているEメールについて、規制を受けることなく受信できます。  
※ Bcc(隠し同報)のみに含まれていた場合(一部メルマガ含む)は、本機能の対象外となりますのでご注意ください。
- ◎ 「拒否通知メール返信設定」は、迷惑メールフィルター初回設定時に自動的に「返信する」に設定されます。なお、「返信する」に設定している場合でも、「なりすまし規制」および「迷惑メールおまかせ規制」でブロックされたメールには返信されません。
- ◎ 「URLリンク規制」を設定すると、メールマガジンや情報提供メールなどの本文中にURLが記載されたEメールの受信や、一部のケータイサイトへの会員登録などができなくなる場合があります。
- ◎ 「HTMLメール規制」を設定すると、メールマガジンやパソコンから送られてくるEメールの中にHTML形式で記述されているEメールが含まれる場合、それらのEメールが受信できないことがあります。また、携帯電話・PHSからのデレーションメールは「HTMLメール規制」を設定している場合でも受信できません。
- ◎ 「なりすまし規制」は、送られてきたEメールが間違いなくそのドメインから送られてきたかを判定し、詐称されている可能性がある場合は規制するものです。この判定は、送られてきたEメールのヘッダ部分に書かれてあるドメインを管理しているプロバイダ、メール配信会社などが、ドメイン認証(SPFレコード記述)を設定している場合に限られます。ドメイン認証の設定状況につきましては、それぞれのプロバイダ、メール配信会社などにお問い合わせください。  
※ パソコンなどで受け取ったEメールを転送させている場合、転送メールが正しいドメインから送られてきていないと判断され受信がブロックされてしまうことがあります。そのような場合は自動転送元のアドレスを「なりすまし規制回避リスト」に登録してください。

## ■ パソコンから迷惑メールフィルターを設定するには

迷惑メールフィルターは、お持ちのパソコンからも設定できます。  
auのホームページ内の「迷惑メールでお困りの方へ」の画面内にある「迷惑メールフィルターの設定に進む」を選択し、au IDとパスワードを入力してください。  
※ au IDをお持ちでない場合は、au IDを取得してください。

## SMSを利用する

電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです。海外の現地携帯電話の電話番号を宛先にしてもメッセージが送れます。

### SMSを送信する

漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号・絵文字・顔文字のメッセージ(メール本文)を送信できます。

- 1 **アプリ一覧→[SMS]**  
相手先別のスレッド一覧画面が表示されます。
- 2 **[✉]**  
SMS作成画面が表示されます。  
・同じ相手にSMSを送信するときは、スレッドをタップしてもSMSを作成できます。その場合は、操作4へ進みます。
- 3 **[宛先を入力]→相手先電話番号を入力**  
「☎」をタップして、連絡先から相手先を選択することもできます。  
・海外へ送信する場合は、相手先電話番号の前に「010」と「国番号」を入力します。

010 + 国番号 + 相手先電話番号

※ 相手先電話番号が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください。  
※ 連絡先などから相手先電話番号を引用した場合は、もう一度宛先をタップして「010」と「国番号」を入力してください。

- 4 **[メッセージを入力]→本文を入力**  
本文は、全角70/半角160文字まで入力できます。
- 5 **[送信]**  
送信したメッセージをロングタッチ→[送達確認結果]と操作すると、送信結果を確認できます。

### memo

- ◎ メッセージ作成中に「✉」をタップすると、スレッド一覧画面に「下書き」が表示され、SMSを送信せずに保存できます。
- ◎ SMSセンターは、次の通りSMSをお預かりします。

お預かり(蓄積)可能時間	72時間まで ※ 蓄積されてから72時間経過したSMSは、自動的に消去されます。
お預かり可能件数	制限なし ※ 受信されるお客様のご利用状況、また、送信されるお客様の電話機の種類により、SMSセンターでお預かりできない場合があります。

- ◎ 蓄積されたSMSが配信されるタイミングは、次の通りです。

SMS蓄積後すぐに配信	新しいSMSがSMSセンターに蓄積されるたびに、SMSセンターでお預かりしていたSMSがすべて配信されます。
リトライ機能による配信	相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、相手先へSMSを繰り返し送信するリトライ機能によりSMSを配信します。

※ 国際SMSの場合、配信タイミングが異なることがあります。

- ◎ 発信者番号通知をせずにSMSを送信することはできません。
- ◎ 絵文字を他社の携帯電話に送信すると、一部他社の絵文字に変換されたり、受信側で正しく表示されないことがあります。また、異なるauの端末に送信した場合は、auの日絵文字に変換されることがあります。
- ◎ SMSの送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに送信したメッセージに「▲」が表示される場合があります。
- ◎ 国際SMSの詳細につきましては、auホームページをご参照ください。  
<http://www.au.kddi.com/mobile/service/global/sms/>

### SMSを受信する

- 1 **SMSを受信**  
SMSの受信が終了すると、ステータスバーに「☑」が表示され、メール受信音が鳴ります。
- 2 **アプリ一覧→[SMS]**  
未読のSMSがあるスレッドには「☑」が表示されます。
- 3 **確認する相手先のスレッドをタップ**  
受信したSMSを含むスレッド内容表示画面が表示されます。

### memo

- ◎ SMSの受信は、無料です。
- ◎ 受信したSMSでは、送信してきた相手の方の電話番号を確認できます。
- ◎ 受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。
- ◎ データお預かりアプリでバックアップ・復元処理中に、SMSアプリを終了させないでください。正しく受信できない場合があります。

## SMSを返信／転送する

### 1 アプリ一覧→[SMS]

### 2 返信／転送するスレッドをタップ

#### ■返信する場合

### 3 [メッセージを入力]→本文を入力

### 4 [送信]

#### ■転送する場合

### 3 転送するメッセージをロングタッチ

メニューが表示されます。

### 4 [転送]

### 5 [宛先を入力]→相手先電話番号を入力

[📞]をタップして、連絡先などから相手先電話番号を選択して宛先を入力することもできます。

### 6 本文を入力

### 7 [送信]

## 電話番号／Eメールアドレス／URLを利用する

### 1 スレッド内容表示画面を表示

#### ■本文中の電話番号を利用する場合

### 2 本文中の電話番号をタップ

### 3 SMSを作成

#### ■本文中のEメールアドレスを利用する場合

### 2 本文中のEメールアドレスをタップ

### 3 アプリを選択してEメールを作成

#### ■本文中のURLを利用する場合

### 2 本文中のURLをタップ



#### memo

◎ SMS安心ブロック機能が設定されていると、本文中に電話番号やURLを含むSMSを受信することができません(▶P.45「SMS安心ブロック機能を設定する」)。

## SMSを保護／保護解除する

### 1 スレッド内容表示画面を表示

### 2 保護／保護解除するメッセージをロングタッチ

メニューが表示されます。

### 3 [保護]／[保護解除]

保護したメッセージには「🔒」が表示されます。

## SMSの電話番号を連絡先に登録する

### 1 スレッド内容表示画面を表示

### 2 [📞]→[アドレス帳への登録]

連絡先の登録画面が表示されます(▶P.50「連絡先を登録する」)。

・スレッド一覧画面→登録する相手先の[📞]→[はい]と操作しても連絡先の登録画面が表示されます。

## SMSを検索する

### 1 スレッド一覧画面→[🔍]→[メッセージの検索]→キーワードを入力

半角と全角を区別して入力してください。

### 2 [🔍]

検索結果一覧画面が表示されます。

## SMSを削除する

### 1 アプリ一覧→[SMS]

スレッド一覧画面が表示されます。

#### ■1件削除する場合

### 2 削除するメッセージがあるスレッドをタップ

### 3 削除するメッセージをロングタッチ

### 4 [削除]→[削除]

#### ■スレッドごとに削除する場合

### 2 削除するスレッドをタップ

### 3 [🗑️]→[メッセージの全件削除]→[削除]

#### ■複数のスレッドを削除する場合

### 2 削除するスレッドをロングタッチ

### 3 続けて削除するスレッドをタップ

### 4 [🗑️]→[削除]

#### ■すべてのスレッドを削除する場合

### 2 [🗑️]→[全てのスレッドを削除]→[削除]

## SMSを設定する

### 1 アプリ一覧→[SMS]

### 2 [⚙️]→[設定]

SMS設定メニューが表示されます。

3 通知設定	SMS受信時のポップアップ通知を設定します。OFFに設定すると、着信音もOFFになります。 [差出人・本文]／[差出人]／[通知のみ]／[OFF]→[OK]
着信音	SMS受信時の着信音を設定します。 [OFF]／[プリセットから選択]／[ダウンロード曲から選択]→着信音を選択→[OK]
バイブレーション	SMS受信時のバイブレーションを設定します。 [OFF]／[パターンを選択]→[OK] ※本製品はバイブレーション機能を搭載していないため、この設定は無効です。
LED	SMS受信時に着信ランプを点滅するかどうかを設定します。 ※本製品はLED機能を搭載していないため、この設定は無効です。
文字サイズ	SMSの本文の文字サイズを設定します。 [特大]／[大]／[中]／[小]／[極小]→[OK]
署名	SMSの新規作成時に、本文にあらかじめ署名を挿入するかどうかを設定します。
署名編集	挿入する署名の内容を設定します。 署名(全角20／半角45文字まで)を入力→[設定]
受信フィルター	▶P.44「受信フィルターを設定する」
送達確認	SMSが相手に届いた際、送信したメッセージに[☑️]を表示させるかどうかを設定します。
テーマカラー	SMSアプリのテーマカラーを設定します。 [ホワイト]／[ブラック]／[ピンク]／[グリーン]／[ブルー]／[オレンジ]→[OK]



#### memo

◎ SMS設定メニュー→[🗑️]→[初期値に戻す]→[はい]と操作すると、SMSの設定をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

## 受信フィルターを設定する

### 1 SMS設定メニュー→[受信フィルター]

2 指定番号	指定した電話番号からのSMSを受信した場合、受信拒否するかどうかを設定します。
指定番号リスト	指定番号リストが表示されます。 入力欄をタップ→登録する電話番号を入力→[追加] ・[📞]をタップすると、連絡先から電話番号を登録できます。 ・スレッド内容表示画面→[🗑️]→[受信フィルター登録]→[追加]と操作しても登録できます。 ・登録した電話番号を削除するには、[削除]→削除する電話番号を選択→[削除]→[はい]と操作します。 ・電話番号は、最大10件まで登録できます。
アドレス帳登録外	連絡先に登録されていない電話番号からのSMSを受信拒否するかどうかを設定します。オンに設定すると、連絡先に登録されていない電話番号からのSMSを受信しないようになります。

## SMS安心ブロック機能を設定する

SMS安心ブロック機能は、本文中にURLや電話番号を含むSMSを受信拒否する機能です。



◎ ブロック対象のSMSは、通常のSMS(ぶりペイド送信含む)です。

### ■ SMS安心ブロック機能の設定方法

SMS安心ブロック機能の設定は、特定の電話番号にSMSを送信することで行います。

設定を解除する	本文に「解除」と入力して、09044440010にSMSを送信する。
設定を有効にする	本文に「有効」と入力して、09044440011にSMSを送信する。
設定を確認する	本文に「確認」と入力して、09044440012にSMSを送信する。

\* 設定時のSMS送信は無料です。

\* 設定完了の案内SMSは、「09044440012」の番号通知で届きます。

### ■ SMS安心ブロック機能で受信拒否された場合

送信したSMSがSMS安心ブロック機能により受信拒否された場合は、送信したメッセージに「▲」が表示され送信されません。

## Gmailを利用する

Gmailとは、Googleが提供するメールサービスです。本製品からGmailや普段パソコンなどで利用しているPCメールの確認・送受信などができます。

- Gmailの利用には、アカウントの設定が必要です。
- 詳しくは、「メールのアカウントを設定する」(▶P.45)をご参照ください。
- 利用方法などの詳細については、Googleのホームページをご参照ください。

### Gmailを起動する

#### 1 アプリ一覧→[Gmail]

アカウント設定したGmailの受信トレイ画面が表示されます。

- 受信トレイ画面の左端を右方向にスライドすると、受信トレイや送信トレイなどが一覧できるラベル画面が表示されます。

### メールのアカウントを設定する

メールのアカウントを設定します。PCメールを利用する場合にも、Gmailからアカウント設定をします。

- 設定を手動で入力する必要がある場合は、メールサービスプロバイダまたはシステム管理者に、正しいメールアカウント設定を問い合わせてください。

#### 1 アプリ一覧→[Gmail]

#### 2 [☰]→[設定]→[アカウントを追加]

#### 3 [Google]／[個人(IMAPまたはPOP)]／[Exchange]→[OK]

#### 4 画面の指示に従って操作

- セットアップ画面で「手動設定」をタップした場合、または「次へ」をタップしても自動的に設定できない場合は、アカウントタイプの選択画面が表示されます。画面の指示に従い、手動でメールアカウントを設定してください。

### アカウントを削除する

#### 1 ホーム画面→[設定]→[アカウント]

#### 2 削除するアカウント種別を選択→削除するアカウントを選択→[⊗]→[アカウントを削除]→[アカウントを削除]

### メールを送信する

#### 1 アプリ一覧→[Gmail]

#### 2 [●]

#### 3 [To]→宛先を入力

#### 4 [件名]→件名を入力

#### 5 [メールを作成します]→本文を入力

#### 6 [▶]

### メールを受信する

#### 1 Gmailを受信

Gmailを受信すると、ステータスバーに「☑」が表示され、メール受信音が鳴ります。

#### 2 ステータスバーを下にスライド

#### 3 メールを選択

受信トレイ画面が表示されます。

1件受信の場合は、受信メール内容表示画面が表示されます。

#### 4 受信したメールを選択

受信メール内容表示画面が表示されます。

### メールを返信／転送する

#### 1 アプリ一覧→[Gmail]

#### ■ 送信者に返信する場合

#### 2 返信するメールを選択→[返信]

#### 3 本文を入力

#### 4 [▶]

#### ■ 全員に返信／転送する場合

#### 2 全員に返信／転送するメールを選択→[全員に返信]／[転送]

#### 3 本文を入力

「転送」を選択した場合は、転送先の宛先を入力します。

#### 4 [▶]

### メールを更新する

本製品の「Gmail」アプリとサーバーを同期して、新着メールを受信できます。

#### 1 受信トレイ画面→下にスライド





# インターネット

インターネットに接続する .....	48
パケット通信を利用する .....	48
<b>Chrome</b> を利用する .....	<b>48</b>
Webページを表示する .....	48
ブックマーク／履歴を利用する .....	48

## インターネットに接続する

パケット通信または無線LAN(Wi-Fi®)機能を使用してインターネットに接続できます。

- パケット通信(LTE NET, LTE NET for DATA) (▶P.48「パケット通信を利用する」)
- Wi-Fi® (▶P.69「無線LAN(Wi-Fi®)機能」)



memo

◎ LTE NETまたはLTE NET for DATAに加入していない場合は、パケット通信を利用することができません。

## パケット通信を利用する

本製品は、[LTE NET]や[LTE NET for DATA]のご利用により、手軽にインターネットに接続してパケット通信を行うことができます。本製品にはあらかじめLTE NETでインターネットへ接続する設定が組み込まれており、インターネット接続を必要とするアプリを起動すると自動的に接続されます。LTE NET for DATAでインターネットへ接続するには、ホーム画面→[設定]→[その他]→[モバイルネットワーク]→[アクセスポイント名]→[LTE NET for DATA]と操作します。



memo

◎ LTEフラットなどのパケット通信料定額/割引サービスご加入でインターネット接続時の通信料を定額でご利用いただけます。LTE NET, LTE NET for DATA, パケット通信料定額/割引サービスについては、最新のau総合カタログ/auのホームページをご参照ください。

### ■ パケット通信ご利用上の注意

- 画像を含むホームページの閲覧、動画データなどのダウンロード、通信を行うアプリやGoogleサービスなどのアプリを使用するなど、データ量の多い通信を行うとパケット通信料が高額となるため、パケット通信料定額/割引サービスへのご加入をおすすめいたします。
- ネットワークへの過大な負荷を防止するため、一度に大量のデータ送受信を継続した場合やネットワークの混雑状況などにより、通信速度が自動的に制限されることがあります。

### ■ ご利用パケット通信料のご確認方法について

ご利用パケット通信料は、次のURLでご照会いただけます。

<https://cs.kddi.com/> (auお客さまサポート)

- 初回のご利用の際は、お申し込みが必要です。

## Chromeを利用する

Google Chromeを利用して、パソコンと同じようにWebページを閲覧できます。


## Webページを表示する

### 1 ホーム画面→[Chrome]

初めて利用するときは、利用規約とプライバシー通知の同意画面で内容を確認し、[同意して続行]→[ログイン]/[アカウントを追加]/[スキップ]と操作します。




memo

- ◎ 「」をタップすると、ホームページが表示されます。お買い上げ時はAndroid向けの「auスマートパス」がホームページに設定されています。
- ◎ 非常に大きなWebページを表示した場合は、アプリが自動的に終了することがあります。

### ■ Webページでの基本操作

次のタッチパネル操作でWebページを閲覧できます(Webページによっては操作できない場合があります)。

- タップ: リンクやキーを選択・実行できます。
- スライド/フリック: ページをスクロールできます。
- ズームイン/ズームアウト: ページを拡大/縮小できます。
- 前のページに戻るにはをタップします。

### ■ Webページ内のテキストをコピーする場合

#### 1 Webページ→テキストをロングタッチ

#### 2 「」/「」をドラッグして、テキストの範囲を選択

#### 3 [コピー]

#### 4 貼り付け先の入力欄をロングタッチ→[貼り付け]

コピーしたテキストを貼り付けます。

- 貼り付け一覧が表示された場合は、貼り付けるテキストを選択してください。

## Webページを移動する

Webページの上部に表示されるURL表示欄にキーワードを入力して、Webサイトの情報を検索できます。また、URLを直接入力してサイトを表示できます。

### 1 Webページ→URL表示欄をタップ

- URL表示欄が表示されていない場合は、画面を下方方向にスライドすると、表示されます。

### 2 URL表示欄にキーワード/URLを入力→[実行]

- 入力した文字を含む検索候補がURL表示欄の下に一覧表示された場合は、タップしてWebページを表示することもできます。

## Webページのメニューを利用する

Chromeのメニューから、新しいタブを開いたり、ブックマーク画面や履歴についての操作を行うことができます。

### 1 Webページ→[]

メニューが表示されます。

### ■ リンクのメニューを利用する

リンクをロングタッチするとメニューが表示され、リンクの保存、URLのコピーなどの操作が行えます。

## ブックマーク/履歴を利用する

### ブックマークを利用する

#### 1 Webページ→[]→[ブックマーク]

ブックマーク画面が表示されます。

#### 2 利用するブックマークを選択



memo

◎ ブックマーク画面でブックマークをロングタッチすると、ブックマークの編集や削除などの操作が行えます。

### ブックマークに登録する

表示中のサイトをブックマークに登録します。

#### 1 Webページ→[☆]

ブックマーク登録画面が表示されます。

#### 2 名前、URL、保存先フォルダを入力→[保存]

### 履歴を利用する


#### 1 Webページ→[]→[履歴]

履歴画面が表示されます。

#### 2 利用する履歴を選択



memo

◎ 履歴画面で「」をタップすると、履歴から消去できます。

# ツール・アプリケーション

連絡先.....	50
連絡先を登録する.....	50
連絡先を編集／削除する.....	50
連絡先をインポート／エクスポートする.....	51
カメラ.....	51
カメラを利用する.....	51
バーコードリーダーを利用する.....	52
ギャラリーを利用する.....	53
データを再生する.....	53
静止画を編集する.....	53
音楽を聴く.....	53
音楽データを再生する.....	53
ビデオを再生する.....	53
Androidアプリ.....	54
Google Playを利用する.....	54
アプリを管理する.....	54
YouTube.....	55
YouTubeを利用する.....	55
Facebookを利用する.....	55
Googleサービス.....	55
ハングアウトを利用する.....	55
Googleマップを利用する.....	55
周辺のスポットを確認する.....	56
道案内を取得する.....	56
カレンダーを利用する.....	56
時計を利用する.....	57
Keepを利用する.....	57
電卓を利用する.....	57
スクリーンショットシェアを利用する.....	58
auお客さまサポートを利用する.....	58
auスマートサポートを利用する.....	58
安心アクセス for Android™を利用する.....	59
スマートフォン自動診断を利用する.....	59
au Wi-Fi接続ツールを利用する.....	60
au災害対策アプリを利用する.....	60
auスマートパスを利用する.....	61

## 連絡先

連絡先には連絡先の各種情報が表示されます。

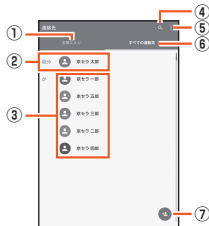
### memo

- ◎ 連絡先に登録された電話番号や名前などは、事故や故障によって消失してしまうことがあります。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。事故や故障が原因で連絡先が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ 「アカウントの設定をする」(▶P.75)を利用して、サーバーに保存されたGoogleの連絡先などと本製品の連絡先を同期できます。(Googleアカウント以外と同期する場合でも、最初にGoogleアカウントを登録してください。)

## 連絡先を登録する

### 1 アプリ一覧→[連絡先]

連絡先一覧画面が表示されます。  
連絡先が未登録の場合は、操作 2 で新規連絡先を登録してください。  
アカウントが未登録の場合は、アカウントの登録を行ってください。アカウントが未登録でも「新しい連絡先を作成」をタップすると、新規連絡先の登録を行えます。



〈連絡先一覧画面〉

- ① お気に入り**  
タップすると、「お気に入り」に登録した連絡先が表示されます。
- ② プロフィールを設定**  
自分の電話番号などのプロフィールを確認し、登録することができます。
- ③ 連絡先に登録された名前・写真**  
タップすると、連絡先画面が表示され、次の操作ができます。
  - ・「 (お気に入り)」をタップすると、「」が「」に変わり、連絡先をお気に入りに登録できます。
  - ・「 (編集)」をタップすると、連絡先を編集できます(▶P.50)。
  - ・「 (メニュー)」をタップすると、共有やホーム画面に配置の操作ができます。
- ④ (検索)**  
登録されている連絡先を検索します。
- ⑤ (メニュー)**  
メニューを表示します。表示する連絡先の設定、連絡先のインポート/エクスポート、アカウントの追加が行えます。
- ⑥ すべての連絡先**  
すべての連絡先が表示された連絡先一覧画面が表示されます。
- ⑦ (追加)**  
連絡先を登録します。

### 2

- ・アカウントの選択画面が表示された場合は、使用するアカウントを選択してください。
- ・アカウントが未登録の場合は、アカウントを追加するかどうかの画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

### 3 必要な項目を入力

- ・各項目をタップすると項目を入力できます。入力中または入力後に「新しく追加」/「×」をタップすると、項目を追加/削除できます。
- ・「別の項目を追加」をタップすると、新しい項目を追加できます。
- ・項目によっては、右側に表示されているラベル欄をタップすると、ラベルを変更できます。「カスタム」を選択すると、新しいラベル名を入力できます。

### 4

## 連絡先を編集/削除する

### 連絡先を編集する

#### 1 編集する連絡先の連絡先画面→

連絡先編集画面が表示されます。

#### 2 項目を選択して編集

#### 3

### memo

- ◎ 連絡先画面で、電話番号・メールアドレスなどをロングタッチすると、クリップボードにコピーなどの操作ができます。

### 連絡先を削除する

#### 1 削除する連絡先の連絡先画面→

#### 2 →[削除]→[OK]

### memo

- ◎ 本体の空き容量が少ないと、連絡先の編集/削除ができない場合があります。ご注意ください。

## 連絡先をインポート／エクスポートする

連絡先を内部ストレージからインポート／エクスポートできます。

- 連絡先によっては、データの一部がインポート／エクスポートされない場合があります。

### インポートする

内部ストレージに保存されている連絡先をインポートします。

- 連絡先一覧画面**→**[ ]**→**[インポート／エクスポート]**
- [ストレージからインポート]**  
アカウントを登録している場合は、登録先を選択する画面が表示されます。登録先を選択してください。
  - 連絡先ファイル(vCardファイル)が1件の場合は、インポートが開始されます。
- インポートする連絡先ファイル(vCardファイル)の件数を選択**→**[OK]**→**インポートする連絡先ファイル(vCardファイル)を選択**→**[OK]**

インポートする連絡先ファイル(vCardファイル)の件数選択画面で[すべてのvCardファイルをインポート]→[OK]と操作すると、すべての連絡先ファイル(vCardファイル)をインポートできます。

### memo

◎ microSDメモリカードに保存された連絡先をインポートする場合は、「ファイルコマンダー」(▶P.65)などを利用して、あらかじめ内部ストレージに連絡先ファイル(vCardファイル)を移動してください。

### エクスポートする

内部ストレージへエクスポートします。

- 連絡先一覧画面**→**[ ]**→**[インポート／エクスポート]**
- [ストレージにエクスポート]**
- [OK]**

## カメラ

本製品に搭載されているカメラ機能を使って、静止画の撮影や動画の録画、バーコードの読み取りなどを行います。

### カメラを利用する

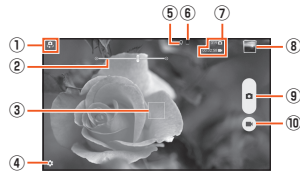
本製品は有効画素数約500万画素のCMOSアウトカメラと約200万画素のCMOSインカメラを搭載し、静止画や動画の撮影ができます。  
電池残量が少ない場合や極端に高温になっている場合は、カメラを使用することができません。また、使用中は電池残量低下や温度上昇に応じてディスプレイの輝度が落ちる場合があります。

### カメラをご利用になる前に


- レンズ部に指紋や油脂などが付くと、画像がぼやける場合があります。撮影前にはめがね拭き用などの柔らかい布でレンズ部を拭いてください。強くこするとレンズを傷つけるおそれがあります。
- 撮影時にはレンズ部に指や髪などがつかないようにご注意ください。
- 手ブレにご注意ください。画像がブレる原因となりますので、本製品が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影してください。特に室内など光量が十分でない場所では、手ブレが起きやすくなりますのでご注意ください。
- また、被写体が動いた場合もブレた画像になりやすいのでご注意ください。
- 被写体がディスプレイに確実に表示されていることを確認してから、シャッター操作をしてください。カメラを動かしながらシャッター操作をすると、画像がブレる原因となります。
- 動画を録画する場合は、マイクを指などでおおわないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音質の品質が悪くなる場合があります。
- 次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
  - 無地の壁などコントラストが少ない被写体
  - 強い逆光のもとにある被写体
  - 光沢のあるものなど明るく反射している被写体
  - ブラインドなど、水平方向に繰り返しのパターンのある被写体
  - カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
  - 暗い場所にある被写体
  - 動きが速い被写体
- 通知音を「なし」に設定している場合でも、静止画撮影時にシャッター音が鳴ります。動画録画時も、録画開始時、録画停止時に音が鳴ります。音量は変更できません。
- 本製品を利用して撮影または録音したものを複製、編集などする場合は、著作権侵害にあたる利用方法をお控えいただくことはもちろん、他人の肖像を勝手に使用、改変などをするなど肖像権を侵害することとなりますので、そのような利用方法もお控えください。なお実演や興行、展示物などの中には、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影または録音などが禁止されている場合がありますので、ご注意ください。
- お客様が本製品のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。
- 位置情報が付加された写真をインターネット上にアップロードする場合、第三者に位置情報を知られる可能性がありますので、ご注意ください。

## 撮影画面の見かた

### 1 アプリ一覧→[カメラ]



《モニター画面》

- ① **クイック設定アイコン**  
クイック設定で追加した設定アイコンを表示します。タップすると設定を変更できます。
- ② **ズーム**  
画面上でズームイン/ズームアウトしたり（音量上/下ボタン）を押したりするとズームバーが表示され、ズームを調整できます。
- ③ **オートフォーカス枠**  
タッチオートフォーカスしたときに表示されます。  
※操作やカメラの状態によって表示が異なる場合があります。
- ④ **設定アイコン**   
カメラを設定します（▶P.52「撮影前の設定をする」）。
- ⑤ **位置測定中/位置情報付加**  
 (位置測定中)  (測位成功)  (測位失敗)
- ⑥ **電池レベル状態**  
電池残量が少なくなったときに表示されます。
- ⑦ **撮影可能残り枚数/録画時間**  
保存先のストレージ容量が少なくなったときに表示されます。
- ⑧ **直前に撮影/録画したデータ**  
直前に撮影/録画したデータのサムネイルを表示します。タップするとデータを確認できます（▶P.53「データを再生する」）。
- ⑨ **撮影(シャッター)**  
設定により表示が変わります。
- ⑩ **録画/停止**


## 撮影前の設定をする

### 1 モニター画面→

カメラ設定画面が表示されます。

### 2 「フォト」/「ムービー」/「全般」タブをタップ

#### ■「フォト」/「ムービー」タブの場合

撮影サイズ*1	静止画の撮影サイズを設定します。 アウトカメラ：「(16:9)3.6M」「(16:9)FullHD」 「(4:3)5M」「(4:3)3.2M」 「(1:1)3.6M」 インカメラ：「(16:9)HD」「(4:3)2M」 「(1:1)1M」
録画サイズ*2	動画の録画サイズを設定します。 アウトカメラ：「(16:9)HD1080p」 「(16:9)HD720p」「(4:3)VGA」 「(4:3)QVGA」 インカメラ：「(16:9)HD720p」「(4:3)VGA」
セルフタイマー*1	セルフタイマーを設定します。設定した秒数が経過した後、静止画を撮影します。 「10秒」「5秒」「2秒」「OFF」 ・カウントダウン中に  と操作すると、カウントダウンを中止して撮影します。
タッチ撮影*1	モニター画面をタップすると撮影します。アウトカメラの場合は、タップした箇所にピントを合わせて撮影します。
スマイルシャッター撮影*1*3	撮影対象の笑顔を検出して、自動的に静止画を撮影します。

- \*1 「フォト」タブのみ  
\*2 「ムービー」タブのみ  
\*3 アウトカメラのみ

#### ■「全般」タブの場合

3 カメラ切替	アウトカメラとインカメラを切り替えます。
撮影補助ライン	撮影補助ラインを表示するかどうかを設定します。
位置情報付加	設定後に撮影した静止画/動画に、位置情報を付加します。
オートレビュー	撮影後に撮影したデータを画面に表示するかどうかを設定します。 「制限なし」「2秒」「OFF」
音量キー	音量ボタンを押したときのカメラの動作を設定します。
保存先	microSDメモリカード挿入時のみ表示されます。保存先を設定します。
クイック設定を編集	よく利用する機能をモニター画面上に設定できます。 ・項目欄をロングタッチ→画面に表示されたクイック設定エリアの空欄にドラッグ→[OK]と操作すると、設定アイコンを追加できます。 ・「クイック設定を編集」「初期設定に戻す」以外の設定アイコンを追加できます。 ・「保存先」はmicroSDメモリカードを取り外すと、クイック設定エリアから削除されます。 ・アイコンを削除するには、アイコンをロングタッチ→クイック設定エリア外にドラッグします。
初期設定に戻す	カメラの設定をお買い上げ時の状態に戻します。


## 静止画/動画を撮影する

### 1 アプリ一覧→[カメラ]

モニター画面が表示されます。


#### ■静止画を撮影する場合

### 2 画面をタップ

- 静止画が撮影されます。撮影したデータは自動的に保存されます。
- ・アウトカメラで撮影する場合は、タップした箇所にピントを合わせて撮影します。
  - ・「タッチ撮影」が「OFF」の場合は  をタップして撮影してください。

#### ■動画を録画する場合

### 2

- 録画が開始されます。
- ・録画中に  をタップすると、静止画を撮影できます。

### 3

録画が停止します。録画したデータは自動的に保存されます。

## memo

- モニター画面で約2分間何も操作しないと、カメラが終了します。
- 常時、オートフォーカスが動作し、自動でピントを合わせるコンティニューアスAF機能を搭載しておりますが、被写体によっては、ピントが合うまでに時間がかかる場合があります。
- スマイルシャッター撮影を「ON」にし、セルフタイマー撮影を行った場合、カウントダウン終了後に笑顔を検出して、自動的に撮影します。
- 録画中はマイクでのみ、録音できます。

## バーコードリーダーを利用する

バーコードリーダーでバーコードやQRコードを読み取ることができます。読み取った内容は、ウェブサイト表示や連絡先：メールの作成などに利用できます。JANコードとQRコードの読み取りに対応しています。

### 1 アプリ一覧→[バーコードリーダー]

初めて起動したときは、利用規約などが表示されます。内容をご確認の上、画面の指示に従って操作してください。

## ギャラリーを利用する

ギャラリーは、内部ストレージ/microSDメモ리카ード内の画像/動画を一覧表示し再生できます。

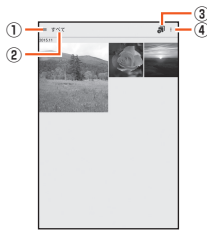
### データを再生する

#### 1 ホーム画面→[ギャラリー]

データ一覧画面が表示されます。

• 本製品に保存されている画像データがない場合は、カメラ起動アイコンが表示されず、画面に従って操作してください。

- ① タップすると表示カテゴリのナビゲーションが表示され、表示するカテゴリを選択できます。
- ② 表示中のカテゴリの名称です。
- ③ 月別のデータ表示や新規アルバムの作成等を行い、表示中のカテゴリのデータを整理できます。カテゴリによって表示が異なります。
- ④ ギャラリーのメニューが表示されます。スライドショーなどの操作が行えます。



《データ一覧画面》

#### 2 データを選択

データが再生されます。再生するアプリが複数存在する場合、アプリ選択画面が表示される場合があります。アプリを選択すると再生されます。

• データ再生中の画面では以下の操作ができます。

- ◀: データの共有をします。
- : データを削除します。
- ✎: データを編集します (▶P.53)。
- ⓘ: データの詳細情報を確認できます。



memo

◎ 表示されるデータの中には、再生できないものもあります。

### 静止画を編集する

静止画を編集できます。編集可能なファイル形式は、.jpg形式、.png形式などです。データによっては利用できない場合があります。

#### 1 データ一覧画面→データを選択

#### 2 [✎]

データ編集画面が表示されます。

• 初めてデータ編集画面を表示した場合は、編集ツールについてのポップアップが表示されます。「今すぐダウンロード」をタップすると編集ツールをダウンロードできます。

#### 3 画面下部のアイコンで編集

#### 4 [✓]→[完了]

## 音楽を聴く

音楽やプレイリストなどを視聴できます。再生可能なファイル形式については、「利用できるデータの種類」(▶P.82)をご参照ください。

### 音楽データを再生する

内部ストレージ/microSDメモ리카ードに保存されたコンテンツをカテゴリ別に表示して再生できます。

• 音楽再生中に「SDカードのマウント解除」(▶P.74)は行わないでください。

### 音楽を再生する

#### 1 アプリ一覧→[Playミュージック]

• 初めてPlayミュージックを起動した場合はアカウントの選択画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

#### 2 [☰]→[Listen Now]/[マイライブラリ]/[プレイリスト]

アイテムのリスト画面が表示されます。  
• 初めて「Listen Now」画面を表示した場合は、「Listen Nowへようこそ」が表示されます。閉じるには「OK」をタップしてください。  
• 「マイライブラリ」をタップした場合は、カテゴリ(タブ)を選択します。「曲」タブを選択した場合は、操作④に進みます。

#### 3 アイテムをタップ

#### 4 曲をタップ



memo

◎ 音量は、◻◻◻(音量上/下ボタン)で調節します。

### 曲や曲に関連する情報を検索する

内部ストレージ/microSDメモ리카ードに保存されている曲を検索したり、曲に関連する情報を検索することができます。

#### 1 アプリ一覧→[Playミュージック]

#### 2 [🔍]→検索する曲の情報を入力→表示された検索結果をタップ

### プレイリストを作成する

#### 1 アプリ一覧→[Playミュージック]

#### 2 アルバム/曲の[⋮]をタップ→[プレイリストに追加]→[新しいプレイリスト]

#### 3 プレイリスト名と説明を入力→[プレイリストを作成]



memo

◎ プレイリストに曲を追加するには、アプリ一覧→[Playミュージック]→曲の「⋮」をタップ→[プレイリストに追加]→プレイリストを選択、と操作します。  
◎ プレイリストを削除するには、アプリ一覧→[Playミュージック]→[☰]→[プレイリスト]→プレイリストの「⋮」をタップ→[削除]→[OK]と操作します。なお、曲は削除されません。

## ビデオを再生する

Google Playで映画をレンタルしたり、保存した動画を再生したりできます。

• ビデオの利用にはGoogleアカウントの設定が必要です。詳しくは、「Googleアカウントをセットアップする」(▶P.18)をご参照ください。

#### 1 アプリ一覧→[Playムービー&TV]

#### 2 再生する動画をタップ

動画再生画面が表示され、動画が再生されます。

## Androidアプリ

Google Playを利用すると、便利なアプリやゲームに直接アクセスでき、本製品にダウンロード、インストールすることができます。また、アプリのフィードバックや意見を送信したり、好ましくないアプリや本製品と互換性がないアプリを不適切なコンテンツとして報告したりすることができます。

### Google Playを利用する

Google Playは、Googleのサービスです。

- Google Playのご利用にはGoogleアカウントの設定が必要です。詳しくは、「Googleアカウントをセットアップする」(▶P.18)をご参照ください。
- ダウンロードするアプリやゲームには無料のものと同様の有料のものがあり、Google Playのアプリ一覧ではその区別が明示されています。有料アプリの購入、返品、払い戻し請求などの詳細については、「Google Playヘルプ」(▶P.54)をご確認ください。

### Google Playをご利用になる前に

- アプリのインストールは安全であることを確認の上、自己責任において実施してください。アプリによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、本製品内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万一、お客様がインストールを行ったアプリなどにより各種動作不良が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- お客様がインストールを行ったアプリなどにより、自己または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリによっては、自動的にアップデートが実行される場合があります。
- アプリによっては、microSDメモリーカードを取り付けていないと利用できない場合があります。
- アプリの中には動作中スリープモードに入らなくなったり、バックグラウンドで作成して電池の消費が激しくなるものがあります。
- 本製品に搭載されているアプリやインストールされているアプリは、アプリのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

### アプリを検索し、インストールする

#### 1 ホーム画面→[Playストア]

Google Play画面が表示されます。

- 利用規約画面が表示された場合は、内容をご確認の上、「同意する」をタップしてください。

#### ■ 有料のアプリを購入するときは

アプリが有料の場合は、ダウンロードする前に購入手続きを行います。

- アプリに対する支払いは一度だけです。一度ダウンロードした後のアンインストールと再ダウンロードには料金がかかりません。

#### ■ 返金を請求する

購入後一定時間内であれば返金を請求することができます。クレジットカードには課金されず、アプリは本製品からアンインストールされます。

- 返金請求は、各アプリに対して最初の一度のみ有効です。
- 過去に一度購入したアプリに対して返金請求をし、同じアプリを再度購入した場合には、返金請求はできません。

#### ■ Google Playヘルプ

Google Playについてお困りのときや質問がある場合は、Google Play画面→[☰]→[ヘルプとフィードバック]と操作すると、Google PlayヘルプWebページに進みます。

## アプリを管理する

インストールされたアプリを表示したり、設定を調整したりできます。


### 提供元不明のアプリのダウンロード

提供元不明のアプリをダウンロードする前に、本製品の設定でダウンロードを許可する必要があります。

ダウンロードするアプリは発行元が不明な場合もあります。お使いの本製品と個人データを保護するため、Google Playなどの信頼できる発行元からのアプリのみダウンロードしてください。

#### 1 ホーム画面→[設定]→[セキュリティ]→[提供元不明のアプリ]の「」をタップ

#### 2 注意文を確認→[OK]

「提供元不明のアプリ」の「」がオンになります。

### インストールされたアプリを削除する

インストールされたアプリを削除する前に、アプリ内に保存されているデータも含めて、そのアプリに関連する保存しておきたいコンテンツはすべてバックアップしてください。

- アプリによっては削除できないものもあります。

#### 1 ホーム画面→[設定]→[アプリ]

アプリ管理画面が表示されます。

#### 2 「ダウンロード済み」タブを選択→削除するアプリをタップ

#### 3 [アンインストール]

#### 4 [OK]

### memo

- ◎ Google Playからダウンロード、インストールしたアプリはすべてアンインストールすることができます。
- ◎ アプリ内に保存されているデータを消去する場合は、アプリ管理画面→データを消去するアプリをタップ→[データを消去]→[OK]と操作します。
- ◎ アプリのキャッシュを消去する場合は、アプリ管理画面→キャッシュを消去するアプリをタップ→[キャッシュを消去]と操作します。
- ◎ アプリを強制停止／無効にする場合は、アプリ管理画面→強制停止／無効にするアプリをタップ→[強制停止]／[無効にする]→[OK]と操作します。無効にしたアプリがある場合は「無効」タブが表示され、タップすると無効となっているアプリの一覧が表示されます。

### ■ ダウンロードしたアプリを表示する

#### 1 アプリ管理画面→[ダウンロード済み]タブをタップ

ダウンロードしたアプリの一覧が表示されます。

- 画面上部をスライド／フリックして「すべて」タブを選択するとすべてのアプリの一覧が表示されます。

#### 2 確認するアプリをタップ



## YouTube

Googleが提供するオンライン動画ストリーミングサービス「YouTube」を利用して、動画の再生や、キーワード入力による動画検索、カテゴリ別表示、撮影した動画のアップロードができます。

### YouTubeを利用する

#### 1 ホーム画面→[YouTube]

新機能の紹介画面が表示された場合は、内容をご確認の上、画面の指示に従って操作してください。

#### 2 再生する動画を選択



#### memo

- ◎動画をアップロードするには、YouTubeへのログインが必要になります。あらかじめGoogleアカウントを取得してください。
- ◎YouTubeの詳細については、YouTube画面→[ ]→[ヘルプとフィードバック]と操作してご確認ください。

## Facebookを利用する

Facebookを利用して、友達の近況チェックや写真のアップロード、知り合いとのメッセージのやりとりなどができます。

- Facebookの利用方法などの詳細については、Facebookのホームページをご参照ください。

<http://www.facebook.com/>

#### 1 アプリ一覧→[Facebook]

#### 2 電話番号またはメールアドレスを入力→パスワードを入力→ログイン

アカウントをお持ちではない場合は「Facebookに登録」をタップし、画面の指示に従って登録を行ってください。

## Googleサービス

ハンガアウトやマップ、カレンダーなどGoogleが提供するアプリやサービスを利用することができます。

### ハンガアウトを利用する

ハンガアウトは、Googleのインスタントメッセージサービスです。ハンガアウトを使用して、メンバーとチャットを楽しむことができます。

- ハンガアウトの利用には、Googleアカウントが必要です。詳しくは「Googleアカウントをセットアップする」(▶P.18)をご参照ください。

### ハンガアウトにログインする

#### 1 アプリ一覧→[ハンガアウト]

Googleアカウントを設定していない場合は、画面の指示に従って設定してください。



#### memo

- ◎ハンガアウトの詳細については、ハンガアウトの画面→[ ]→[ヘルプとフィードバック]と操作して確認してください。

### Googleマップを利用する

Googleマップで現在地の表示や別の場所の検索、ルート検索などを行うことができます。Googleマップを起動すると、近くの基地局からの情報によって、おおよその現在地が表示されます。GPS受信機が現在地を測定すると、現在地はより正確な場所に更新されます。

- Googleマップの利用には、Googleアカウントが必要です。詳しくは「Googleアカウントをセットアップする」(▶P.18)をご参照ください。

#### 1 ホーム画面→[マップ]

Googleマップ画面が表示されます。メッセージが表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。



#### memo

- ◎Googleマップで現在地の確認や目的地の検索などを行うには、あらかじめデータ通信 / GPS機能を有効にする必要があります。
- ◎指定のACアダプタ、microUSBケーブル01(別売)による充電中は、電流による磁気が影響し、地磁気センサーが正常に動作しないことがあります。ケーブル類から外してご使用ください。
- ◎方位計は、地球の微小な磁場を感知して方位を算出しています。以下の場所では、計測の障害になったり、誤差が大きくなる場合がありますので、それらが無い場所に移動してから計測してください。
  - 建物(特に鉄筋コンクリート造り)、大きな金属の物体(電車、自動車)、高圧線、架線など、金属(鉄製の机、ロッカーなど)、家庭電化製品(テレビ、パソコン、スピーカーなど)、永久磁気(磁気ネックレスなど)
- ◎地磁気の弱い場所では方位計測に影響する場合があります。
- ◎以下の場合、方位計測の精度に影響を及ぼすおそれがあります。
  - 方位計の起動直後や、本製品を強い磁力に近づけた場合
  - 急激な温度変化を伴う環境に長時間置いた場合
  - 本製品が磁気を帯びた場合
- ◎Googleにより最新のサービス、機能が提供される場合があります。

### ストリートビューを表示する

地図から実際の景色を表示できます。

#### 1 Googleマップ画面→表示する地点をロングタッチ

#### 2 地点情報をタップ→[ストリートビュー]

ストリートビュー画面が表示されます。

### 興味のある場所を検索する

#### 1 Googleマップ画面→キーワード入力欄に検索する場所を入力

#### 2 [🔍]

検索した場所が表示されます。地点情報をタップすると、検索した場所の詳細情報が表示されます。

## 周辺のスポットを確認する

### 1 Googleマップ画面→キーワード入力欄をタップ

### 2 カテゴリをタップ

- 「周辺のスポット」の場合は検索結果一覧が表示され、目的の情報をタップすると詳細情報を確認できます。詳細情報内の「📍」をタップすると、マップ画面で場所を確認できます。画面上部の「🔍」をタップすると、検索結果一覧に戻ります。

## 道案内を取得する

Googleマップを利用して、目的地への詳しい道案内を取得できます。

### 1 Googleマップ画面→[📍]

### 2 [🚗] (車) / [🚆] (公共交通機関) / [🚶] (徒歩)

### 3 「目的地を入力」に目的地を入力→[📍]

- 移動方法に車または徒歩を選択した場合は経路候補画面が表示されます。公共交通機関を選択した場合は経路一覧画面が表示されます。
- 経路候補画面で画面上部をタップすると経路一覧画面が表示されます。
- 「現在地」をタップすると、出発地を入力できます。
- 経路一覧画面で「📍」をタップすると、現在地と目的地を入れ替えることができます。
- 経路一覧画面では「出発時刻」や「オプション」をタップして、日付と時刻の編集やオプションを変更することもできます。

### 4 経路を選択する

- 目的地への道案内が表示されます。
- 移動方法に車または徒歩を選択した場合は、画面下部の「📍」をタップすると道案内が開始されます。
- 移動方法に公共交通機関を選択した場合は、画面下部の経路情報を選択すると経路を確認できます。

## カレンダーを利用する

カレンダーを1日、1週間、1ヶ月で表示することができます。

- カレンダーの利用にはGoogleアカウントが必要です。Googleアカウントの設定については、「Googleアカウントをセットアップする」(▶P.18)をご参照ください。
- 「アカウント」を利用して、サーバーに保存されたカレンダーと本製品のカレンダーを同期できます。

### 1 アプリ一覧→[カレンダー]

カレンダー画面が表示されます。

## 予定を新規登録する

### 1 カレンダー画面→[+]

新規作成画面が表示されます。

2	タイトルを入力	予定のタイトルを入力します。
		予定を登録するアカウントを選択します。
		イベントの開始日時と終了日時を設定します。 <ul style="list-style-type: none"><li>終了日時は開始日時より前には設定できません。</li><li>「終日」をタップすると、イベントを終日に設定できます。</li><li>「詳細オプション」をタップすると、タイムゾーンと繰り返しの設定ができます。</li></ul>
		「場所を追加」をタップして、イベントの場所を入力します。
		イベント開始日時からどのくらい前に通知するかを設定します。メールで通知を行うこともできます。 <ul style="list-style-type: none"><li>「通知を追加」または「別の通知を追加」をタップすると、通知を追加できます。</li><li>追加した通知をタップ→「通知なし」と操作すると、通知を削除できます。</li></ul>
		「招待する」をタップして、登録するイベントに招待する人のメールアドレスを入力します。 <ul style="list-style-type: none"><li>「」で区切って、複数入力できます。</li><li>イベントの登録が完了すると、入力した宛先にイベントデータを添付したメールが送信されます。</li></ul>
		「既定の色」または色の名前をタップして、予定の色を選択します。
		「メモを追加」をタップして、予定の内容などを入力します。
		予定を外部に公開するかどうかを設定します。
		外部に予定の有無を公開します。

※メニューに表示される項目は、画面によって異なります。

### 4 [保存]



◎ カレンダー画面で予定を追加したい日時の欄をタップ→表示されたポップアップをタップして、新しい予定を追加することもできます。

## ■ カレンダーを設定する

カレンダーの表示や通知方法などを設定します。

### 1 カレンダー画面→[≡]→[設定]

### 2 変更する項目を選択

## ■ カレンダーのメニューを利用する

### 1 カレンダー画面→[≡]

2	スケジュール	カレンダーの表示をスケジュール表示に切り替えます。
	日	カレンダーの表示を1日表示に切り替えます。
	週	カレンダーの表示を1週間表示に切り替えます。
	月	カレンダーの表示を1ヶ月表示に切り替えます。
	検索	登録しているイベントを検索します。
	更新	同期しているカレンダーを更新します。

## 時計を利用する

アラーム、時計、タイマー、ストップウォッチ機能が利用できます。

### アラームを利用する

指定した時刻をアラーム音でお知らせできます。

#### 1 アプリー覧→[時計]→[🕒]

アラーム一覧画面が表示されます。

#### 2 [🕒]→時刻を選択→[OK]

アラームの時刻の右側にある「🕒」をタップするとアラームのオン/オフが切り替わり、オンに切り替わるとステータスバーに「🕒」が表示されます。

### アラームを編集する

#### 1 アラーム一覧画面→編集するアラームの「🕒」をタップ

時刻	アラームの時刻を編集します。
🕒	アラームのオン/オフを設定します。
繰り返し	アラームの繰り返しを曜日で指定します。
🔊	アラーム音を設定します。 ・設定中のアラーム音が表示されます。
ラベル	名称を設定します。
🗑️	アラームを削除します。 ・削除後に「元に戻す」をタップすると削除したアラームを復元できます。

### memo

- アラーム一覧画面→[🕒]→[設定]と操作すると、アラーム鳴動時の消音までの時間、スヌーズの長さ、アラームの音量などの設定が行えます。
- アラームを設定した時刻になると、アラーム音が「消音までの時間」で設定した分数の間鳴動し、通知が表示されます。
- アラームを停止する場合は、通知に表示される「停止」または「スヌーズ」をタップします。
- 電源が入っていない場合は、アラームは鳴りません。

### 時計を表示する

#### 1 アプリー覧→[時計]→[🕒]

時計表示画面が表示されます。

### 世界時計を表示する

#### 1 時計表示画面→[🌐]

世界時計一覧画面が表示されます。

#### 2 表示したい都市名をタップ→[📄]

時計表示画面に、選択した都市の世界時計が表示されます。

### memo

- 時計表示画面で「🌐」をタップすると、夜間モードなどの設定が行えます。
- 世界時計一覧画面で「📄」をタップすると、都市名の並び順などの設定が行えます。

### タイマーを利用する

指定した時間をタイマー音でお知らせできます。

#### 1 アプリー覧→[時計]→[🕒]

タイマー設定画面が表示されます。

タイマーを設定している場合は、設定済みのタイマーが表示されます。

・「🕒」をタップすると設定済みのタイマーが開始されます。

#### 2 時間を入力→[🕒]

タイマー画面が表示され、カウントダウンが始まります。カウントダウンが終了すると、タイマー音が鳴ります。「🕒」をタップするとタイマー音は止まります。また、タイマーを途中で停止する場合は「🕒」をタップします。「🕒」をタップするとカウントダウンを再開します。「🕒」をタップするとカウントダウンをリセットします。

- ・「ラベル」をタップすると、タイマーのラベル名を設定できます。
- ・「+」をタップすると、カウントダウン中の時間を1分ずつ増やすことができます。
- ・「🗑️」をタップすると、タイマーを削除できます。
- ・「🕒」をタップすると、タイマーを追加できます。
- ・タイマーを追加すると、タイマー画面右側にインジケータが表示され、現在表示位置を確認できます。画面を上下にフリックすると、タイマーを切り替えることができます。

## ストップウォッチを利用する

#### 1 アプリー覧→[時計]→[🕒]

ストップウォッチ画面が表示されます。

#### 2 [🕒]

時間計測が始まります。

### memo

- 計測を停止する場合は、「🕒」をタップします。「🕒」をタップすると、計測をリセットします。「🕒」をタップすると、計測時間をBluetooth®やメール添付などで送信したり、SNSなどにアップロードしたりできます。
- ラップタイムを計測する場合は、「🕒」をタップします。

## Keepを利用する

Keepを利用するとメモをかたんにすばやく作成できます。

・Keepの利用にはGoogleアカウントが必要です。初回利用時にはGoogleアカウント設定画面が表示されます。アカウント未設定時には、アカウント追加画面が表示されます。Googleアカウントの設定については、「Googleアカウントをセットアップする」(▶P.18)をご参照ください。

### メモを追加する

#### 1 アプリー覧→[Keep]

メモ一覧画面が表示されます。

#### 2 [メモを追加]→メモを入力→[完了]

- ・メモの入力中に次の操作を行うこともできます。
  - 🌈:メモの色を選択できます。
  - 🔍:メモの詳細を編集できます。

### メモを確認/編集する

#### 1 メモ一覧画面→メモをタップ

メモ画面が開きます。

- ・メモ欄をタップすると[タイトル]が表示され、タイトルを入力できます。
- ・メモを編集後に「🕒」をタップすると編集した内容で保存します。

### メモを削除する

#### 1 メモ一覧画面→メモをロングタッチ

#### 2 [🗑️]→[メモを削除]

- ・メモが削除されます。削除されたメモは「ゴミ箱」に移動します。
- ・メモ画面→[🗑️]→[メモを削除]と操作しても削除できます。

### memo

- メモ一覧画面→[🗑️]→[ゴミ箱]と操作すると削除したメモを表示できます。削除したメモを元に戻すにはゴミ箱内のメモをロングタッチ→[復元]と操作します。
- ゴミ箱内のメモは7日後に自動的に削除されます。

## 電卓を利用する

#### 1 アプリー覧→[電卓]

電卓画面が表示されます。

- 「DEL」:最後に入力した数字/記号を消去します。ロングタッチすると入力した内容をすべて消去できます。
- 「CLR」:計算結果を消去します。

## スクリーンショットシェアを利用する

表示中の画面をカンタンな操作で撮影、保存することができます。撮影したスクリーンショットにスタンプを押ししたり、編集してFacebookやTwitterなどのSNSやEメールで友達と共有できます。

### スクリーンショットを撮る

撮影したい画面を表示した状態で、画面左上端の領域から中央に向けて指をスライドさせるとスクリーンショットシェアのアプリが起動し、スクリーンショットを撮ることができます。

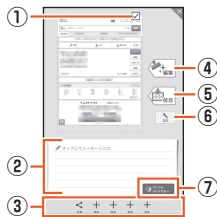
- お買い上げ時は画面をスライドさせてスクリーンショットを撮影できません。アプリ一覧→[スクリーンショットシェア]と操作するか、ステータスバーを下にスライド→[スクリーンショットシェア]と操作して、スクリーンショットシェアを起動させると撮影できるようになります。
- スクリーンショットを撮影する際にスライドを行う位置は、スクリーンショットシェア画面→[設定]→[スライド位置設定]で設定できます。

### 画像を編集する

編集ボタンをタップすると、スクリーンショットで撮った画像を編集できます。トリミング・画像の回転・画像にスタンプを押すことができます。

### 画像やテキストを他のアプリへ送る

送信先アプリ選択ボタンに画像を共有するアプリ(SNSやEメール)を登録することができます。登録したアプリのアイコンやアドレスをタップすることで、スクリーンショット画像とテキストエリアに入力したコメントやURLをSNSに投稿したり、登録先のアドレスにEメールで送信できます。



- ① **画像添付切替ボタン**  
撮影したスクリーンショット画像を添付するかどうかを切り替えます。
- ② **テキストエリア**  
ここに入力した文字を画像と一緒に他のアプリへ送ることができます。
- ③ **送信先アプリ選択ボタン**  
画像やテキストをSNSアプリやメールアプリに送ることができます。登録したアプリ・連絡先を削除する場合は、アイコンをロングタッチし、「エリア内までアイコンを運び離すと削除されます」と表示されたエリアにドラッグします。
- ④ **編集ボタン**  
画像を編集できます。
- ⑤ **保存ボタン**  
画像を保存できます。
- ⑥ **設定ボタン**  
機能の有効/無効、スライドの位置設定など次の設定項目についての変更ができます。
- ⑦ **情報付加ボタン**  
マップの位置や、WebページのURLなどの情報をテキストエリアに追加できます。

#### ■ 設定項目

項目	概要
通知設定	スクリーンショットシェアのアイコンをステータスバーに表示するかどうかを設定します。
スクリーンショット設定	スクリーンショットシェアを利用するかどうかを設定します。
スライド位置設定	スクリーンショットを撮影する際にスライドを行う位置の設定をします。
クリップボード設定	共有時にテキストエリアに入力したテキストをコピーするかどうかを設定します。Facebookなど、テキストを受け取れないアプリの場合は、この設定を「保存する」にして、送信先のアプリが起動した後でテキストを貼り付けてください。
バイブ設定	スクリーンショットを撮影するときにバイブレータを振動させるかどうかを設定します。 ※本製品はバイブレーション機能を搭載していないため、この設定は無効です。
ヘルプ	スクリーンショットシェアのヘルプを表示します。

#### memo

- ◎ 「バーコードリーダー」アプリなど、画像の保存が禁止されているアプリではスクリーンショットは撮影できません。
- ◎ 撮影したスクリーンショットのステータスバーやナビゲーションバーを削除したい場合は、[編集]→[トリミング]と操作して削除します。撮影後、他の編集操作をするまでの間、ステータスバーやナビゲーションバーを除いた領域が初期値になっています。

## auお客さまサポートを利用する

データ通信量や月々の利用状況などを簡単に確認できるほか、auお客さまサポートウェブサイトへアクセスして、料金プランやオプションサービスなどの申込変更手続きができます。

- 利用方法などの詳細については、auお客さまサポートアプリ起動中に[ヘルプ]→[ヘルプ]→[ヘルプ]と操作してauお客さまサポートのヘルプをご参照ください。

### 1 アプリ一覧→[auお客さまサポート]

- auお客さまサポートのトップ画面が表示されます。
- 初めて起動したときは設定メニューが表示され、ID設定・自動更新設定およびメッセージ受信設定が行えます。
- 「au IDでログインする」をタップすると、au IDの設定を簡単に行うことができます。
- 利用規約が表示された場合は、内容をご確認の上、「同意する」をタップしてください。

### 2

ご利用料金	月々の利用状況などを簡単に確認できます。
au WALLET・ポイント	au WALLETの残高・ポイントが確認できます。
ご契約内容の確認	auの端末の契約内容を確認できます。
各種変更・お手続き	auの端末の契約内容やサービスなどの申し込み変更手続きができます。
操作・設定ガイド	機種別の操作ガイドやお問い合わせの多いQ&Aを確認できます。

#### memo

- ◎ 画面左下の「ヘルプ」をタップすると、各種お問い合わせ先窓口や設定メニューなどが表示されます。

## auスマートサポートを利用する

### auスマートサポートでできること

24時間365日体制\*のauスマートサポートセンターによる電話サポートでは、「Lookout for au」「リモートサポート」の2種類のアプリを利用して、遠隔操作によるセキュリティ機能とサポートサービスを利用することができます。その他、「スマホお試しレンタル」など初心者の方でも安心してauの端末をご利用いただけるよう各種サービス、特典をご用意しています。

\*23時から翌9時のご利用は事前予約が必要となります。

#### memo

- ◎ 「Lookout for au」「リモートサポート」のご利用にあたっては、「Lookout for au」(▶P.58)、「リモートサポート」(▶P.58)および「位置検索をご利用いただくにあたって」(▶P.58)をあわせてご参照ください。

#### ■ Lookout for au

- 本製品を盗難・紛失された場合に、お客さまセンターやお客様のパソコンから本製品を遠隔操作で位置検索、ロック、警報鳴動、データ削除をすることができます。
- 初めて起動したときは、Lookout for auの案内画面が表示されます。内容をご確認の上、メールアドレスとパスワードを入力→「保護を開始」と操作してください。
- ご利用の際には「端末管理アプリ」の「Lookout」を有効にしてください(▶P.75)。無効の場合はロックが動作しません。

#### ■ リモートサポート

- タブレットの操作についてお問い合わせいただいた際に、アドバイザーがお客様のタブレットの画面を共有し、お客様の操作をサポートすることで、直接問題を解決します。

### 位置検索をご利用いただくにあたって

当社では、提供したGPS情報に起因する損害については、その原因の内容にかかわらず一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

#### ■ ご利用上の注意

- サービスエリア内でも地下街など、GPS衛星と基地局からの電波の受信状況が悪い場所では、正確な位置情報が取得できない場合があります。
- ご契約いただいているau Nano IC Card Q4 LEの情報と、利用開始設定時のau Nano IC Card Q4 LEの情報と一致している端末の検索ができます。
- auご契約者とお利用者が異なる場合は、必要に応じてauお客さまサポートから利用者認証番号を設定してください。
  - 利用者認証番号はauお客さまサポートからのみ設定解除が可能です。
  - 利用者認証番号を設定された際は必ずお忘れにならないようご注意ください。
  - 利用者認証番号を忘れた場合、サービスをご利用になれませんのでご注意ください。また、お客様のauの端末より操作しないうえ、番号の再設定などが行えません。

### Lookout for auを利用する

紛失端末の位置検索機能を設定していない場合、次の操作で設定します。

#### 1 アプリ一覧→[Lookout for au]

#### 2 メールアドレスとパスワードを入力→[保護を開始]

### リモートサポートを利用する

#### 1 auスマートサポートセンターまでお問い合わせ

auスマートサポート加入後に送付される会員証に記載の「専任チーム専用番号」までご連絡ください。

## 2 アプリ一覧→[リモートサポート]

起動時は、使用許諾契約書を確認する画面が表示されます。内容をご確認の上、「同意する」をタップしてください。

## 3 アドバイザーの指示に従って操作

# 安心アクセス for Android™を利用する

お子様にauの端末を安心して持たせられるよう、青少年に不適切なウェブページへのアクセスやアプリのご利用を制限するフィルタリングアプリです。お子様の年代に合わせて、「小学生」・「中学生」・「高校生」の3段階から制限レベルを選択できるほか、特定のウェブページやアプリの制限/許可を保護者が個別にカスタマイズすることも可能です。

また、夜間などauの端末のご利用を制限することもできます。

## 1 アプリ一覧→[安心アクセス]

ログインにはau IDが必要です。au IDについては「au IDを設定する」

(▶P.18)をご参照ください。

初めて起動したときは、許可画面が表示されます。内容をご確認のうえ、「同意する」をタップしてください。

## 2 [au IDでログイン]→[ログイン]

画面の指示に従って操作してください。

## 3 仮パスワードを入力→仮パスワード(確認)を入力

仮パスワードは管理者登録の際に必要となります。必ず保護者の方がご自身で設定し、忘れないように管理してください。

## 4 フィルタリングの強度を選択

小学生向け	<ul style="list-style-type: none"><li>お子様の閲覧に不適切なもの、知らない人と交流できるもの、利用に知識・経験・判断力が必要なもの、水着や下着の描写が含まれるもの、時間の浪費が心配なもの、また前記以外の心配事を含むサイトの閲覧やアプリの利用はできません。</li><li>本製品内の個人情報を読み取るもの、アプリ内課金(一部)があるもの、お子様に不適切な広告があるアプリも利用できません。</li><li>EMA*が認定するサイト/アプリでも、初期の状態では利用できません。設定を変更することで利用可能になります。</li></ul>
中学生向け	<ul style="list-style-type: none"><li>お子様の閲覧に不適切なもの、知らない人と交流できるもの、利用に知識・経験・判断力が必要なもの、水着や下着の描写が含まれるサイトの閲覧やアプリの利用はできません。</li><li>本製品内の個人情報をご不適切に読み取るもの、アプリ内課金(一部)があるもの、お子様に不適切な広告があるアプリも利用できません。</li><li>EMA*が認定するサイト/アプリは利用可能です。</li></ul>
高校生向け	<ul style="list-style-type: none"><li>お子様の閲覧に不適切なもの、知らない人と交流できるサイトの閲覧やアプリの利用はできません。</li><li>本製品内の個人情報をご不適切に読み取るアプリも利用できません。</li><li>EMA*が認定するサイト/アプリは利用可能です。</li></ul>

\*一般社団法人モバイルコンテンツ審査・運用監視機構

## 5 [規約に同意してサービスを利用開始する]→[OK]

利用規約を必ずご確認ください。

端末管理アプリを有効にする画面が表示されます。

## 6 [有効にする]

ウェブページが表示されます。

## ■ 管理者情報を登録する

### 1 アプリ一覧→[安心アクセス]

### 2 [■]→[管理者登録]

画面上の「ここをタップして、安心アクセス for Android™の管理者IDを登録してください。」の表示をタップしても管理者登録の設定画面に進むことができます。

### 3 仮パスワードを入力→[仮パスワードを照会する]

### 4 管理者IDを入力→管理者ID(確認)を入力→[管理者ID確認へ進む]

管理者IDには、保護者の方のメールアドレスを入力します。

### 5 [申請する]

管理者IDとして登録したメールアドレスに、「anshin-access@netstar-inc.com」よりメールが送信されます。

### 6 受信メールに記載されている管理者用パスワードを入力→[管理者登録を行う]→[OK]

## ■ 管理者ページを利用する

パソコンから、管理者登録後にメール送信される管理者ページURLに接続してください。

※以下の手順でお子様のauの端末から利用することも可能です。

### 1 アプリ一覧→[安心アクセス]

### 2 [■]→[設定]→[管理者ページ]

### 3 管理者IDとパスワードを入力→[ログイン]

管理者情報	管理者ID(メールアドレス)やパスワードの変更ができません。
端末情報	管理しているauの端末の名前を設定できます。
フィルタリング設定	年代設定の変更や、個別のサイトやアプリの許可/制限などカスタマイズが可能です。

・詳しくはauホームページをご参照ください。

<http://www.au.kddi.com/mobile/service/smartphone/safety/anshin-access/>

# スマートフォン自動診断を利用する

## ■ スマートフォン自動診断でできること

- タブレットの設定や状態を自動的に診断し、問題が見つかった場合は、自動的に修復したり、修復方法を確認することができます。
- タブレットの設定や状態以外にも、契約状況に問題がある場合は、状況を確認することができます。
- コンディションレコーダーの機能により、auの端末を好調だった時点に戻すことができます。
- auの端末の状態によっては、インストール済みのアプリをバージョンアップすることにより修復できる場合もあります。
- 診断コードを使用した修理相談ができます。

### 1 アプリ一覧→[auお客さまサポート]→[■]→[おすすめアプリ・サービス]→[故障にそなえる]→[スマートフォン自動診断アプリ]→[アプリを利用する]

利用規約が表示された場合は、内容をご確認の上、「同意する」をタップしてください。

### 2

自動診断	「問題を検出する」をタップすると診断を開始します。診断が終了したら「次へ」をタップして、修復項目の設定と修復方法を確認してください。
アプリの更新	インストール済みのアプリのバージョンアップによる修復を行います。アプリの種類(「Google Play」または「auマーケット」)を選んでください。
コンディションレコーダー	自動診断で解決しなかった場合、グラフによりauの端末の調子を確認し、指定の日時の状態に戻すことができます。詳細は「ヘルプ」タブをタップしてください。
修理相談	画面に表示された診断コードを使用して、安心ケータイサポートセンターに修理相談をすることができます。

## memo

◎ トップメニュー画面下部の「サービス概要」をタップすると、スマートフォン自動診断アプリの操作についての詳細を確認できます。

### 自動診断

◎ 診断終了後は、本製品の電源を切り、もう一度電源を入れ直してください(▶P.17)。

### コンディションレコーダー

◎ 指定した日時の状態に戻すと、その間に行った一切の変更(アプリのインストール、アンインストール含む)が元に戻ります。

◎ 本アプリケーションの利用を開始してから、タブレットの状態を記録し始めます。

本アプリケーションを利用する前の状態には情報がありません。

◎ 過去の状態に戻して何らかの不都合が生じた場合は、再度今の状態に戻すことも可能です(ただし、一部データを除く)。詳細は「ヘルプ」タブをタップしてください。

## memo

◎ 管理者情報の登録は、ID登録日の翌日までに行ってください。

## au Wi-Fi接続ツールを利用する

ご自宅にてHOME SPOT CUBE等のWi-Fi®親機と簡単に接続できます。外出先ではすべてのau Wi-Fi SPOTをご利用いただけるようになります。スポット検索も可能です。

・利用方法などの詳細については、au Wi-Fi接続ツール画面→[ヘルプ]と操作してヘルプをご参照ください。

### 1 アプリ一覧→[au Wi-Fi接続ツール]

au Wi-Fi接続ツール画面が表示されます。初回起動時には、許可画面などが表示されます。内容をご確認のうえ、画面の指示に従って操作し、設定してください。

## au災害対策アプリを利用する

au災害対策アプリは、災害用伝言板や、緊急速報メール(緊急地震速報、災害・避難情報、津波警報)、災害用音声お届けサービス、災害関連情報を利用することができるアプリです。

### 1 アプリ一覧→[au災害対策]

au災害対策メニュー画面が表示されます。初めて起動したときは、利用に関する同意画面や初期設定画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

### 災害用伝言板を利用する

災害用伝言板とは、震度6弱程度以上の地震などの大規模災害発生時に、被災地域のお客様がLTE NET上から自己の安否情報を登録することが可能となるサービスです。登録された安否情報はauの端末をお使いの方のほか、他社携帯電話やパソコンなどからも確認していただくことが可能です。

詳しくは、auホームページの「災害用伝言板サービス」をご参照ください。

### 1 au災害対策メニュー画面→[災害用伝言板]

画面の指示に従って、登録/確認を行ってください。

## memo

- 安否情報の登録を行うには、Eメールアドレス(～ezweb.ne.jp)が必要です。あらかじめ、メールアドレスを設定しておいてください。Eメールアドレスの設定について、詳しくは「Eメールを設定する」(▶P.39)をご参照ください。
- 無線LAN(Wi-Fi®)接続中は、削除および安否お知らせメールの設定変更はご利用いただけません。
- 当社は、本サービスの品質を保証するものではありません。本サービスへのアクセスの集中や設備障害に伴う安否情報の登録にかかわる不具合、安否情報の破損、滅失などによる損害または登録された安否情報に起因する損害につきましては原因の如何によらず、一切の責任を負いかねます点、ご了承のうえご利用ください。

### 緊急速報メールを利用する

緊急速報メールとは、気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報、国や地方公共団体が配信する災害・避難情報を、特定エリアのauの端末に一齐にお知らせするサービスです。

お買い上げ時は、緊急速報メール(緊急地震速報および災害・避難情報)の「受信設定」は「受信する」に設定されています。津波警報の受信設定は、災害・避難情報の設定にてご利用いただけます。

緊急地震速報を受信した場合は、周囲の状況に応じて身の安全を確保し、状況に応じた、落ち着いた行動をお願いいたします。津波警報を受信したときは、直ちに海岸から離れ、高台や頑丈な高いビルなど安全な場所に避難してください。

### 1 au災害対策メニュー画面→[緊急速報メール]

受信ボックスが表示されます。確認したいメールを選択すると、メールの詳細を確認できます。

2	削除	受信したメールを削除します。
設定	緊急地震速報	緊急地震速報および災害・避難情報の各種設定を行います。 受信設定:緊急地震速報/災害・避難情報を受信するかかどうかを設定します。 音量:受信音の音量を設定します。 マナー時の鳴動:通知音を鳴らないように設定(▶P.24)したときに受信したとき、鳴動するかどうかを設定します。
	災害・避難情報	バイブ:受信時にバイブレータが動作するかどうかを設定します。 ※本製品はバイブレーション機能を搭載していないため、この設定は無効です。 受信音/バイブ確認:受信音やバイブレータの動作を確認します。 ※本製品はバイブレーション機能を搭載していないため、「バイブ確認」の設定は無効です。

## memo

- 日本国内のみのサービスです(海外ではご利用になれません)。
- 緊急速報メールは、情報料・通信料とも無料です。
- 電源を切っているときは、緊急速報メールを受信できません。
- サービスエリア内でも電波が届かない場所(トンネル、地下など)や電波状態の悪い場所では、緊急速報メールを受信できない場合があります。
- 受信に失敗した緊急速報メールを、再度受信することはできません。
- 緊急速報メール受信時は、専用の警報音が鳴動します。警報音は変更できません。  
※緊急地震速報の場合は、警報音と音声(地震です)で通知します。
- お客様の所在地とは、異なる地域に関する情報を受信する場合があります。
- 当社は、本サービスに関して、通信障害やシステム障害による情報の不達・遅延、および情報の内容、その他当社の責に帰すべからざる事由に起因して発生したお客様の損害について責任を負いません。
- 気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報の詳細については、気象庁ホームページをご参照ください。  
<http://www.jma.go.jp/>

### 緊急地震速報について

- 緊急地震速報とは、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ(震度4以上)が予測される地域をお知らせするものです。
- 地震の発生直後に、震源近くで地震(P波、初期微動)をキャッチし、位置、規模、想定される揺れの強さを自動計算し、地震による強い揺れ(S波、主要動)が始まる数秒~数十秒前に、可能な限りすばやくお知らせします。
- 震源に近い地域では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。
- テレビやラジオ、その他伝達手段により提供される緊急地震速報とは、配信するシステムが異なるため、緊急地震速報の到達時刻に差異が生じる場合があります。

### 津波警報について

- 津波警報とは、気象庁から配信される大津波警報・津波警報を、対象沿岸を含む地域へお知らせするものです。

### 災害・避難情報について

- 災害・避難情報とは、国や自治体から配信される避難勧告や避難指示、各種警報などの住民の安全にかかわる情報をお知らせするものです。

## 災害用音声お届けサービスを利用する

災害用音声お届けサービスとは、大規模災害時にauの端末で音声を録音し、安否を届けたい方へ音声メッセージとしてお届けするサービスです。

### 1 au災害対策メニュー画面→[災害用音声お届けサービス]

画面の指示に従って、登録を行ってください。

#### ■ 音声を送る(送信)

「声をお届け」を選択し、「①お届け先を選択\*」→「②お届けしたい声を録音」の順で操作してください。

※お届け先は、連絡先からも選択可能です。

#### ■ 音声を受け取る(受信)

- 音声メッセージが届いたことが、ポップアップ画面、もしくは、SMSで通知されます。音声メッセージを受信(ダウンロード)し、再生することで、聞くことができます。
- 受け取る相手が災害用音声お届けサービスに対応した「au災害対策アプリ」を立ち上げていないスマートフォンや、au携帯電話の場合、SMSでお知らせします。
- SMSで通知された場合、au災害対策アプリに情報は保存されません。

## memo

- Wi-Fi®でのご利用には、4G(LTE/WiMAX 2+)ネットワークにて初期設定が必要になります。
- 音声メッセージは最大30秒の録音が可能です。
- auの端末間、および他社携帯電話・PHSと相互にやりとりが可能です。
- メディアの音量を小さくしている、もしくは通知音が鳴らないように設定している場合、音声を受取れない場合があります。
- 本体(メモリ)に空き容量がない場合は、音声メッセージが保存・再生できない場合があります。
- 音声メッセージの受信に対応していない端末があります。詳しくはauホームページをご覧ください。

## 災害関連情報を利用する

自治体が配信した災害・避難情報の履歴や、災害関連情報ポータルなどを確認できます。

### 1 au災害対策メニュー画面→[災害関連情報]

### 2 画面の指示に従って操作

## auスマートパスを利用する

auスマートパスは、最新ニュースや占い、乗換案内などのデイリーツールはもちろん、「auスマートパス」を最大限活用するためのポータルアプリ。アプリ取り放題、お得なクーポンやプレゼント、データのお預かりサービスやセキュリティソフトなど、安心・快適なタブレットライフを楽しめます。

- 利用方法、最新のお知らせについては、auスマートパスアプリをご参照ください。
- ご利用の際はパケット通信料が高額になる場合がありますので、パケット通信料定額/割引サービスへのご加入をおすすめします。
- 一部アプリは、別途有料となる場合があります。

### 1 ホーム画面→[auスマートパス]

auスマートパスTOPページが表示されます。

- auスマートパスアプリのご利用にはau IDログインが必要です。au IDをお持ちでない場合は、au IDを取得してください。au IDについて詳しくは本製品同梱の「設定ガイド」をご参照ください。
- 初回起動時はアプリ利用方法についてのチュートリアルが表示されます。
- 画面遷移に従って、プッシュ通知の設定、天気・占い・運行情報・朝刊設定を行うとアプリホーム画面で各種情報を受け取ることができます。
- 設定はアプリホーム画面左にあるサイドメニューまたは右上の「設定」で変更ができます。
- auスマートパスの最新情報はアプリホームにてお知らせしています。auスマートパスの各コンテンツはサイドメニューからご利用いただけます。

### 2 【メニュー】

auスマートパスの各コンテンツ、並びにニュース、天気、占い等主要サービスの一覧が表示されます。

3 auスマートパスメニュー	アプリや会員特典、本製品を安心してご利用いただくためのアプリケーションやサービスなどをご案内します。
au WALLETTメニュー	au WALLETTのお申込みやau WALLETTの様々な情報をご案内します。
auアプリ	auアプリ「ビデオパス」「うたパス」「ブックパス」「アニメパス」「ディズニーパス」などをご案内します。
auサービス	ニュースや天気、占い、乗換・地図、ライフスタイルのauサービス・auアプリをご案内します。
おすすめサービス	おすすめのサービスをご案内します。
その他	au Online Shopやお知らせ、ヘルプをご案内します。



### memo

- サービスを解約された場合、すべてのサービスが利用できなくなります。ダウンロードしたアプリについてはサービス解約後、自動的に消去されます。解約後はご利用いただけません。
- アプリなどにより、お客様が操作していない場合でも、自動的にパケット通信が行われる場合があります。
- コンテンツによっては、本製品に対応していない場合があります。
- 各コンテンツは予告なく終了、または内容が変更になる場合があります。





# ファイル管理

内部ストレージ.....	64
microSDメモリカードを利用する.....	64
microSDメモリカードを取り付ける／取り外す.....	64
microUSBケーブルでパソコンと接続する.....	65
メモリの使用量を確認する.....	65
ファイルコマンドーを利用する.....	65

## 内部ストレージ

本製品にはmicroSDメモリカードとは別の内部ストレージにデータを保存できます。主なデータの保存先は、本製品の内部ストレージです。ただし、アプリによっては、データの保存先としてmicroSDメモリカード/内部ストレージのどちらかを選択することができる場合があります。「ファイルコマンド」(▶P.65)を利用して、内部ストレージやmicroSDメモリカードに保存されたデータを確認したり、移動することができます。

## microSDメモリカードを利用する

microSDメモリカード(microSDHCメモリカード、microSDXCメモリカードを含む)を本製品に取り付けることにより、データを保存/移動/コピーすることができます。

### memo

- ◎ 他の機器で初期化したmicroSDメモリカードは、本製品では正常に使用できない場合があります。本製品で初期化してください。初期化する方法については、「microSDメモリカードを初期化する」(▶P.65)をご参照ください。
- ◎ 著作権保護されたデータによっては、パソコンなどからmicroSDメモリカードへ移動/コピーは行えても本製品で再生できない場合があります。
- ◎ microSDXCメモリカードはSDXC対応機器でのみご使用いただけます。万一、SDXC非対応の機器にmicroSDXCメモリカードを差し込んだ場合、フォーマットを促すメッセージが表示されることがありますが、フォーマットはしないでください。SDXC非対応の機器でmicroSDXCメモリカードをフォーマットした場合、microSDXCカードからデータが失われ、異なるファイルシステムに書き換えられます。また、microSDXCメモリカード本来の容量で使用できなくなることがあります。

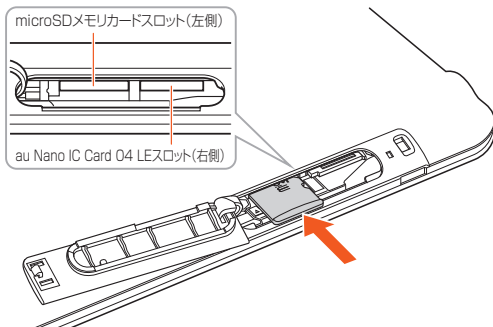
### ■ 取り扱い上のご注意

- microSDメモリカードのデータにアクセスしているときに、電源を切ったり衝撃を与えたりしないでください。データが壊れるおそれがあります。
- microSDメモリカードを取り付けている状態で、落下させたり振動・衝撃を与えたりしないでください。記録したデータが壊れる(消去される)ことがあります。
- microSDメモリカードスロットには、液体、金属片、燃えやすいものなどmicroSDメモリカード以外のものは挿入しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 本製品はmicroSD/microSDHC/microSDXCメモリカードに対応しています。対応のmicroSD/microSDHC/microSDXCメモリカードにつきましては、各microSDメモリカード発売元へお問い合わせいただくか、auホームページをご参照ください。

## microSDメモリカードを取り付ける/取り外す

### microSDメモリカードを取り付ける

- 1 カードスロットカバーを開ける
- 2 microSDメモリカードの挿入方向を確認し、カチッと音がするまでまっすぐにゆっくり差し込む  
挿入時はカチッと音がしてロックされていることをご確認ください。また、ロックされる前に指を離すとmicroSDメモリカードが飛び出す可能性があります。ご注意ください。



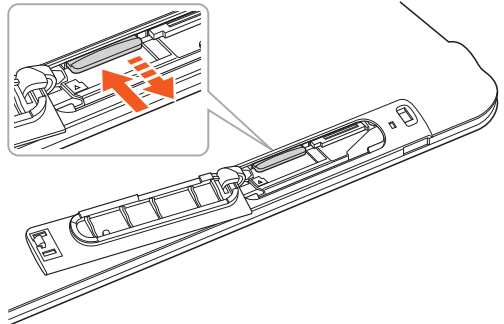
- 3 カードスロットカバーを閉じる

### memo

- ◎ microSDメモリカードには、表裏/前後の区別があります。無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。

### microSDメモリカードを取り外す

- 1 ホーム画面→[設定]→[ストレージ]→[SDカードのマウント解除]→[OK]
- 2 カードスロットカバーを開ける
- 3 microSDメモリカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込む  
カチッと音がしたら、microSDメモリカードに指を添えながら手前に戻してください。microSDメモリカードが少し出てきますのでそのまま指を添えておいてください。強く押し込んだ状態で指を離すと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。



- 4 microSDメモリカードをゆっくり引き抜く  
まっすぐにゆっくりと引き抜いてください。microSDメモリカードによっては、ロック解除できず出せない場合があります。その場合は指で軽く引き出して取り外してください。
- 5 カードスロットカバーを閉じる

### memo

- ◎ microSDメモリカードの端子部には触れないでください。
- ◎ microSDメモリカードを無理に引き抜かないでください。故障・データ消失の原因となります。
- ◎ 長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

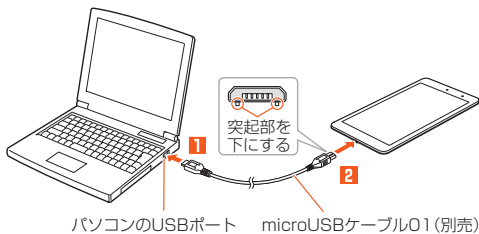
## microUSBケーブルでパソコンと接続する

本製品とパソコンをmicroUSBケーブル01(別売)で接続すると、本製品の内部ストレージ、microSDメモリカード内のデータを読み書きできます。また、音楽/動画データの転送も可能です。

- USBドライバおよびインストールマニュアルについては、下記のホームページをご確認ください。  
京セラのホームページ: <http://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/support.html>

**1** パソコンが完全に起動している状態で、microUSBケーブル01(別売)をパソコンのUSBポートに接続

**2** 本製品が完全に起動している状態で、microUSBケーブル01(別売)のmicroUSBプラグの向きを確認し、外部接続端子にまっすぐに差し込む



### ■ パソコンのデータを同期する

パソコンのWindows Media® Playerと音楽や動画などのデータを同期させたり、パソコンと本製品の内部ストレージ、microSDメモリカードとの間で、ドラッグ&ドロップでデータをコピー/移動できます。

**1** 本製品とパソコンを接続する

**2** パソコンでWindows Media® Playerを起動する

**3** Windows Media® Playerを操作してデータを同期する

詳しい操作方法については、Windows Media® Playerのヘルプをご参照ください。Windows Media® Player 11 / 12をご使用ください。  
ドラッグ&ドロップでデータをコピー/移動するには、パソコンで本製品のフォルダを開き、内部ストレージ/SDカードフォルダを開いてから操作します。

**4** 転送終了後、microUSBケーブル01(別売)を本製品から取り外す  
microUSBケーブル01(別売)のコネクタ部分を持って、まっすぐに引き抜いてください。

## メモリの使用量を確認する

内部ストレージ、microSDメモリカードの合計容量や空き容量を確認できます。

**1** ホーム画面→[設定]→[ストレージ]

<b>2</b> 内部ストレージ	合計容量	内部ストレージの合計容量/空き容量が確認できます。
	空き容量	
SDカード	合計容量	microSDメモリカードの合計容量/空き容量が確認できます。*
	空き容量	

\*メモリの一部をmicroSDメモリカード仕様に基づく管理領域として使用するため、実際にご使用いただけるメモリ容量は、microSDメモリカードに表記されている容量より少なくなります。

## microSDメモリカードを初期化する

microSDメモリカードを初期化すると、microSDメモリカードに保存されているデータ(アプリを含む)はすべて削除されます。

**1** ホーム画面→[設定]→[ストレージ]

**2** [SDカード内データを消去]→[SDカード内データを消去]→[すべて消去]



◎ 初期化は充電しながら行うか、内蔵電池が十分に充電された状態で行ってください。

## ファイルコマンドーを利用する

「ファイルコマンドー」アプリを利用してデータのコピー/移動などができます。

**1** アプリ一覧→[ファイルコマンドー]

ファイルコマンドーのホーム画面が表示されます。

- 初めて利用するときは、「利用規約」の同意画面で内容を確認し、「同意する」をタップしてください。



**①** サイドバー

ファイルの場所の一覧が表示されます。

- 一覧内の「ホーム」をタップするとホーム画面に戻ります。

**②** 写真/ミュージック/ビデオ/ダウンロード

タップすると、ライブラリー内にあるフォルダやファイルが表示されます。

**③** 内部ストレージ

タップすると、内部ストレージ内にあるフォルダやファイルが表示されます。

**④** SDカード

タップすると、microSDメモリカード内にあるフォルダやファイルが表示されます。

- microSDメモリカード挿入時のみ表示されます。

**⑤** 最近使用したファイル

タップすると、最近使用したファイルが表示されます。

**2** [内部ストレージ]/[SDカード]/[写真]/[ミュージック]/[ビデオ]/[ダウンロード]→フォルダを選択

**3** コピー/移動するファイルをロングタッチ→画面上部をスライドして[コピー]/[切り取り]

**4** サイドバーでコピー/移動先を選択→コピー/移動する場所で、画面上部をスライドして[貼り付け]



<b>Bluetooth®機能</b> .....	<b>68</b>
Bluetooth®機能をオンにする .....	68
Bluetooth®機器を登録する .....	68
Bluetooth®機能でデータを送受信する .....	68
<b>無線LAN(Wi-Fi®)機能</b> .....	<b>69</b>
Wi-Fi®機能をオンにする .....	69
Wi-Fi®ネットワークに接続する .....	69
Wi-Fi®機能を切断する .....	69
Wi-Fi®機能のスリープ設定をする .....	69
Wi-Fi®機能の詳細設定をする .....	69
Wi-Fi Directを設定する .....	70
<b>テザリング機能を利用する</b> .....	<b>70</b>
テザリングについて .....	70
USBテザリング機能を利用する .....	70
Wi-Fi®テザリング機能を利用する .....	70
Bluetooth®テザリング機能を利用する .....	70

## Bluetooth®機能

Bluetooth®機能は、パソコンやハンズフリー機器などのBluetooth®機器とワイヤレス接続できる技術です。Bluetooth®機器と通信するには、Bluetooth®機能をオンにする必要があります。また、必要に応じて本製品とBluetooth®機器のペアリング（登録）を行ってください。

### memo

- ◎ 本製品はすべてのBluetooth®機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®機器との接続は保証できません。
- ◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®通信を行う際はご注意ください。
- ◎ Bluetooth®通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

### ■ Bluetooth®機能使用時の注意

良好な接続を行うために、以下の点にご注意ください。

1. 本製品とほかのBluetooth®機器とは、見通し距離10m以内で接続してください。周囲の環境（壁、家具など）や建物の構造によっては、接続可能距離が極端に短くなることがあります。
2. ほかの機器（電気製品、AV機器、OA機器など）から2m以上離れて接続してください。特に電子レンジ使用時は影響を受けやすいため、必ず3m以上離れてください。近づいていると、ほかの機器の電源が入っているときに正常に接続できないことがあります。また、テレビやラジオに雑音が入ったり映像が乱れたりすることがあります。

### ■ 無線LAN(Wi-Fi®)対応機器との電波干渉について

Bluetooth®機能と無線LAN(Wi-Fi®)機能(IEEE802.11b/g/n)は同一周波数帯(2.4GHz)を使用しています。そのため、本製品のBluetooth®機能と無線LAN(Wi-Fi®)機能を同時に使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になることがありますので、同時には使用しないでください。また、本製品のBluetooth®機能のみ使用している場合でも、無線LAN(Wi-Fi®)機能を搭載した機器が近辺で使用されていると、同様の現象が発生します。このようなときは、以下の対策を行ってください。

1. 本製品と無線LAN(Wi-Fi®)機能を搭載した機器は、10m以上離してください。
2. 10m以内で使用する場合は、無線LAN(Wi-Fi®)機能を搭載した機器の電源を切ってください。

## Bluetooth®機能をオンにする


本製品でBluetooth®機能を利用する場合は、あらかじめ次の操作でBluetooth®機能をオンに設定します。

他のBluetooth®機器からの接続要求、機器検索への応答、オーディオ出力、データ送受信などが利用可能になります。

- 他のBluetooth®機器からの接続を受けるには、本製品をあらかじめ他の機器から検出可能に設定しておく必要があります(▶P.68)。

### 1 ホーム画面→[設定]→[Bluetooth]

### 2 「Bluetooth」の「」をタップして「ON」にする

Bluetooth®機能がオンになり、ステータスバーに「」(接続待機中のアイコン)が表示されます。

### memo

- ◎ Bluetooth®機能のオン/オフ設定は、電源を切っても変更されません。
- ◎ Bluetooth®機能は本製品の電源を切った状態では利用できません。
- ◎ Bluetooth®機能をオンにすると、電池の消費が早くなります。使用しない場合は電池の消費を抑えるためにBluetooth®機能をオフにしてください。また、航空機内や病院などでご利用になる場合は各社・各施設の指示に従ってください。

## Bluetooth®機器を登録する

本製品と他のBluetooth®機器を接続するには、あらかじめペアリング（登録）を行います。

- 機器によって、ペアリングのみ行う場合と、続けて接続まで行う場合があります。

### 1 ホーム画面→[設定]→[Bluetooth]

Bluetooth®設定画面が表示されます。

### 2 「Bluetooth」の「」をタップして「ON」にする


検出されたBluetooth®デバイス名が一覧表示されます。

### 3 ペアリングを行うBluetooth®デバイス名を選択

### 4 画面の指示に従って操作

パスキー入力画面が表示されたときは、本製品とBluetooth®機器で同じパスキー(4~16桁の数字)を入力します。

### memo

- ◎ Bluetooth®機器との接続中には、他のBluetooth®機器を登録できない場合があります。
- ◎ ペアリングを行うデバイス側で、Bluetooth®機能が有効になっていることとBluetooth®検出機能がオンになっていることを確認してください。
- ◎ 接続するBluetooth®デバイス名が表示されていないときは、Bluetooth®設定画面→「」→[更新]と操作して、機器を再検索します。

### ■ パスキーについて

パスキーは、Bluetooth®機器同士が初めて通信するとき、お互いに接続を許可するために、本製品およびBluetooth®機器で入力する暗証番号です。本製品では、4~16桁の数字を入力できます。

### memo

- ◎ パスキー入力は、セキュリティ確保のために約30秒の制限時間が設けられています。
- ◎ 接続する機器によっては、毎回パスキーの入力が必要な場合があります。

## 他のBluetooth®機器から検出可能にする

### 1 Bluetooth®設定画面を表示する

Bluetooth®設定画面を表示中は、他のBluetooth®機器から検出可能になります。

### ■ 他のBluetooth®機器からペアリング要求を受けた場合

ペアリングを要求された場合は、必要に応じて「ペア設定する」をタップまたはパスキーを入力し、Bluetooth®機器を認証します。

## Bluetooth®機器の接続を解除する

### 1 Bluetooth®設定画面→接続を解除するデバイス名をタップ→[OK]

- ペアリングを解除する場合は、「」→「切断」をタップします。

## Bluetooth®機能でデータを送受信する

あらかじめ本製品のBluetooth®機能をオンにしてください。

### ■ Bluetooth®機能でデータを送信する

連絡先、静止画、動画、音楽などのファイルを、他のBluetooth®機器に送信できます。

- 送信は各アプリの「」や「」のメニューから行ってください。

### ■ Bluetooth®機能でデータを受信する


### 1 他のBluetooth®機器からデータ送信

ステータスバーに「」が表示されます。

### 2 ステータスバーを下にスライド

### 3 [Bluetooth共有：ファイル着信]

### 4 [承諾]

ステータスバーに「」が表示され、データの受信が開始されます。通知パネルのお知らせで受信状態を確認できます。

## 無線LAN(Wi-Fi®)機能

家庭内で構築した無線LAN(Wi-Fi®)環境や、外出先の公衆無線LAN環境を利用して、インターネットサービスに接続できます。



### memo

- ◎ ご自宅などでご利用になる場合は、インターネット回線と無線LAN(Wi-Fi®)親機(Wi-Fi®ネットワーク)をご用意ください。
- ◎ 外出先でご利用になる場合は、あらかじめ外出先のWi-Fi®ネットワーク状況や、公衆無線LANサービス提供者のホームページなどでご確認ください。公衆無線LANサービスをご利用になるときは、別途サービス提供者との契約などが必要な場合があります。
- ◎ すべての公衆無線LANサービスとの接続を保証するものではありません。
- ◎ 無線LAN(Wi-Fi®)機能は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

## Wi-Fi®機能をオンにする

Wi-Fi®機能を使用するには、Wi-Fi®機能をオンにしてから利用可能なWi-Fi®ネットワークを検索して接続します。

### 1 ホーム画面→[設定]→[Wi-Fi]

### 2 「Wi-Fi」の「」をタップして「ON」にする

Wi-Fi®機能が起動し、利用可能なWi-Fi®ネットワークがスキャンされます。Wi-Fi®機能がオンになるまで、時間がかかる場合があります。

### memo

- ◎ Wi-Fi®機能がオンのとき、Wi-Fi®ネットワーク接続がパケット通信よりも優先されます。ただしWi-Fi®ネットワーク接続中は、Wi-Fi®機能が優先されます。
- ◎ Wi-Fi®ネットワークが切断されると、自動的にパケット通信に切り替わります。
- ◎ Wi-Fi®機能を使用するときには十分な電波強度が得られるようご注意ください。Wi-Fi®ネットワークの電波強度は、本製品をお使いの位置によって異なります。Wi-Fi®ルーターの近くに移動すれば、電波強度が改善されることがあります。

## Wi-Fi®ネットワークに接続する

### 1 ホーム画面→[設定]→[Wi-Fi]

Wi-Fi®設定画面が表示されます。

### 2 「Wi-Fi」の「」をタップして「ON」にする

Wi-Fi®機能が起動し、利用可能なWi-Fi®ネットワークが一覧表示されます。

### 3 接続するWi-Fi®ネットワークを選択

- セキュリティで保護されたWi-Fi®ネットワークに接続する場合は、パスワード(セキュリティキー)\*を入力し、「接続」をタップします。  
\*パスワード(セキュリティキー)は、アクセスポイントで設定されています。詳しくは、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
- 接続が完了すると、ステータスバーに「」が表示されます。

### memo

- ◎ Wi-Fi®設定画面で接続中のWi-Fi®ネットワークをタップすると、ネットワーク情報の詳細が表示されます。
- ◎ お使いの環境によっては通信速度が低下したり、ご利用にならない場合があります。

## Wi-Fi®ネットワークを簡単に設定する

WPSマークがあるWi-Fi Protected Setup™対応アクセスポイントを利用して接続する場合は、簡単な操作で接続できます。

- あらかじめ無線LAN(Wi-Fi®)機能をオンにしてください。

### ■ WPSボタン方式の場合

#### 1 Wi-Fi®設定画面→→[詳細設定]→[WPSプッシュボタン]

#### 2 画面の指示に従って操作

### ■ WPS PIN入力方式の場合

#### 1 Wi-Fi®設定画面→→[詳細設定]→[WPS PIN入力]

#### 2 画面の指示に従って操作

## Wi-Fi®ネットワークを手動で追加する

### 1 Wi-Fi®設定画面→→[ネットワークを追加]

### 2 追加するWi-Fi®ネットワークのネットワーク名を入力

### 3 セキュリティを選択

必要に応じて、追加するWi-Fi®ネットワークのセキュリティ情報を入力します。

### 4 [保存]

### memo

- ◎ 手動でWi-Fi®ネットワークを追加する場合は、あらかじめネットワーク名や認証方式などをご確認ください。

## Wi-Fi®機能を切断する

### 1 Wi-Fi®設定画面→接続中のWi-Fi®ネットワークを選択

### 2 [削除]

### memo

- ◎ Wi-Fi®設定画面→接続中のWi-Fi®ネットワークをロングタッチ→[ネットワークを削除]と操作しても、接続を切断できます。
- ◎ 切断すると、再接続のときにパスワード(セキュリティキー)の入力が必要になる場合があります。

## Wi-Fi®機能のスリープ設定をする

Wi-Fi®機能のスリープ設定を変更することで、画面のバックライトが消灯したときに本体のWi-Fi®機能がスリープするように設定できます。

また、Wi-Fi®機能を常にオンにするか、あるいは充電時には常にオンにするように設定することも可能です。

### 1 Wi-Fi®設定画面→→[詳細設定]→[Wi-Fiのスリープ設定]

### 2 スリープ設定を選択

## Wi-Fi®機能の詳細設定をする

### 1 Wi-Fi®設定画面→→[詳細設定]

### 2 必要な項目を設定

ネットワークの通知	オープンネットワーク(パスワードなどが設定されていないWi-Fi®ネットワーク)が検出されたら通知するように設定します。
スキャンを常に実行する	Wi-Fi®機能がオフの場合でも、Googleの位置情報サービスや他のアプリからネットワークのスキャンができるように設定します。
Wi-Fiのスリープ設定	▶P.69「Wi-Fi®機能のスリープ設定をする」
証明書のインストール	Wi-Fi®認証用の証明書をインストールします。
Wi-Fi安定制御機能	電波が安定しているときのみWi-Fi®機能を使用するように設定します。
Wi-Fi Direct	▶P.70「Wi-Fi Directを設定する」
WPSプッシュボタン	WPSプッシュボタン方式でアクセスポイントを登録できるように設定します。
WPS PIN入力	WPS PIN方式でアクセスポイントを登録できるように設定します。
MACアドレス	本製品のMACアドレスが表示されます。
IPアドレス	IPアドレスが表示されます。

### memo

- ◎ Wi-Fi安定制御機能をオンにした状態でWi-Fi®が不安定になったとき、Wi-Fi®のみに通信を制限する一部のアプリにおいても、アプリの動作仕様により、一時的に4G(LTE/WiMAX 2+)データ通信を行う場合があります。
- ◎ Wi-Fi安定制御機能がオンの場合、「」とともに「」が表示されるようになります。4G(LTE/WiMAX 2+)でのデータ通信の有無は「」の矢印の有無で確認いただけます。

## Wi-Fi Directを設定する

Wi-Fi Direct対応デバイス同士を接続するように設定できます。

### 1 Wi-Fi®設定画面→[設定]→[詳細設定]→[Wi-Fi Direct]

デバイス一覧画面が表示されます。

- 接続要求を出す場合は、デバイス一覧画面から接続先を選択し、画面の指示に従って操作します。接続を切断する場合は、接続済みのデバイス→[OK]をタップして切断します。
- 「デバイスの検索」をタップすると、デバイス一覧を更新できます。
- 「デバイス名を変更」をタップすると、デバイス側で表示される本製品の名前を変更できます。

## テザリング機能を利用する

### テザリングについて

テザリングとは、本製品をポータブルアクセスポイントとしてインターネットに接続することができる機能です。無線LAN(Wi-Fi®)機器を最大10台まで接続したり、microUSBケーブル01(別売)でパソコンと本製品を接続したり、Bluetooth®機器を最大5台まで接続して、インターネットに接続することもできます。



memo

◎ テザリング機能のご利用には別途ご契約が必要です。

### USBテザリング機能を利用する

#### 1 ホーム画面→[設定]→[その他]→[テザリング]

2 USBテザリング*	USB経由でテザリングします。 あらかじめ「microUSBケーブルでパソコンと接続する」 (▶P.65)を参照してパソコンと接続してください。
-------------	--

\* USBテザリング機能を使用する場合は、あらかじめパソコンにUSBドライバのインストールが必要です。USBドライバおよびインストールマニュアルについては、下記のホームページをご確認ください。  
京セラのホームページ: <http://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/support.html>

確認画面が表示された場合は、内容をご確認の上、「OK」をタップしてください。「次回から表示しない」を選択すると、次回以降は表示されません。



memo

◎ USBテザリング機能をオフにする場合は、操作 2 で「USBテザリング」を再度タップしてオフにするか、microUSBケーブル01(別売)を抜いてください。

### Wi-Fi®テザリング機能を利用する

#### 1 ホーム画面→[設定]→[その他]→[テザリング]

2 Wi-Fiテザリング	本製品をポータブルアクセスポイントとしてインターネットに接続します。
Wi-Fiテザリング設定	ポータブルアクセスポイントのセットアップと管理をします。必要な情報を入力します。

確認画面が表示された場合は、内容をご確認の上、「OK」をタップしてください。「次回から表示しない」を選択すると、次回以降は表示されません。



memo

◎ 「Wi-Fiテザリング設定」で「セキュリティ」を「なし」にすると、意図しない機器からの接続のおそれがありますので、ご注意ください。

### Bluetooth®テザリング機能を利用する

#### 1 ホーム画面→[設定]→[その他]→[テザリング]

2 Bluetoothテザリング	本製品をポータブルアクセスポイントとしてインターネットに接続します。
------------------	------------------------------------

確認画面が表示された場合は、内容をご確認の上、「OK」をタップしてください。「次回から表示しない」を選択すると、次回以降は表示されません。



機能設定 .....	72
設定メニューを表示する .....	72
au設定メニューを表示する .....	72
無線とネットワークの設定をする .....	72
画面の設定をする .....	73
音と通知の設定をする .....	73
ストレージに関する設定をする .....	74
電池使用量を表示する .....	74
バッテリーセーバーの設定をする .....	74
位置情報の設定をする .....	74
スタート画面の設定をする .....	74
セキュリティの設定をする .....	75
アカウントの設定をする .....	75
言語と入力に関する設定をする .....	75
バックアップとリセット .....	75
日付と時刻の設定をする .....	76
ユーザー補助の設定をする .....	76
印刷に関する設定をする .....	77
タブレット情報に関する設定をする .....	77

## 機能設定

設定メニューから各種機能を設定、管理します。壁紙や通知音のカスタマイズや、セキュリティの設定、データの初期化などをすることができます。

### 設定メニューを表示する

#### 1 ホーム画面→[設定]

設定メニューが表示されます。

#### ■ 設定メニュー項目一覧

項目	設定内容	参照先
au設定メニュー	au IDの設定やauが提供するサービスの設定、利用ができます。	P.72
Wi-Fi	無線LAN(Wi-Fi®)機能を設定します。	P.69
Bluetooth	Bluetooth®機能を設定します。	P.68
データ使用量	データ通信量の表示やデータ通信の使用上限を設定します。	P.72
その他	デザリングやVPNなどの通信に関する設定を行います。	P.72
ホーム切替	ホームアプリを切り替えます。	P.21
ディスプレイ	明るさのレベル、壁紙、スリープやフォントサイズなど、画面表示に関する設定を行います。	P.73
音と通知	通知音や操作音など、音に関する設定を行います。	P.73
ストレージ	本製品本体やmicroSDメモ리카ードのメモリ容量の確認、microSDメモ리카ードの初期化を行います。	P.74
バッテリーセーバー	バッテリーセーバーを設定します。	P.74
電池	電池残量や使用量を表示します。	P.74
アプリ	ダウンロードしたアプリを確認したり、実行中のアプリに関する設定を行います。	P.54
位置情報	無線LAN(Wi-Fi®)機能やGPS機能などを使った位置情報に関する設定を行います。	P.74
スタート画面	スタート画面に関する設定を行います。	P.74
セキュリティ	SIMカードロックの設定などセキュリティに関する設定を行います。	P.75
アカウント	オンラインサービスのアカウント管理や、データ同期に関する基本設定を行います。	P.75
言語と入力	表示言語の設定、文字入力関連の設定を行います。	P.75
バックアップとリセット	データのバックアップや復元の設定をしたり、データの初期化を行います。	P.75
日付と時刻	日付、時刻の設定や時間表示の設定を行います。	P.76
ユーザー補助	表示される文字サイズなど、ユーザー補助サービスの設定を行います。	P.76
印刷	印刷に関する設定を行います。	P.77
タブレット情報	電池残量などの情報を確認できます。ソフトウェア更新もここから行います。	P.77

### au設定メニューを表示する

au IDの設定や、auシェアリンク、データお預かりアプリなどのauが提供するサービスの設定、利用ができます。

#### 1 設定メニュー→[au設定メニュー]

2	au ID	▶P.18「au IDを設定する」
	auかんたん設定	auかんたん設定は、auの便利な機能やサービスをご利用いただくための設定をサポートする設定アプリです。
	au位置情報サービス	auが提供する位置情報サービスです。対応アプリが、少ない電力消費で現在地周辺の情報表示・配信をするために使います。
	au Wi-Fi接続ツール	▶P.60「au Wi-Fi接続ツールを利用する」
	データを移行する	タブレットで撮影した写真や連絡先など様々なデータをauスマートパスに預けたり、microSDメモ리카ードへのバックアップやタブレットへの復元ができます。また機種変更時のデータ移行にもご利用できます。
	スマホとタブレットを連携する	スマホとタブレットを連携して、便利にお使いになれます。スマホへの電話着信やEメール(@ezweb.ne.jp)などの通知をタブレットに表示したり、スマホをタブレット画面から操作するといった使いかたが可能です。
	スマホ・タブレットの調子が悪い時	▶P.59「スマートフォン自動診断を利用する」
	au災害対策・緊急速報メール	▶P.60「緊急速報メールを利用する」
	データお預かり設定	「データを移行する」についての設定が行えます。
	個人情報を守る	アプリケーションが連絡先や位置情報などにアクセスした場合の許可・拒否について設定します。
	端末情報送信設定	さらなる通信品質向上のため、データ通信時などにおける品質、電波状況および発生場所(GPS位置情報)を検知・収集し、auに自動送信する機能です。

## 無線とネットワークの設定をする

Wi-Fi®やBluetooth®接続、モバイルネットワークの設定など、通信に関する設定を行います。


### 1 設定メニュー

2	Wi-Fi	▶P.69「無線LAN(Wi-Fi®)機能」
	Bluetooth	▶P.68「Bluetooth®機能」
	データ使用量	モバイルデータを使用するかどうかを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>「モバイルデータ」をオフにするとデータ通信が無効になり、4G(LTE/WiMAX 2+)通信ができなくなります。</li> <li>「モバイルデータ制限設定」をオンにするとモバイルデータの通信量を制限することができます。</li> <li>「[設定]→[バックグラウンドデータを制限]」を選択すると、バックグラウンドのモバイルデータを制限できます。</li> <li>「[設定]→[Wi-Fiを表示する]」を選択すると、Wi-Fi®使用のタブが表示され、データ使用量を確認できます。</li> <li>「[設定]→[ネットワーク制限]」/「モバイルネットワーク」を選択すると、データ通信の詳細な設定を行うことができます。</li> </ul>
	その他	機内モード ▶P.72「機内モードを設定する」 デフォルトのSMSアプリ 連絡先などから起動するSMSのアプリを設定します。 デザリング ▶P.70「デザリング機能を利用する」 VPN ▶P.73「VPNを設定する」 モバイルネットワーク モバイルネットワークの詳細な設定を行います。

### 機内モードを設定する

機内モードを設定すると、ワイヤレス機能(パケット通信、無線LAN(Wi-Fi®)機能、Bluetooth®機能)がすべてオフになります。

#### 1 設定メニュー→[その他]→[機内モード]の「」をタップしてオンにする

機内モードが設定されると、ステータスバーに「」が表示されます。

#### memo

- 機内モードをオンに設定すると、メールの受信、無線LAN(Wi-Fi®)機能、Bluetooth®機能による通信などもオフにします。
- 機内モードがオンの場合でも無線LAN(Wi-Fi®) / Bluetooth®機能をオンにすることができます。航空機内や病院などでご利用になる場合は各社・各施設の指示に従ってください。

## VPNを設定する

仮想プライベートネットワーク(VPN:Virtual Private Network)は、保護されたローカルネットワーク内の情報に、別のネットワークから接続する技術です。VPNは一般に、企業や学校、その他の施設に備えられており、ユーザーは構内にいなくてもローカルネットワーク内の情報にアクセスできます。

本製品からVPNアクセスを設定するには、ネットワーク管理者からセキュリティに関する情報を得る必要があります。

• 本製品は以下の種類のVPNに対応しています。

- PPTP
- L2TP/IPSec PSK
- L2TP/IPSec RSA
- IPSec Xauth PSK
- IPSec Xauth RSA
- IPSec Hybrid RSA

## VPNを追加する

### 1 設定メニュー→[その他]→[VPN]

VPN画面が表示されます。

- 初回起動時など、セキュリティの設定が必要な場合は画面の指示に従って設定してください。項目の内容については、「スタート画面の設定をする」(▶P.74)をご参照ください。

### 2 [ ]

### 3 VPN設定の各項目を設定→[保存]

VPN画面のリストに、新しいVPNが追加されます。



◎ 追加したVPNは編集したり、削除したりできます。編集するには、変更するVPNをロングタッチ→[プロフィールを編集]→必要に応じてVPNの設定を変更→[保存]と操作します。  
削除するには、削除するVPNをロングタッチ→[プロフィールを削除]→[OK]と操作します。

## VPNに接続する

### 1 設定メニュー→[その他]→[VPN]

VPN画面に、追加したVPNがリスト表示されます。

### 2 接続するVPNをタップ

### 3 必要な認証情報を入力→[接続]

VPNに接続すると、接続中を示す通知がステータスバーに表示されます。

## VPNを切断する

### 1 ステータスバーを下にスライド→VPN接続中を示す通知をタップ

VPN接続済みポップアップで、「切断」をタップすると切断されます。

## 画面の設定をする

画面の明るさの設定やフォントサイズの切り替えなど、表示に関する設定を行います。

### 1 設定メニュー→[ディスプレイ]

ディスプレイ設定メニューが表示されます。

2 明るさのレベル	画面の明るさを設定します。 • 「明るさを自動調整」を選択すると、周囲の明るさに合わせて画面の明るさが自動的に調整されます。
壁紙	ホーム画面の壁紙を設定します。
スリープ	スリープモードへ移行するまでの時間を設定します。
スクリーンセーバー	▶P.73「スクリーンセーバーを設定する」
フォントサイズ	画面に表示されるフォントサイズを設定します。
端末が回転したとき	本製品の向きに合わせて、自動的に縦表示/横表示を切り替えるかどうかを設定します。
Miracast	Miracast対応機器で本製品の画面を表示します。また、ワイヤレスディスプレイとしてMiracast対応機器の画面を表示します。

## スクリーンセーバーを設定する

### 1 ディスプレイ設定メニュー→[スクリーンセーバー]→[スクリーンセーバー]の「ON」をタップして「ON」にする

### 2 スクリーンセーバーの種類を選択

「ON」をタップすると、詳細な設定を行うことができます。

[ ] → [今すぐ開始] と操作すると、選択したスクリーンセーバーが起動します。

## 音と通知の設定をする

音量の設定や通知音など、音や通知に関する設定を行います。また、スタート画面やアプリなどの通知表示の設定も行います。

### 1 設定メニュー→[音と通知]

音と通知設定メニューが表示されます。

2	メディアの音量	▶P.73「各種音量を調節する」
	アラームの音量	
	通知の音量	
	割り込み	優先的な割り込みなどの設定をします。
	デフォルトの通知音	通知音に設定するデータを選択して登録します。
	その他の音	スタート画面の音やタッチ操作音の設定をします。
	端末がロックされているとき	スタート画面に通知を表示するかどうかを設定します。
	アプリの通知	通知動作をアプリごとに管理します。
	通知へのアクセス	通知情報にアクセスできるアプリごとに、アプリが通知情報にアクセスすることを許可するかどうかを設定します。

## 各種音量を調節する

### 1 音と通知設定メニュー→スライダを左右にドラッグして、音量を調節

音量を上げる/下げるにはスライダを右/左にドラッグします。

## ストレージに関する設定をする

### 1 設定メニュー→[ストレージ]

2	内部ストレージ	内部ストレージの使用量を確認します。
	合計容量	内部ストレージの容量を確認します。
	SDカード	microSDメモ리카ードの使用量を確認します。
	合計容量	microSDメモ리카ードの容量を確認します。
	SDカードをマウント	microSDメモ리카ードを認識します。
	SDカードのマウント解除	microSDメモ리카ードの認識を解除して、microSDメモ리카ードを安全に取り外します。
	SDカード内データを消去	▶P.65「microSDメモ리카ードを初期化する」

\*表示される項目は、端末の状態によって異なります。



◎ 内部ストレージの各項目(アプリ、画像、動画など)をタップすると、各項目のアプリを起動できます。

## 電池使用量を表示する

### 1 設定メニュー→[電池]


電池残量、充電状況や電池使用時間などが表示されます。

## バッテリーセーバーの設定をする

本製品のパフォーマンスとバックグラウンドデータを制限します。

### 1 設定メニュー→[バッテリーセーバー]

### 2 「バッテリーセーバー」の「」をタップして「ON」にする

バッテリーセーバー機能が起動します。ステータスバーとナビゲーションバーの背景色がオレンジ色になり、ステータスバーに「」が表示されます。

- [自動的にON] → [使用しない] / [5%の電池] / [15%の電池] と操作すると、バッテリーセーバーを「ON」に切り替える電池残量を設定できます。



◎ 同期を使用するメールやメッセージなどのアプリは起動しないと更新されない場合があります。

◎ バッテリーセーバーは、端末の充電中は自動的にOFFになります。

## 位置情報の設定をする

### 1 設定メニュー→[位置情報]→「位置情報」の「」をタップして「ON」にする

- 確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。
- [同意する]をタップすると、位置情報の取得モードが「高精度」になります。

2	モード	位置情報の取得モードを設定します。
	最近の位置情報リクエスト	位置情報を取得したアプリを表示します。 • アプリをタップするとアプリ情報を表示します。
	位置情報サービス	Googleアカウントを設定している場合に、Googleの位置情報サービスを利用するかどうかを設定したり、ロケーション履歴を管理したりします。



#### GPS機能の使用について

◎ 電池の消費を節約する場合は、位置情報を「OFF」に設定してください。

◎ 周囲に建物などがなく、天空が見える場所では精度が高くなります。周囲の環境により、正しい位置情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。

## スタート画面の設定をする

スタート画面でのセキュリティの種類などを設定します。

### 1 設定メニュー→[スタート画面]

スタート画面設定メニューが表示されます。

2	セキュリティの種類	なし	セキュリティを無効にし、スタート画面を非表示にします。
		スライド	セキュリティを無効にし、スライド操作で解除するスタート画面を表示します。
		パターン	スタート画面表示後、解除パターンを入力して解除するセキュリティを設定します。解除パターンの設定後、解除パターンを忘れた場合に入力するバックアップPINを設定します。通知表示の設定もできます。
		ロックNo.	スタート画面表示後、ロックNo.を入力して解除するセキュリティを設定します。通知表示の設定もできます。
		パスワード	スタート画面表示後、パスワードを入力して解除するセキュリティを設定します。通知表示の設定もできます。
	パターンを表示	解除パターンを入力してセキュリティを解除するとき、指の軌跡を線で表示するかどうかを設定します。	
	自動ロック	スリープモード移行後、「セキュリティの種類」で設定した解除方法が必要になるまでの時間を設定します。	
	電源ボタンでロック	<input type="checkbox"/> (電源ボタン)を押してスリープモードに移行した場合に、セキュリティをかけるかどうかを設定します。	
	所有者情報	スタート画面に表示する所有者の情報を設定します。	
	スタート画面の背景	▶P.74「スタート画面の背景を設定する」	
	Smart Lock	信頼できる端末や場所の登録、または顔認証でセキュリティを自動的に解除する「Smart Lock」を設定します。	

\*表示される項目は、「セキュリティの種類」の設定により異なります。




◎ Smart Lock機能を利用する場合は、あらかじめセキュリティの種類を「パターン」/「ロックNo.」/「パスワード」に設定してください。

## スタート画面のセキュリティをかける

セキュリティの種類を「なし」/「スライド」以外に設定している場合、画面のバックライト点灯中に (電源ボタン)を押す、または自動的に画面のバックライトが消灯して「自動ロック」で設定した時間が経過すると、セキュリティがかかります。ただし、「電源ボタンでロック」をオフにすると、 (電源ボタン)を押してもセキュリティはかかりません。


## スタート画面のセキュリティを解除する

セキュリティの種類を「パターン」/「ロックNo.」/「パスワード」に設定している場合は、スタート画面で「」をスライドした後、設定しているセキュリティ解除方法を実行してください。



◎ セキュリティの解除パターン/ロックNo./パスワードを5回続けて失敗した場合は、正しく指定されていない旨のメッセージが表示されます。「OK」をタップして30秒後に再試行できます。

◎ 解除パターンを5回続けて失敗した場合は、「パターンを忘れた場合」をタップ→解除パターン設定時に設定したバックアップPINを入力して、セキュリティを解除することもできます。

◎ Smart Lockを設定している場合、スタート画面の「」をタップすると、Smart Lockが一時的に解除され、設定しているセキュリティ解除方法が実行されます。

## スタート画面の背景を設定する

スタート画面の背景を変更できます。

### 1 スタート画面設定メニュー→[スタート画面の背景]

### 2 [別の画像を設定する]

### 3 画面下部のサムネイル画像をスライドして壁紙を選択→[壁紙に設定]

- 「画像を選択」をタップすると、本製品に保存されている画像を壁紙に設定できます。



◎ 操作 2 で「壁紙の設定を引き継ぐ」をタップした場合は、ホーム画面の壁紙がスタート画面の背景となります。

## セキュリティの設定をする

### 1 設定メニュー→[セキュリティ]

セキュリティ設定メニューが表示されます。

2 プライバシーデータ設定	アプリが連絡先などのプライバシーデータへアクセスしたとき、ポップアップ表示でお知らせするかどうかを設定します。
タブレットの暗号化	内部ストレージを暗号化します。暗号化を行うと、電源を入れるたびにロックNo.またはパスワードの入力が必要になります。
SIMカードロック設定	▶P.75「SIMカードロックを設定する」
パスワードを表示	パスワード入力時に文字を表示するかどうかを設定します。
端末管理アプリ	端末管理アプリを表示/無効にします。
提供元不明のアプリ	▶P.54「提供元不明のアプリのダウンロード」
ストレージのタイプ	ストレージのタイプを表示します。
信頼できる認証情報	信頼できるCA証明書を表示します。
ストレージからインストール	暗号化された証明書を内部ストレージとmicroSDメモ리카ードからインストールします。
認証ストレージの消去	認証情報ストレージのすべてのコンテンツをクリアして、パスワードをリセットします。
信頼できるエージェント	信頼できるエージェントを表示/無効にします。
画面の固定	特定のアプリの画面を固定して表示するように設定します。
使用履歴にアクセスできるアプリ	アプリ使用履歴にアクセスできるアプリを管理します。

\*表示される項目は、設定によって異なります。

## SIMカードロックを設定する

SIMカードにPINコード(暗証番号)を設定し、電源を入れたときにPINコードを入力することで、不正使用から保護できます。PINコードについては「PINコードについて」(▶P.8)をご参照ください。

### 1 セキュリティ設定メニュー→[SIMカードロック設定]→[SIMカードをロック]を選択

### 2 SIMカードのPINコードを入力→[OK]

## ■電源を入れたときにPINコードを入力する

### 1 PINコードの入力画面→PINコードを入力→[OK]

## ■PINコードを変更する

SIMカードロックが有効に設定されているときのみ変更できます。

### 1 セキュリティ設定メニュー→[SIMカードロック設定]→[PINコードの変更]

### 2 現在のPINコードを入力→[OK]

### 3 新しいPINコードを入力→[OK]

### 4 もう一度新しいPINコードを入力→[OK]

## アカウントの設定をする

本製品とGoogleオンラインサービスの連絡先、カレンダー、Gmailなどの自動同期を設定します。

• 同期するには、本製品でGoogleアカウントなどのオンラインサービスのアカウントを設定する必要があります。手動で同期する、または自動同期するように設定できます。

### 1 設定メニュー→[アカウント]

### 2 同期の設定をするアカウントの種別をタップ→同期の設定をするアカウントを選択

## ■アカウントを追加/削除する

## ■アカウントを追加する

### 1 設定メニュー→[アカウント]→[アカウントを追加]

### 2 追加するアカウントの種別を選択

### 3 画面の指示に従って操作

## ■アカウントを削除する

### 1 設定メニュー→[アカウント]→削除するアカウントの種別を選択→削除するアカウントを選択

### 2 [X]→[アカウントを削除]→[アカウントを削除]



◎ 他のアプリで使用されているアカウントは削除できません。削除するには、「データの初期化」(▶P.75)が必要です。

## 言語と入力に関する設定をする

### 1 設定メニュー→[言語と入力]

2 言語	日本語と英語の表示を切り替えます。 • 起動中のアプリが終了する場合があります。
現在のキーボード	キーボードの変更や入力方法の設定をします。
iWnn IME	▶P.27「iWnn IMEの各種設定を行う」
Google音声入力	音声入力の言語や不適切な語句に関する設定をします。
音声入力	音声入力サービスの各種設定をします。
テキスト読み上げの出力	優先するエンジン 優先するエンジンを選択します。
	音声の速度 テキストを読み上げる速度を設定します。
	サンプルを再生 音声合成の短いサンプルを再生します。
	デフォルトの言語のステータス 優先するテキスト読み上げエンジンで選択された言語についての現在のステータスが表示されます。
ポインタの速度	ポインティングデバイス使用時の、ポインタの反応速度を設定します。

\*表示される項目は、画面によって異なります。



◎ テキスト読み上げを利用する場合は、あらかじめ音声合成エンジンをインストールする必要があります。また、テキスト読み上げが「言語」が「日本語」の場合には利用できないことがあります。

◎ microSDメモ리카ードに音声データをインストールした状態で、ソフトウェアアップデートなどのソフトウェアの更新を実行すると、テキスト読み上げの動作が不安定になる場合があります。ソフトウェアの更新を実行した場合は、microSDメモ리카ードにインストールされている音声データを削除し、再度音声データのインストールを行ってください。

## バックアップとリセット

### 1 設定メニュー→[バックアップとリセット]

バックアップとリセット設定メニューが表示されます。

2 データのバックアップ	アプリのデータや設定などをGoogleサーバーにバックアップするかどうかを設定します。
バックアップアカウント	Googleサーバーにバックアップするアカウントを設定します。
自動復元	アプリの再インストール時に、バックアップ済みのデータや設定を復元するように設定します。
データの初期化	▶P.75「本製品を初期化する」

## ■本製品を初期化する

### 1 バックアップとリセット設定メニュー→[データの初期化]

### 2 [タブレットをリセット]→[すべて消去]

• スタート画面のセキュリティの設定によっては、セキュリティ解除が必要な場合があります。



◎ データの初期化を実行すると本体内のすべてのデータが消去されます。データの初期化を実行する前に本体内のデータをバックアップすることをおすすめします。

◎ すべての設定メニューの以下の項目は、データの初期化を実行してもリセットされません。

• SIMカードロック設定

◎ 本製品を初期化すると、デジタル著作権管理(DRM)コンテンツのライセンス情報が削除され、コンテンツの再生ができなくなる場合があります。

◎ プリセットされているアプリの一部は削除されます(▶P.22)。

## 日付と時刻の設定をする

### 1 設定メニュー→[日付と時刻]

日付と時刻設定メニューが表示されます。

2 自動設定	ネットワーク上の日付・時刻情報を使って、自動的に補正します。
自動タイムゾーン	ネットワーク上のタイムゾーン情報を使って、自動的に補正します。
日付設定	▶P.76「日付を設定する」
時刻設定	▶P.76「時刻を設定する」
タイムゾーンの選択	タイムゾーンを選択します。
24時間表示	選択すると24時間表示、解除すると12時間表示となります。 ※アプリによっては、対応されない場合があります。

### memo

- ◎ 「自動設定」を選択するとネットワークから日付や時刻が自動で設定されます。お買い上げ時は「自動設定」に設定されています。
- ◎ 日付、時刻、タイムゾーンの手動設定をするには、あらかじめ「自動設定」、「自動タイムゾーン」を解除する必要があります。

## 日付を設定する

### 1 日付と時刻設定メニュー→[日付設定]

日付設定カレンダーが表示されます。

### 2 日付設定カレンダーを上下にスライドして日付を選択

### 3 [OK]

## 時刻を設定する

### 1 日付と時刻設定メニュー→[時刻設定]

時刻を設定する時計が表示されます。

### 2 時間と分を選択

### 3 [OK]

## ユーザー補助の設定をする

### 1 設定メニュー→[ユーザー補助]

2 サービス	インストールされているサービス名を表示します。
字幕	字幕表示に対応したアプリ使用時に、字幕を表示するかどうかを設定します。
拡大操作	トリプルタップで拡大／縮小表示をするかどうかを設定します。
大きい文字サイズ	文字サイズが大きくなります。
高コントラストテキスト	文字を読みやすくします。
画面の自動回転	本製品の向きに合わせて、自動的に縦表示／横表示を切り替えるかどうかを設定します。
パスワードの音声出力	パスワードを音声で出力するかどうかを設定します。
ユーザー補助のショートカット	ユーザー補助機能をスタート画面で使用できるように設定します。
テキスト読み上げの出力	▶P.75「言語と入力に関する設定をする」
ロングタッチ時間	ロングタッチの時間を設定します。
色反転	表示される色を反転します。
色補正	表示される色を補正します。

## ユーザー補助プラグインを利用する

ユーザーの操作に音で反応したり、テキストを読み上げたりするユーザー補助プラグインを有効にします。ユーザー補助のプラグインは、Google Playからインストールすることができます。

### memo

- ◎ TalkBackを本製品にインストールしてオンにするとタッチガイド機能がオンに設定されます。タッチガイド機能とは、タップした位置にあるアイテムの説明を読み上げたり、表示することができる機能です。タッチガイド機能をオンにすると、通常の操作とは異なった方法で本製品の操作ができます。項目を選択する場合は、一度タップしてからダブルタップをし、スライドをする場合は、2本の指で画面上を目的の方向へなぞります。タッチガイド機能のみをオフにする場合は、設定メニュー→[ユーザー補助]→[TalkBack]→[設定]と操作し、「タッチガイド」を解除します。

## 印刷に関する設定をする


Googleクラウドプリントを利用したプリンタの設定を行います。

- 印刷の利用には、Googleアカウントが必要です。詳しくは「Googleアカウントをセットアップする」(▶P.18)をご参照ください。

### 1 設定メニュー→[印刷]

### 2 [クラウド プリント]→[クラウド プリント]の「」をタップして「ON」にする→[OK]

使用できるプリンタの一覧が表示されます。

- 「」をタップすると、プリンタの追加や設定を変更できます。

## タブレット情報に関する設定をする

本製品のバージョンなどの情報を確認します。また、アップデートなどを行います。

### 1 設定メニュー→[タブレット情報]

ソフトウェア アップデート	▶P.81「ソフトウェアやOSを更新する」
端末の状態	電池残量やネットワーク情報などの、タブレットの状態を確認できます。
SIMカードの状態	SIMカードの状態を確認できます。
法的情報	利用規約などの法的情報を表示します。
この端末について フィードバックを送信	Googleにフィードバックを送信します。
モデル番号	バージョンや各番号を確認できます。
Processor info	
Androidバージョン	
カーネルバージョン	
ビルド番号	
認証情報	





付録.....	80
周辺機器のご紹介.....	80
故障とお考えになる前に.....	80
イヤホンを使用する.....	81
ソフトウェアやOSを更新する.....	81
アフターサービスについて.....	82
SIMロック解除について.....	82
利用できるデータの種類.....	82
主な仕様.....	83
データ通信端末の比吸収率(SAR)について.....	83
au Wi-Fi SPOT利用規約.....	84
知的財産権について.....	84
OpenSSL License.....	85
索引.....	86

周辺機器のご紹介

- 共通ACアダプタ05 (0501PWA) (別売)
- 共通ACアダプタ03 (0301PQA) (別売)
- 共通ACアダプタ03 ネイビー (0301PBA) (別売)
- 共通ACアダプタ03 グリーン (0301PGA) (別売)
- 共通ACアダプタ03 ピンク (0301PPA) (別売)
- 共通ACアダプタ03 ブルー (0301PLA) (別売)
- AC Adapter JUPITRIS (ホワイト) (L02P001W) (別売)
- AC Adapter JUPITRIS (レッド) (L02P001R) (別売)
- AC Adapter JUPITRIS (ブルー) (L02P001L) (別売)
- AC Adapter JUPITRIS (ピンク) (L02P001P) (別売)
- AC Adapter JUPITRIS (シャンパンゴールド) (L02P001N) (別売)
- ポータブル充電器02 (0301PFA) (別売)
- microUSBケーブル01 (0301HVA) (別売)
- microUSBケーブル01 ネイビー (0301HBA) (別売)
- microUSBケーブル01 グリーン (0301HGA) (別売)
- microUSBケーブル01 ピンク (0301HPA) (別売)
- microUSBケーブル01 ブルー (0301HLA) (別売)



- ポータブル充電器02 (別売) では、本製品を十分に充電できない可能性があります。
- 最新の対応周辺機器につきましては、auホームページ (<http://www.au.kddi.com/>) にてご確認いただくか、お客さまセンターにお問い合わせください。
- 上記の周辺機器は、auオンラインショップ (<http://auonlineshop.kddi.com/>) からご購入いただけます。在庫状況によってはご購入いただけない場合があります。

故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に次の内容をご確認ください。

こんなときは	ご確認ください	参照
電源が入らない	内蔵電池は充電されていますか？	P.16
	(電源ボタン) を長く押ししていますか？	P.17
充電ができない	指定の充電用機器 (別売) は正しく接続されていますか？	P.16
	本体または電池温度が高温または低温になっていませんか？ 温度によって充電を停止する場合があります。	P.16
	指定の周辺機器 (アダプタなど) で充電をしていますか？	P.16
	パソコンにUSBドライバのインストールが必要な場合があります。USBドライバおよびインストールマニュアルについては、下記のホームページをご確認ください。 京セラのホームページ: <a href="http://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/support.html">http://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/support.html</a>	P.65
操作できない／画面が動かない／電源が切れない	(電源ボタン) を1秒以上長く押しと強制的に電源を切り再起動することができます。	P.17
電源が勝手に切れる	内蔵電池は十分に充電されていますか？	P.16
電源起動時の口ゴ表示中に電源が切れる	内蔵電池は十分に充電されていますか？	P.16
(圏外) が表示される	サービスエリア外か、電波の弱いところいませんか？	P.23
	内蔵アンテナ付近を指などでおおっていませんか？	P.14
	au Nano IC Card O4 LE以外のカードが挿入されていませんか？	P.15
Wi-Fi®がつかまらない	Wi-Fi®の電波は十分に届いていますか？	P.23
	Wi-Fi®の設定をしましたか？	P.69
	本体または電池温度が高温になっていませんか？ 温度によって機能を停止する場合があります。 「機内モード」が設定されていませんか？	— P.72
ディスプレイは点灯するが通知音が鳴らない	通知音量が最小に設定されていませんか？	P.73
	通知音が「なし」に設定されていませんか？	P.24
ボタン/タッチパネルの操作ができない	電源は入っていますか？	P.17
	スタート画面のセキュリティが設定されていませんか？	P.74
	電源を切り、もう一度電源を入れ直してください。	P.17
タッチパネルで意図した通りに操作できない	タッチパネルの正しい操作方法をご確認ください。	P.20
	電源を切り、もう一度電源を入れ直してください。	P.17
	一度スリープモードに移行してから、スリープモードを解除してください。	P.17
が表示される	au Nano IC Card O4 LEが挿入されていますか？	P.15
充電していただきたいなどと表示された	電池残量がほとんどありません。	P.16
電池を利用できる時間が短い	十分に充電されていますか？	P.16
	内蔵電池が寿命となっていないですか？	P.6
	(圏外) が表示される場所での使用が多くありませんか？ 使用していないアプリや機能を終了・停止してください。	P.23 —
ディスプレイの照明がすぐに消える	「スリープ」が短く設定されていませんか？	P.73
画面照明が暗い	「明るさのレベル」が暗く設定されていませんか？ 本体または電池温度が高温になっていませんか？ 温度によって画面の明るさを落とす場合があります。	P.73 —
イヤホンが使えない	コネクタが正しく挿入されていますか？ イヤホンマイク端子の奥までしっかり挿入してください。	P.14
動作が遅くなった／アプリの動作が不安定になった／一部のアプリを起動できない	メモリの空き容量がなくなると動作が安定しません。空き容量が少なくなったら、不要なアプリを削除してメモリの空き容量を確保してください。	P.54
microSDメモリカードを認識しない	microSDメモリカードは正しく取り付けられていますか？	P.64
	microSDメモリカードのマウントが解除されていますか？	P.74

こんなときは	ご確認ください	参照
カメラが動作しない	電池残量が少なくなっていますか？ 本体または電池温度が高温になっていませんか？温度によって機能を停止する場合があります。	P.16 P.51

上記の各項目を確認しても症状が改善されないときは、以下のauのホームページ、auお客さまサポートでご案内しております。  
<http://www.au.kddi.com/support/mobile/trouble/repair>

## イヤホンを使用する

イヤホン(市販品)を接続して使用します。

### 1 イヤホンマイク端子にイヤホン(市販品)を接続



◎ イヤホン(市販品)の種類によっては使用できない場合があります。

## ソフトウェアやOSを更新する

最新のソフトウェアに更新することで、最適なパフォーマンスを実現し、最新の拡張機能を入手できます。

本製品本体で、パケット通信やWi-Fi®を利用して、ソフトウェアをダウンロードして更新できます。

### ■ ご利用上の注意

- パケット通信を利用して本製品からインターネットに接続するとき、データ通信に課金が発生します。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはお客さまセンター(通話料無料)までお問い合わせください。また、本製品をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要な本製品をご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- 更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとソフトウェア更新ができません。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ソフトウェアのダウンロードに失敗することがあります。
- ソフトウェア更新中は操作できません。また、アラームなども動作しません。
- ソフトウェア更新に失敗したときや中止されたときは、ソフトウェア更新を実行し直してください。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本製品が使用できなくなる場合があります。本製品が使用できなくなった場合は、auショップもしくはPiPiIt(一部ショップを除く)にお持ちください。

### ソフトウェアやOSをダウンロードして更新する

インターネット経由で、本製品から直接更新ソフトウェアをダウンロードできます。

#### 1 ホーム画面→[設定]→[タブレット情報]→[ソフトウェアアップデート]

#### 2 [更新確認]

以降は、画面の指示に従って操作してください。



- ◎ 利用可能なネットワークを自動検索するために、ご契約内容によっては通信料が発生する場合がありますのでご注意ください。
- ◎ ソフトウェア更新/OSアップデート後に元のバージョンに戻すことはできません。

## アフターサービスについて

### ■ 修理を依頼されるときは

修理については安心ケータイサポートセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

### memo

- ◎ メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化、消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- ◎ 交換用携帯電話機お届けサービスにて回収した今までお使いのauの端末は、再生修理した上で交換用端末として再利用します。また、auアフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収しリサイクルを行います。そのため、お客様へ返却することはできません。
- ◎ 本製品を加工、改造、解析（ソフトウェアの改造、解析（ルート化などを含む）、リパースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルを含む）されたもの、または当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理されたものは保証対象外または修理をお断りする場合があります。

### ■ 補修用性能部品について

当社は本製品本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後4年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### ■ 保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

### ■ 安心ケータイサポートプラスLTEについて

auの端末を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポートプラスLTE」をご用意しています（月額380円、税抜）。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細については、auホームページをご確認いただくか、安心ケータイサポートセンターへお問い合わせください。

### memo

- ◎ ご入会は、auの端末のご購入時のお申し込みに限ります。
- ◎ ご退会された場合は、次回のauの端末のご購入時まで再入会はできません。
- ◎ 機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるauの端末のみが本サービスの提供対象となります。
- ◎ auの端末を譲渡・承継された場合、「安心ケータイサポートプラスLTE」の加入状態は譲渡者に引き継がれます。
- ◎ 機種変更時・端末増設時など、新しいauの端末をご購入いただいた場合、以前にご利用のauの端末に対する「安心ケータイサポートプラス」/「安心ケータイサポートプラスLTE」は自動的に退会となります。
- ◎ サービス内容は予告なく変更する場合があります。

### ■ au Nano IC Card 04 LEについて

au Nano IC Card 04 LEは、auからお客様にお貸し出したものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPiまでお問い合わせください。

### ■ アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記の窓口へお問い合わせください。

#### お客さまセンター（紛失・盗難時の回線停止のお手続きについて）

一般電話からは **☎0077-7-113**（通話料無料）  
 au電話からは 局番なしの**113**（通話料無料）  
 受付時間 24時間（年中無休）

#### 安心ケータイサポートセンター（紛失・盗難・故障について）

一般電話/au電話からは **☎0120-925-919**（通話料無料）  
 受付時間 9:00～21:00（年中無休）

#### オンライン修理受付（24時間受付）

※ パソコン、スマートフォンからのみ受付可能

[https://cs.kddi.com/support/n\\_login.html](https://cs.kddi.com/support/n_login.html)

- ・ インターネット受付でのお申し込みは、「破損」「水濡れ」「盗難」「紛失」の場合が対象となります。自然故障（破損、水濡れなど）の原因ではないが電源が入らない、画面が動かないなどの場合は、問診が必要のためお電話での受付となります。
- ・ インターネットでのお申し込みには、メールアドレスが必要です。



## ■ auアフターサービスの内容について

サービス内容		安心ケータイサポートプラスLTE	
		会員	非会員
交換用携帯電話機お届けサービス	自然故障	無料	補償なし
	1年目以降	お客様負担額 1回目:5,000円 2回目:8,000円	
預かり修理	部分破損、水濡れ、全損、盗難、紛失	1年目 無料	無料
		2年目以降	無料（3年保証）
	部分破損	お客様負担額 上限5,000円	実費負担
	水濡れ・全損	お客様負担額 10,000円	
盗難・紛失	補償なし	補償なし （機種変更対応）	

\* 金額はすべて税抜

### memo

#### 交換用携帯電話機お届けサービス

- ◎ auの端末がトラブルにあわれた際、お電話いただくことでご指定の送付先に交換用端末（同一機種・同一色）をお届けします。故障した今までお使いのauの端末は、交換用端末がお手元に届いてから14日以内にご返却ください。
- ◎ 本サービスをご利用された日を起算日として、1年間に2回までご利用可能です。本サービス申し込み時において過去1年以内に本サービスのご利用がない場合は1回目、ご利用がある場合は2回目となります。  
 ※ 詳細はauホームページでご確認ください。

#### 預かり修理

- ◎ お客様の故意・改造（分解改造・部品の交換・塗装など）による損害や故障の場合は補償の対象となりません。
- ◎ 外装ケースの汚れや傷、塗装のはがれなどによるケース交換は割引の対象となりません。

## SIMロック解除について

本製品はSIMロック解除に対応しています。SIMロックを解除すると他社のSIMカードを使用することができます。

- ・ SIMロック解除はauホームページ、auショップで受付しております。
- ・ 他社のSIMカードをご使用になる場合、一部サービス・機能などが制限される場合があります。当社では一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- ・ SIMロック解除の操作は、ホーム画面→[設定]→[タブレット情報]→[SIMカードの状態]から行ってください。以降は、画面の指示に従って操作してください。
- ・ 詳しくは、auホームページをご参照ください。

## 利用できるデータの種類の

本製品は、次のファイル形式の表示・再生に対応しています。

種類	ファイル形式
音	.3gp、.mp4、.m4a、.3g2、.flac、.mp3、.mid、.xmf、.mxmf、.rttl、.rtx、.ota、.imy、.ogg、.mkv、.ts、.wav、.aac、.amr
静止画	.jpg、.png、.bmp、.gif、.webp
動画	.3gp、.mp4、.m4v、.3g2、.ts、.webm、.mkv

### memo

- ◎ サイズによっては再生できない場合があります。
- ◎ 著作権保護が設定されているデータは、再生できない場合があります。

## 主な仕様

ディスプレイ	約8.0インチ、約1,677万色、TFT全透過型 1,920×1,200ドット(WUXGA)	
質量	約286g(内蔵電池含む)	
充電時間(目安)	共通ACアダプタ 05(別売)	約200分
連続待受時間	国内	約920時間
連続テザリング 時間	約1.160分	
Wi-Fiテザリング 最大接続数	10台	
サイズ (幅×高さ×厚さ)	約125×214×7.9mm	
内蔵メモリ容量*1	ROM:約16GB RAM:約2GB	
アウトカメラ有効画素数	約500万画素	
インカメラ有効画素数	約200万画素	
無線LAN(Wi-Fi®)機能	IEEE802.11a/b/g/n/ac準拠	
Bluetooth®機能	対応バージョン	Bluetooth®標準規格Ver.4.1準拠*2
	出力	Bluetooth®標準規格Class 1
	通信距離*3	見通しの良い状態で10m以内
	対応プロファイル・機能*4	Bluetooth LE GATT SPP(Serial Port Profile) A2DP(Advanced Audio Distribution Profile) AVRCP(Audio/Video Remote Control Profile) HSP(Headset Profile) OPP(Object Push Profile) PBAP(Phone Book Access Profile) HID(Human Interface Device Profile) PAN(Personal Area Networking Profile) PAN NAP(Personal Area Networking-Network Access Point) PAN USER(Personal Area Networking-User) HOGP(HID over GATT Profile) MAP(Message Access Profile)
	使用周波数帯	2,402~2,480MHz

\*1 データとアプリで保存領域を共有しているため、本体内の保存可能容量はアプリの使用容量により減少します。

\*2 本製品およびすべてのBluetooth®機能搭載機器は、Bluetooth SIGが定めている方法でBluetooth®標準規格に適合していることを確認しており、認証を取得しています。ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なったり、接続してもデータのやりとりができない場合があります。

\*3 通信機器間の障害物や電波状態により変化します。

\*4 Bluetooth®機器同士の使用目的に応じた仕様のごとで、Bluetooth®標準規格で定められています。

## memo

◎ 連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。

## データ通信端末の比吸収率(SAR)について

この機種Qua tab 01のデータ通信端末は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

このデータ通信端末は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準<sup>(※)</sup>ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)で定められており、本データ通信端末に対するSARの許容値は2.0W/kgです。このデータ通信端末を本取扱説明書に記述する通常使用の場合のSARの最大値は0.560W/kgです。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

データ通信端末は、携帯電話等基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通信している状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、データ通信端末の出力は小さくなります。

通信中は、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、本データ通信端末が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、「携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。」と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

[http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts\\_press/fact\\_japanese.htm](http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm)

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

○ 総務省のホームページ

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm>

○ 一般社団法人電波産業会のホームページ

<http://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

○ auのホームページ

<http://www.au.kddi.com/>

\* 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

[au Wi-Fi SPOT]のご利用にあたっては、以下の利用規約の内容を承諾の上、ご利用ください。

株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス(以下「当社」といいます。))は、この利用規約(以下「本規約」といいます。))に従って、KDDI株式会社、沖縄セルラー電話株式会社又はKDDI・沖縄セルラーの通信設備などを使用して通信サービスを提供する通信事業者(以下「KDDI等」といいます。))の通信サービスの契約者(以下の3.項に定める条件を満たす契約者に限ります。以下「提供対象者」といいます。))に対して、[au Wi-Fi SPOT] (以下「本サービス」といいます)を提供します。お客さまは、ご利用開始後、本規約を遵守する義務を負うものとします。

1. 当社は、本サービスの提供にあたり、本規約のほか、別に定める「公衆無線LANサービス契約約款」及び「利用規約」の適用を受けます。本規約の規定と「公衆無線LANサービス契約約款」及び「利用規約」の規定が抵触する場合は、本規約の規定が優先して適用されます。  
また、KDDI等が本サービスに関して制定するご利用条件等は本規約の一部を構成し、本サービスを利用するもの(以下「お客さま」といいます。))はこれを遵守する義務を負います。当社及びKDDI等は、当該規定及びご利用条件等を本サービス用のWeb等への掲載、又はその他の合理的な方法により告知します。
2. 当社は、本サービス及び本規約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
3. 本サービスの提供対象者と利用可能エリアは、KDDI等の本サービス用のWeb等で掲載します。
4. 本サービスの提供は3項で指定する条件が満たされなくなった場合、自動的に終了するものとします。また、お客さまが本規約に違反した場合、お客さまに対する本サービスの提供を停止し又は終了することができるものとします。
5. 本サービスは、KDDI等が本サービス用に提供するアプリケーションを搭載したWi-Fi搭載機器で利用できます。  
お客さまは、自己の責任と負担において、本サービスを利用するために必要なWi-Fi搭載機器を保持管理するものとします。
6. 本サービスの利用により生じた債権は当社がKDDI等に譲渡し、その債権額をKDDI等から請求します。
7. 本サービスに関する著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。お客さまは本サービスに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行為を一切行ってはならないものとします。
8. お客さまは、本規約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
9. 本サービスの利用にあたり、当社がKDDI等からお客さまの氏名・契約電話番号及び契約の料金プランの情報の開示を受けることを承諾していただきます。
10. 当社が提供するサービスを通じて取得した個人情報、次の目的のために利用させていただきます。
  - ・サービスの紹介、提案、および申込受付のため
  - ・サービスの申込に基づくご本人さまの確認等のため
  - ・サービスや契約の期日管理等、継続的なお取引における管理のため
  - ・サービスの提供に関する妥当性の判断のため
  - ・他の事業者等から個人情報の処理の全部または一部について委託された場合等において、委託された当該業務を適切に遂行するため
  - ・お客さまとの契約や法律等に基づく権利の行使や義務の履行のため
  - ・市場調査やデータ分析等によるサービスの向上や開発のため
  - ・ダイレクトメールの発送等、サービスに関する各種ご提案やご案内のため
  - ・サービスの終了後の管理のため
  - ・その他お客さまとのお取引を適切かつ円滑に履行するため
11. 本サービス又は本規約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

附則 本改訂規約は、2013年10月31日から実施します。

■ 商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。



Google, Google ロゴ, Android, Android ロゴ, Google Play, Google Play ロゴ, Playミュージック, Playミュージック ロゴ, Playムービー, Playムービー ロゴ, Gmail, Gmail ロゴ, Google マップ, Google マップ ロゴ, ハングアウト, ハングアウト ロゴ, Googleマップナビ, Googleマップナビ ロゴ, Google Chrome, Google Chrome ロゴ, Google 音声検索, Google 音声検索 ロゴ, YouTube および YouTube ロゴは、Google Inc. の商標または登録商標です。

Microsoft®, Windows®およびWindows Vista®/Windows®7/Windows®8/Windows®8.1は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。  
Microsoft® Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating Systemです。

Microsoft®, Microsoft® Excel®, Microsoft® PowerPoint®, Windows Media®, Exchange®は、米国およびその他の国における米国Microsoft Corporationの登録商標または商標です。  
Microsoft® Word, Microsoft® Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

microSD, microSDHC, microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、京セラ株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。

WiMAXは、WiMAXフォーラムの商標です。

Wi-Fi®, WPA®, Wi-Fi CERTIFIED ロゴ, Wi-Fi Protected Setup ロゴはWi-Fi Allianceの登録商標です。

Wi-Fi CERTIFIED™, Wi-Fi Protected SetupはWi-Fi Allianceの商標です。

FacebookおよびFacebookロゴはFacebook, Inc.の商標または登録商標です。

Twitter, TwitterロゴはTwitter, Inc. の商標または登録商標です。

文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnnIMEを使用しています。  
iWnn IME©OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2009-2015 All Rights Reserved.

© 2014 Comic Communication Co., Ltd. All rights reserved.

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE MPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER FOR (i) ENCODING VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE MPEG-4 VISUAL STANDARD ("MPEG-4 VIDEO") AND/OR (ii) DECODING MPEG-4 VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NONCOMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED BY MPEG LA TO PROVIDE MPEG-4 VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION INCLUDING THAT RELATING TO PROMOTIONAL, INTERNAL AND COMMERCIAL USES AND LICENSING MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, LLC. SEE [HTTP://WWW.MPEGLA.COM](http://www.mpegla.com).

- (1) ACCESS, ACCESSロゴ, NetFrontは、株式会社ACCESSの日本国、米国その他の国・地域における商標または登録商標です。
- (2) 本製品の一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

本製品には、絵文字画像として株式会社NTTドコモから利用許諾を受けた絵文字が含まれています。

その他社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

■ Windowsの表記について

本書では各OS(日本語版)を以下のように略して表記しています。

- ・Windows 8は、Microsoft® Windows® 8, Microsoft® Windows® 8 Pro, Microsoft® Windows® 8 Enterpriseの略です。
- ・Windows 7は、Microsoft® Windows® 7 (Starter, Home Basic, Home Premium, Professional, Enterprise, Ultimate)の略です。
- ・Windows Vistaは、Microsoft® Windows Vista® (Home Basic, Home Premium, Business, Enterprise, Ultimate)の略です。

この取扱説明書で説明されている本製品にインストールされているソフトウェアについては、お客様に使用権が許諾されています。本ソフトウェアのご使用に際しては、以下の点に注意ください。

- (a) ソフトウェアのソースコードの全部または一部について、複製、頒布、改変、解析、リバースエンジニアリングまたは導出を行ってはなりません。
- (b) 法律や規則に違反して、ソフトウェアの全部または一部を輸出してはなりません。
- (c) ソフトウェアの商品性、特定目的への適合性、第三者知的財産権の非侵害などの黙示の保証を行うものではありません。

ただし、ソフトウェアに含まれている、GNU General Public License (GPL)、GNU Library/Lesser General Public License (LGPL) およびその他のオープンソースソフトウェアのライセンスに基づくソフトウェアならびに京セラ株式会社が許諾を受けたソフトウェアのご使用に際しては、当該ソフトウェアのライセンス条件が優先して適用されます。

なお、オープンソースソフトウェアについては、以降に明示しております「オープンソースソフトウェアについて」をご確認ください。

#### ■ オープンソースソフトウェアについて

本製品は、GNU General Public License (GPL)、GNU Library/Lesser General Public License (LGPL)、その他のオープンソースソフトウェアのライセンス条件が適用されるソフトウェアを含みます。GPL、LGPL およびその他のライセンスの具体的な条件については、本製品の「タブレット情報」からご参照いただけます。詳細については京セラ株式会社のホームページをご覧ください。

本製品には、京セラ株式会社が著作権を有するソフトウェアおよび京セラ株式会社が許諾を受けたソフトウェアが含まれています。

本製品に含まれる、京セラ株式会社がオープンソースソフトウェアの規格やライセンスに準拠し設計、開発したソフトウェアの著作権は京セラ株式会社または第三者が有しており、著作権法上認められた使用法および京セラ株式会社が別途認めた使用法を除き、お客様は京セラ株式会社に無断で頒布、複製、改変、公衆送信等の使用を行うことはできません。

#### ■ 輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。

また米国政府機関が定める米国輸出規制（Export Administration Regulations、およびその他の関連法令）、その他の国の法令等の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を直接的、または間接的とを問わず輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省、その他関係機関へお問い合わせください。

#### ■ 診断および使用状況データの記録

京セラ株式会社では、製品とサービスの品質の向上のために、お客様のご協力をお願いしています。京セラ株式会社は、予期しないシャットダウンやシステムエラーなどの診断イベントを追跡して対処し、品質とサービス向上を目的として、お客様の端末の故障診断および使用状況データ（お客様によるアプリケーションの使用状況情報、エラーに関するログ情報、およびお客様によるアプリケーションの使用に関する詳細情報（特定の機能、使用頻度、メモリ／電池の使用状況））を端末内に記録、保存しております。これらの情報はお客様より端末の修理依頼があった際に、お客様の同意のうえ収集することがあります。

#### [OpenSSL License]

Copyright © 1998-2011 The OpenSSL Project. All rights reserved.

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org/>)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OPENSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OPENSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

#### [Original SSLLeay License]

Copyright © 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

# 索引

## 記号 / 数字 / アルファベット

au ID	18
au Nano IC Card O4 LE	15
取り付け	15
取り外し	15
au Nano IC Card O4 LEスロット	14
au Wi-Fi接続ツール	60
auお客さまサポート	58
auかんたん設定	72
au災害対策アプリ	60
auシェアリング	22, 72
auスマートサポート	58
Lookout for au	58
リモートサポート	58
auスマートパス	61
au設定メニュー	72
auベーシックホーム	21
Bluetooth®機能	68
機器登録	68
起動	68
注意	10
データの送受信	68
パスキー	68
ペアリング	68
Chrome	48
Webページの移動	48
Webページの表示	48
Webページのメニュー	48
ブックマーク	48
履歴	48
Eメール	30
Eメールアドレスの変更	41
検索	35
作成	32
受信	34
設定	39
送信	32
デコレーションメール	34
添付	33
バックアップ	41
フォルダ作成	38
フォルダロック	38
振り分け条件	35, 38
迷惑メールフィルター	40
モード切替	32
Facebook	55
Gmail	45
アカウントの削除	45
アカウントの設定	45
更新	45
作成	45
受信	45
送信	45
転送	45
返信	45
Google Play	54
Googleアカウント	18
Googleマップ	55
周辺のスポット	56
道案内	56
iWnn IIME	27
キー操作音	27
キーボードタイプ	27
キーポップアップ	27
候補表示行数	27
自動カーソル移動	27
トグル入力	27
Keep	57
microSDメモリーカード	64
初期化	65
取り付け	64
取り外し	64
microSDメモリーカードスロット	14
microUSBケーブル	
接続	65
OS更新	81
PINコード	8
変更	75
PINロック解除コード	8
Playミュージック	53
曲検索	53
再生	53
プレイリスト作成	53
Playムービー&TV	53
SAR	83
SIMロック解除	82

SMS	43
SMS安心ブロック機能	45
SMSセンター	43
検索	44
削除	44
作成	43
受信	43
受信フィルター	44
設定	44
送信	43
転送	44
返信	44
VPN設定	73
Wi-Fi®	69
簡単設定	69
起動	69
スリープ設定	69
接続	69
切断	69
注意	10
ネットワークを追加	69
Wi-Fi Direct	70
YouTube	55

## あ

アウトカメラ	14
アカウント	75
アカウントを削除	75
アカウントを追加	75
同期	75
アフターサービス	82
アプリ一覧	22
ナビゲーション	23
メニュー	23
暗証番号	8
安心アクセス	59
安心ケータイサポートプラスLTE	82
安全上のご注意	4
位置情報の設定	74
イヤホンマイク端子	14
インカメラ	14
印刷	77
インターネット	48
引用入力(マッシュルーム)	26
ウィジェット	21
移動	21
削除	21
追加	21
音と通知の設定	73
音量調節	73
音量	73
音量上 / 下ボタン	14

## か

外部接続端子	14
各部の名称と機能	14
カメラ	51
画面の見かた	52
静止画撮影	52
設定	52
セルフタイマー	52
動画撮影	52
画面の設定	73
明るさ	73
回転	73
カレンダー	56
作成	56
タイトル	56
登録	56
メニュー	56
機内モード	72
基本操作	20
ギャラリー	53
データ再生	53
編集	53
緊急速報メール	60
クイック起動エリア	20, 23
言語と入力	75
Google音声入力	75
言語	75
テキスト読み上げの出力	75
故障とお考えになる前に	80

## さ

災害関連情報	60
災害用音声お届けサービス	60
災害用伝言板	60



充電	16
周辺機器	80
仕様	83
商標	84
ショットカット	21
移動	21
削除	21
追加	21
ズームイン/ズームアウト	20
スクリーンショット	24
スクリーンショットシェア	58
スタート画面	17
スタート画面の設定	74
ステータスアイコン	23
ステータスバー	20
ストップウォッチ	57
ストレージ	65
ストレージの設定	74
スピーカー	14
スマートフォン自動診断	59
スライド	20
スリープモード	17
セキュリティの設定	75
設定メニュー	72
ソフトウェア更新	81
アップデート	81
ご利用上の注意	81
ダウンロード	81

## た

タイマー	57
タッチ撮影	52
タップ	20
ダブルタップ	20
タブレット情報	77
知的財産権	84
通知アイコン	23
通知音の設定	24
通知パネル	24
ディスプレイ	73
明るさ	73
回転	73
データ通信端末の比吸収率(SAR)	83
データの初期化	75
テザリング	70
Bluetooth®テザリング	70
USBテザリング	70
Wi-Fi®テザリング	70
電源ボタン	14
電源を入れる	17
電源を切る	17
電卓	57
電池使用状況	74
バッテリーセーバー	74
時計	57
アラーム	57
ドラッグ	20
取り扱い上のお願	7

## な

内蔵GPSアンテナ部	14
内蔵Wi-Fi®アンテナ部	14
内蔵サブアンテナ部	14
内蔵メインアンテナ部	14
内部ストレージ	64
ナビゲーションバー	20

## は

バーコードリーダー	52
パケット通信	48
注意	11
バックアップとリセット	75
ハングアウト	55
光センサー	14
日付と時刻	76
表記方法	4
ファイルコマンド	65
フォルダ	21
移動	21
削除	21
作成	21
フリック	20
防水/防塵性能	9
ホーム画面	20
ホーム切替	21, 72

## ま

マイク	14
マッシュルーム	26
マップ	55
無線とネットワーク	72
メール	30
Eメール	30
Gmail	30, 45
PCメール	30
SMS	30, 43
文字入力	25
英語/その他ユーザー辞書	27
絵文字入力	26
顔文字入力	26
記号入力	26
切り取り	26
コピー	26
デンキ	25
日本語ユーザー辞書	27
貼り付け	26
フリック感度	27
フリック入力	26
フルキー	25
フローティングモード	25

## や

ユーザー補助	76
予測変換	27

## ら

レンズ部	14
連絡先	50
インポート	51
エクスポート	51
お気に入り	50
削除	50
作成	50
登録	50
編集	50
ロングタッチ	20

## わ

ワイルドカード予測機能	26
-------------	----



# ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

## 大切な地球のために、 一人ひとりができること。

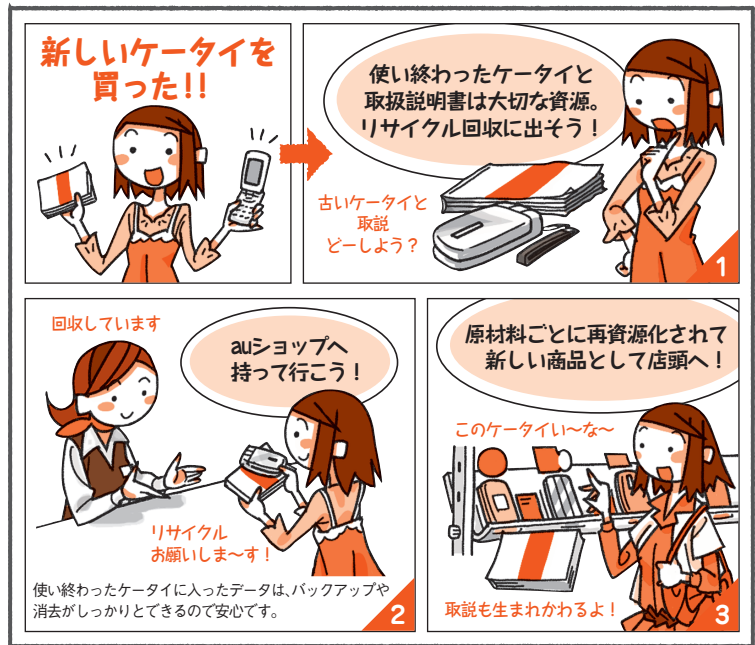
それは、たとえばケータイや取扱説明書のリサイクルという、とても身近なことから始められます。

ケータイの本体や電池に含まれている希少金属や、取扱説明書などの紙類はリサイクルすることができます。

取扱説明書などの紙類は古紙原料として、製紙会社で再生紙となり、次の印刷物に生まれ変わります。また、このリサイクルによる資源の売却金は、国内の森林保全活動に役立っています。

ご不要になったケータイや取扱説明書は、お近くのauショップへ。

みなさまのご協力をお願いいたします。



ご不要になったケータイや取扱説明書は  
お近くのauショップへ

<http://www.au.kddi.com/mobile/recycle>

# お問い合わせ先番号

## お客さまセンター

総合・料金・操作方法について（通話料無料）

受付時間 9:00～20:00（年中無休）

一般電話からは



0077-7-111

au電話からは

局番なしの157番

Pressing “zero” will connect you to an operator,  
after calling “157” on your au cellphone.

紛失・盗難時の回線停止のお手続きについて（通話料無料）

受付時間 24時間（年中無休）

一般電話からは



0077-7-113

au電話からは

局番なしの113番

上記の番号がご利用になれない場合、下記の番号にお電話ください。（無料）



0120-977-033（沖縄を除く地域）



0120-977-699（沖縄）

## 安心ケータイサポートセンター

紛失・盗難・故障について（通話料無料）

受付時間 9:00～21:00（年中無休）

一般電話／au電話から



0120-925-919



有害サイトから  
子供を守る!



やめましょう、  
歩きスマホ。



キケン!  
水ぬれ充電



この取扱説明書は再生紙を使用しています。

取扱説明書リサイクルにご協力ください。

KDDIでは、このマークのあるauショップで回収した、紙資源を  
製紙会社と協力し、国内リサイクル活動を行っています。

本冊子は、その一環として製作されております。



モバイル・リサイクル・ネットワーク  
携帯電話やPHSのリサイクルにご協力。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再  
利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・  
電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず、マークの  
あるお店で回収し、リサイクルを行っています。

2015年6月第1版

発売元:KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)  
製造元:京セラ株式会社